

KEIKYU
H A N D
B O O K
京急グループ会社要覧
2021-2022



[illegible]

TOP MESSAGE	3
京急グループ総合経営計画について	5
① グループ理念（抜粋）	5
② 長期ビジョン[2035年度に目指す将来像]	5
③ 長期経営戦略（長期ビジョン実現のための戦略）	6
■エリア戦略	6
■事業戦略	7
■コーポレートサステナブル戦略	7
④ 財務戦略	8
⑤ 中期経営計画（2021～2023年度）	9
■鉄道、バス、ホテル事業におけるローコストオペレーションへの変革	9
■保有資産の組み換え等による不動産事業の強化推進	10
■取り組むべき事業への経営資源集中による収益構造の変革	10
[中期経営計画]長期経営戦略につながる取り組み①	11
[中期経営計画]長期経営戦略につながる取り組み②	15
[中期経営計画]長期経営戦略につながる取り組み③	17
⑥ 京急ism（イズム）～京急グループが求める人材像～	18
京急グループの概要	
交通事業	
鉄道事業	19
乗合・貸切自動車事業（バス事業）	36
タクシー事業	41
不動産事業	
不動産販売業	43
不動産賃貸業	49
レジャー・サービス事業	53
流通事業	
百貨店・SC業	58
ストア業	60
京急プレミアポイント	63
その他の事業	64
京急グループのCSR・その他	
社会的責任に対する取り組み	67
危機管理	70
京急グループにおける安全・安心なサービス	71
環境	72
住民や自治体との取り組み	74
新規事業の創出	76
インバウンドへの取り組み	77
PR活動	79
CS活動	80
株主・投資家への取り組み　IR活動	81
京急電鉄 会社概要	83
京急グループ 決算・会社概要	
京急グループ 決算概要	88
京急グループ 会社概要	91
資料	
京急グループ年譜	107
民鉄16社比較	119
路線図／駅施設	121



TOP MESSAGE

京浜急行電鉄株式会社
取締役社長

原 田 一 之

平素より当社および京急グループの事業活動にご理解とご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症の影響により、経済や景気の先行きが不透明となり、京急グループの事業も緊急事態宣言発出などを受け、極めて厳しい状況で推移しました。強みであった羽田空港のインバウンド需要がストップしたほか、感染拡大による外出自粛や、WEB会議、テレワークの急速な普及による通勤客の減少など、かつてない急激な事業環境の変化にさらされました。

本年2月から一部ワクチン接種がはじまり、コロナ禍の収束に向けて世の中が動き出しましたが、すべてコロナ前に戻ることはないと考えられ、大変難しい時代が待ち受けています。

そのような中ではありますが、京急グループは大きな発展が期待できる品川・羽田・横浜を結ぶエリアを「成長トライアングルゾーン」と位置付け、そのポテンシャルを推進力として、事業の発展につなげてまいります。また、都心に近く、魅力ある観光、居住ゾーンとして注目を浴びている

三浦半島エリアを、「都市近郊リゾート」と位置付け、その創生に取り組みます。「成長トライアングルゾーン」「都市近郊リゾート」など恵まれた沿線を相互連携させ、発展、活性化を図ってまいります。

コロナ禍収束後の新たな生活様式の中でも、今一度われわれの存在意義・使命に立ち返り、グループ理念(5頁参照)や社紋(83頁参照)に込めた思いを胸に、グループ一丸となってこのような事業環境を乗り越えて、お客さまや株主の皆さまをはじめとする、すべてのステークホルダーの方々とともに、持続的な発展を目指してまいります。

新総合経営計画の策定

かねてから、人口減少の本格化や品川駅周辺開発事業の進捗に伴う財務の健全性確保の重要性などが京急グループの重要な課題と認識しておりました。これに加えて、新型コロナウイルス感染症拡大によるワークスタイル、ライフスタイルの急激な変化などといった新たに発生した課題に対応し、京急グループの持続的な発展を目指すため、2021年度をスタートとする新総合経営計画を策定いたしました。京急グループが2035年度に目指すべき将来像である長期ビジョンを「日本全国、そして世界とつながり、日本発展の原動力である品川・羽田・横浜を成長トライアングルゾーンと位置付け、国内外の多くの人々の生活と交流を支え、持続的に発展する豊かな沿線を実現する」と改定し、あわせて長期経営戦略・中期経営計画を改定・策定いたしました。

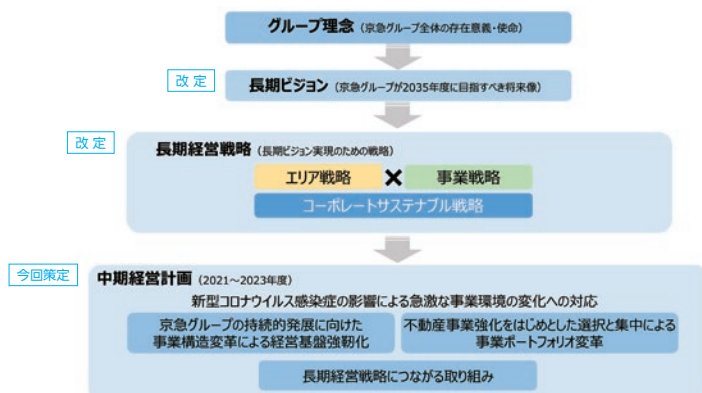
成長トライアングルゾーンを中心とした沿線の発展、経営基盤強靱化・ポートフォリオ変革、およびESG経営の徹底を推進し、長期ビジョン実現を目指してまいります。

京急グループは、今後もより一層皆さまに愛され、ともに発展する企業となるべく努力を続けてまいります。引き続きご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

京急グループ総合経営計画について

京急グループを取り巻く事業環境は、沿線の人口減少や各事業での競争激化などによって、大きな転換期を迎えております。さらに、新型コロナウイルス感染症の拡大により、テレワークの普及をはじめとしたワークスタイルの変化や訪日外国人の減少など、各事業とも、非常に大きな影響を受けております。急激な事業環境の変化への対応を進めるとともに、品川駅周辺開発事業の推進等によって持続的な発展を実現するために、2021年度から新総合経営計画をスタートしました。本計画では、前回の総合経営計画の振り返り、事業環境の分析および課題の抽出を行い、京急グループが2035年度に目指すべき将来像として、長期ビジョンを「日本全国、そして世界とつながり、日本発展の原動力である品川・羽田・横浜を成長トライアングルゾーンと位置付け、国内外の多くの人々の生活と交流を支え、持続的に発展する豊かな沿線を実現する」と再設定いたしました。新たに見直した長期経営戦略のもと、グループ一丸となって長期ビジョンの実現に向けて邁進してまいります。

京急グループ総合経営計画の体系



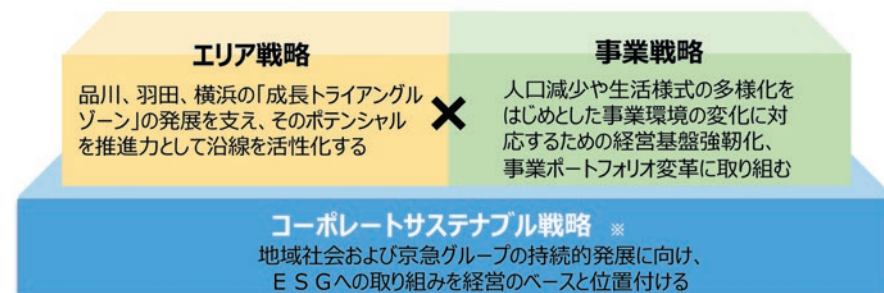
1 グループ理念(抜粋)

京急グループは、都市生活を支える事業を通して、新しい価値を創造し、社会の発展に貢献する

2 長期ビジョン[2035年度に目指す将来像]

日本全国、そして世界とつながり、日本発展の原動力である品川・羽田・横浜を成長トライアングルゾーンと位置付け、国内外の多くの人々の生活と交流を支え、持続的に発展する豊かな沿線を実現する

3 長期経営戦略（長期ビジョン実現のための戦略）



※ ESG 経営を徹底するため、前回総合経営計画のお客さま戦略を内包し、改定

エリア戦略

京急グループは、「成長トライアングルゾーン」を中心に、横浜以南や都営浅草線沿線等の各エリアと相互連携することにより、京急沿線の発展・活性化を図ります。



成長トライアングルゾーンとは

京急沿線の京浜臨海・京浜工業エリアは、開国以来日本経済成長の原動力であり、今後も羽田空港の国際化をはじめとする再編整備の進展により、さらなる成長と発展が期待されています。京急グループは、このエリアの発展を支える企業グループとして、品川・羽田・横浜を結ぶエリアを「成長トライアングルゾーン」と位置付けています。

品川

高度な技術を有する企業・人材が集積
・日本が誇る「ものづくり」「製造業の集積」
・世界で最も革新的な企業「グローバルイノベーターの集積」

日本有数の交通結節点

- ・羽田空港まで最短11分、「世界に一番近い東京」
- ・新幹線・リニア中央新幹線の発着、品川地下鉄構想

羽田

日本の経済・社会を支える羽田空港

- ・世界第5位の旅客数
- ・発着枠拡大(2020年3月～)による利用者増
- ・さらなる空港機能拡張、国際化進展による利用者増の期待

横浜

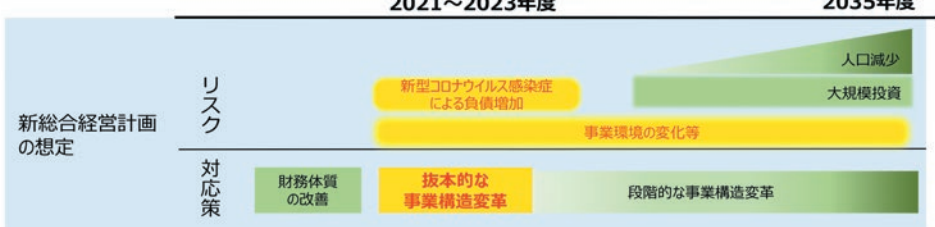
技術革新による産業空間や魅力ある産業観光
・京浜臨海部再編整備

日本有数の人口集中エリア

優れた交通インフラ(人・物の移動の優位性)
・鉄道・空路・道路・海路

事業戦略

	2021-2022年度	2023年度
1. 2021-2022年度		
2. 2023年度		



コーポレートサステナブル戦略

地域社会に密着し、公共交通事業等社会生活のインフラを支える京急グループの事業は、ESGの考え方と合致しています。そこで、地域社会および京急グループの持続的発展に向け、ESGへの取り組みを経営のベースと位置付け、ESG分野におけるKPIを設定し、企業価値向上の推移を可視化し、透明性の高い経営を目指します。

京急グループ全体で取り組むKPI(グループ全社で目指す社会課題解決の目標)



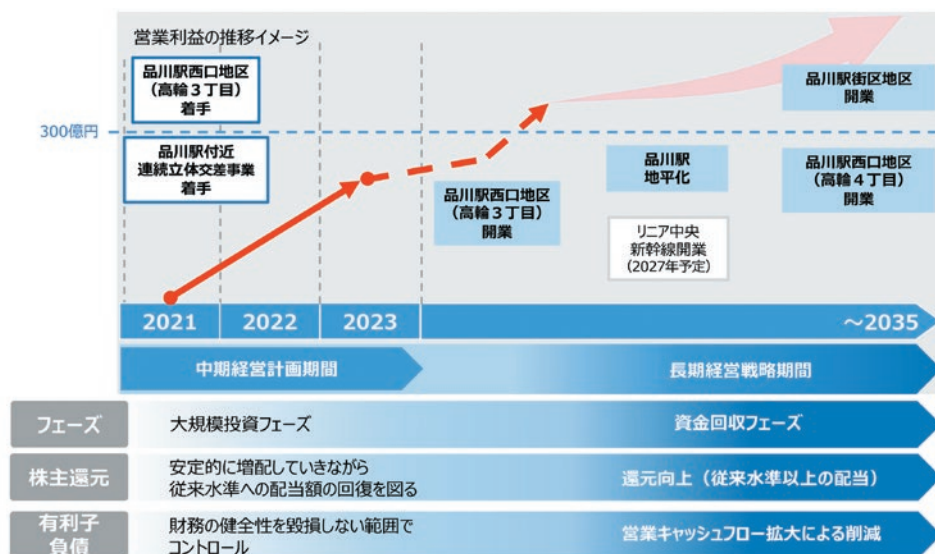
※1 京急電鉄のみの目標値。その他項目の目標値は各社ごとに設定

4 財務戰略

純有利子負債/EBITDA倍率

重視する指標	純有利子負債/EBITDA倍率 ・ ネットD/Eレシオ
資金の配分	・ フェーズにあわせて、成長投資、株主還元、負債削減など適切に配分

長期経営戦略期間の展望



大規模投資フェーズ(2021年度～)の方針

足元の新型コロナウイルス感染症の影響により負債が増加する中で、品川駅周辺開発事業などの大規模投資を着実に推進するため、キャッシュフローの強化および改善を図ります。

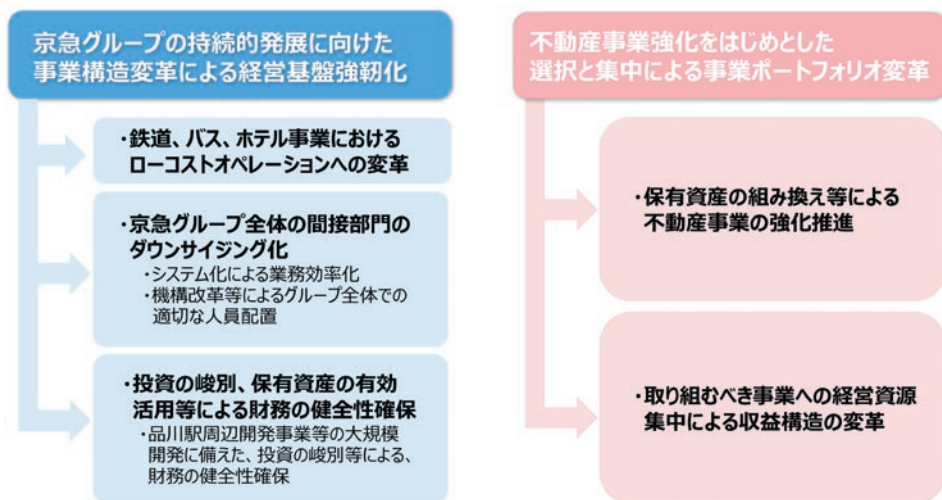


指標水準(2023年度)

営業利益 …… 230億円 純有利子負債／EBITDA倍率 …… 8倍以下

5 中期経営計画(2021~2023年度)

長期ビジョンの実現に向け、2021~2023年度の3年間は、新型コロナウイルス感染症の影響による急激な事業環境の変化に対応するため「京急グループの持続的発展に向けた事業構造変革による経営基盤強靱化」および「不動産事業強化をはじめとした選択と集中による事業ポートフォリオ変革」を柱といたします。また、京急グループの将来の成長に寄与する「長期経営戦略につながる取り組み」も推進してまいります。



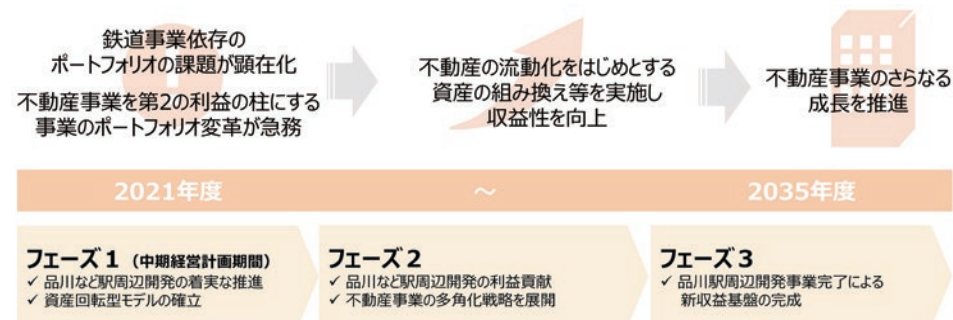
鉄道、バス、ホテル事業におけるローコストオペレーションへの変革

新型コロナウイルス感染症拡大による甚大な影響に対応するため、事業構造を抜本的に見直し、変革することで経営基盤の強靱化を徹底します。すべての事業においてローコストオペレーション化が必要ですが、特に事業構造上、大きく減益となっている鉄道、バス、ホテル事業において重点的に取り組みます。



保有資産の組み換え等による不動産事業の強化推進

前回の総合経営計画以降、推進してきた不動産事業を鉄道事業に並ぶ第2の利益の柱にするという事業のポートフォリオ変革の必要性が増しており、不動産事業のさらなる拡大を推進してまいります。そのため、京急電鉄が保有している不動産の流動化をはじめとする資産の組み換え等を実施することで、不動産事業のさらなる成長を推進し、収益性の向上を目指します。



中長期的な不動産事業推進の方針

駅周辺の開発推進

- ・将来の収益基盤となる品川駅周辺開発事業の着実な推進
- ・まちづくりと連携した駅周辺再開発等による不動産事業の持続的な強化推進

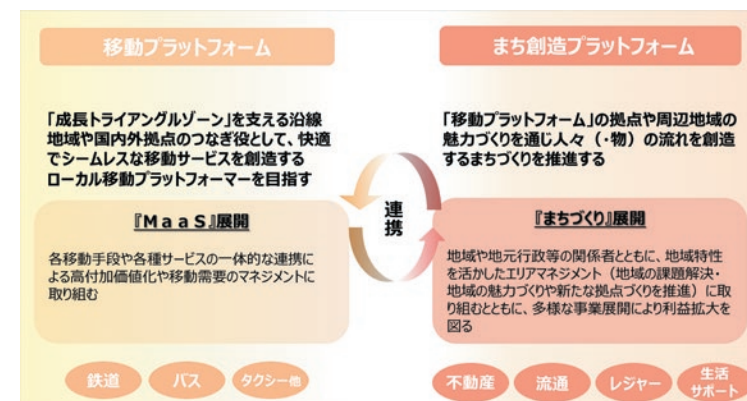
流動化を活用した不動産事業の拡大

前中期経営計画期間からの継続

- ・賃貸物件のテナント入れ替えなどを手法としたバリューアップ
- ・分譲マンションの安定供給継続、賃貸マンションの資産回転も含めた利益確保とキャッシュ回収

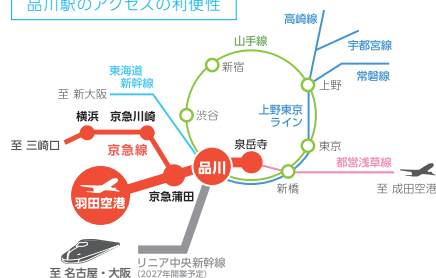
取り組むべき事業への経営資源集中による収益構造の変革

収益構造の変革に向け、各事業を「移動プラットフォーム」と「まち創造プラットフォーム」に分類し、各プラットフォームの方針ののっとり、経営資源の集中、各事業の方向性を定め、両プラットフォームを連携させて「収益」「利益」の早期回復を図ってまいります。



品川エリア

品川駅のアクセスの利便性



※ Google Maps から引用し京急電鉄作成

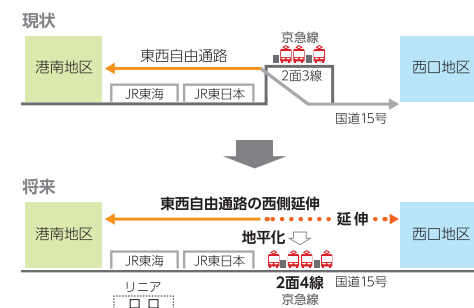
	2019	2020	2021	2027
連立事業 (品川駅地平化)		連立事業 事業認可	連立事業 工事着手	品川駅地平化
品川駅街区地区	区画整理 事業認可			連立事業と 一体整備
品川駅西口地区 (高輪3・4丁目)		SHINAGAWA GOOS 閉館		3丁目地区開業
				4丁目地区開業
				2027 ・リニア中央新幹線開業(予定)

京急・JR各線・新幹線が乗り入れる羽田空港至近の品川駅は、リニアの開業や地下鉄延伸構想、次世代交通ターミナル計画など新たな交通モードも加わり、日本有数の交通結節点となります。さらに駅周辺には京急電鉄をはじめとした、広大な開発区域を擁しており、国内最大級の大規模開発が一気に推し進められることにより、「日本の玄関口」として、スーパー・メガリージョンの一翼を担うまちへと生まれ変わります。



※Google Maps から引用し、京急電鉄作成

品川駅の地平化(2面4線イメージ)



西口地区では、地域が持つ歴史や豊かな緑地との調和をとりながら、品川の交通結節点としての強みを生かし、ビジネス拠点の形成を目指します。多様なMICE空間、時間消費型の商業施設や国際水準のホテルなどさまざまな都市機能の集積を図るとともに、アフターコロナの新たな生活様式や社会的な価値観の変化にも対応した国際交流拠点・品川にふさわしい新たなフラッグシップエリアを実現します。さらに、当開発にトヨタ自動車株式会社を共同事業者として迎え、同社とともに、持続可能なまちづくりを推進します。

高輪3丁目地区開発概要(想定)	
開発範囲	約25,000㎡ (旧SHINAGAWA GOOS敷地)
延床面積	約200,000㎡超
用途	オフィス・MICE・

高輪3丁目地区開発概要(想定)	
開発範囲	約25,000㎡ (旧 SHINAGAWA GOOS敷地)
延床面積	約200,000㎡超
用途	オフィス・MICE・ 商業・ホテルなど



※西口地区（高輪3丁目）複合施設イメージ
※パースはあくまでもイメージであり、実際とは異なる場合があります

駅街区地区では、大規模ターミナル直上・直結という抜群の利便性を生かした複合施設を計画しています。また、国道15号上空を活用したデッキ整備計画(国道15号・品川駅西口駅前広場)とも連携し、世界と日本各地から人々を迎え入れる「品川の顔」となるように、国際交流拠点として機能的で分かりやすい駅・まち一体型の開発を目指します。



※駅街区開発イメージ
※パースはあくまでもイメージであり、実際とは異なる場合があります

羽田エリア

新型コロナウイルス感染症拡大以降、航空旅客数の減少が続いていますが、2020年3月末に実施された発着枠拡大や羽田空港周辺エリアにおける開発が活況であることなどから、新型コロナウイルス感染症の収束以降は、需要回復が想定されます。羽田空港のさらなる機能拡張と国際化の進展にあわせ、空港機能の下支えを担うとともに、羽田周辺地域と空港の発展とのつなぎ役を担ってまいります。

羽田空港アクセスを担う

価格優位性を活かしたサービス展開や輸送力の増強、インバウンド施策の継続等により、羽田空港アクセスにおける確固たる地位の確立を目指します。



羽田空港周辺エリアの活性化の継続推進

拡大してきた各事業を積極的に展開し、羽田空港利用者のニーズを充足させ、エリアの活性化を図ります。



横浜・川崎エリア

横浜・川崎にまたがる京浜臨海部再編整備や、エンターテインメント機能の集積により発展する、ベイエリアと周辺地域との共生を目指したまちづくりを推進します。

さまざまな開発プロジェクト等を推進



●みなとみらい21中央地区53街区開発事業

交通利便性が高く、また地区内の重要な歩行者ネットワークである「グランモール軸」と「キング軸」が交差する結節点に位置し、みなとみらい21中央地区の中で新たな核となる53街区。京急電鉄ほか4社は53街区における共同事業として、高品質なオフィスを中心に、ホテル、店舗、オープンノベーション施設、コモンスペースなど多様な空間を有した2棟(WEST棟・EAST棟)で構成する大規模複合ビルを、2024年3月末に竣工予定です。



●横浜市旧市庁舎街区等活用事業

京急電鉄が参画し、三井不動産(株)を代表企業とする8社で構成されるコンソーシアム「KANNAI8(呼称:カンナイエイト)」は、「国際的な産学連携」「観光・集客」機能の導入を図り、賑わいある地区を形成するまちづくりを推進しています。今後は、2025年竣工を目指し、「KANNAI8」が掲げる理念である「継承・再生・創造」と、事業コンセプトである「MINATO-MACHI LIVE」に基づき、計画の具体化を進めてまいります。



●川崎市との包括連携協定に基づくまちづくりの推進

京急電鉄は、東京圏の交通ネットワークにおいて、羽田空港や品川・横浜と川崎を結び、また、川崎市内においては、京浜臨海部や殿町国際戦略拠点 キング スカイフロントへのアクセスを担うとともに、川崎の産業や文化・観光を支える公共交通として大きな役割を担っています。2017年に川崎市と締結した包括連携協定に基づき、川崎市と連携し、駅周辺の活性化と交通結節機能を強化、沿線の産業や観光などの発展に資する、誰もが暮らしやすいまちづくりを目指します。

お客さまに選ばれる京急グループの実現／ リスクマネジメントの徹底／ESG経営の徹底

お客さま満足度向上に努め、お客さまに選ばれる京急グループの実現

京急グループは、お客さま満足度調査などを通じ、お客さまに寄り添った取り組みを推進し、すべての事業・業務において、お客さまに選ばれる企業集団を目指します。また、お客さまに選ばれる京急グループ実現のために、すべての社員が活躍できる就業環境の充実、働き方改革を推進してまいります。



経営に重大な影響を及ぼす恐れのあるリスクを回避・最小限にとどめ、 顕在化したリスクを最小化するリスクマネジメントの徹底

経営に重大な影響を及ぼす恐れのあるリスクを把握し、分析・管理をすることで、その影響を事前に回避、もしくは最小限にとどめるとともに、リスクが顕在化した場合には、影響を最小化するためのリスク管理体制を整えてまいります。



地域社会および企業価値向上のため、事業を通じたESG経営の徹底

京急グループのCSR方針に基づき、長期経営戦略における「コーポレートサステナブル戦略」に記載したKPI達成に向け、グループ全体でESG経営を推進。事業を通じた地域価値の向上と企業価値の最大化を図ります。



人に、地域に、未来につなぐ。
京急グループSDGs

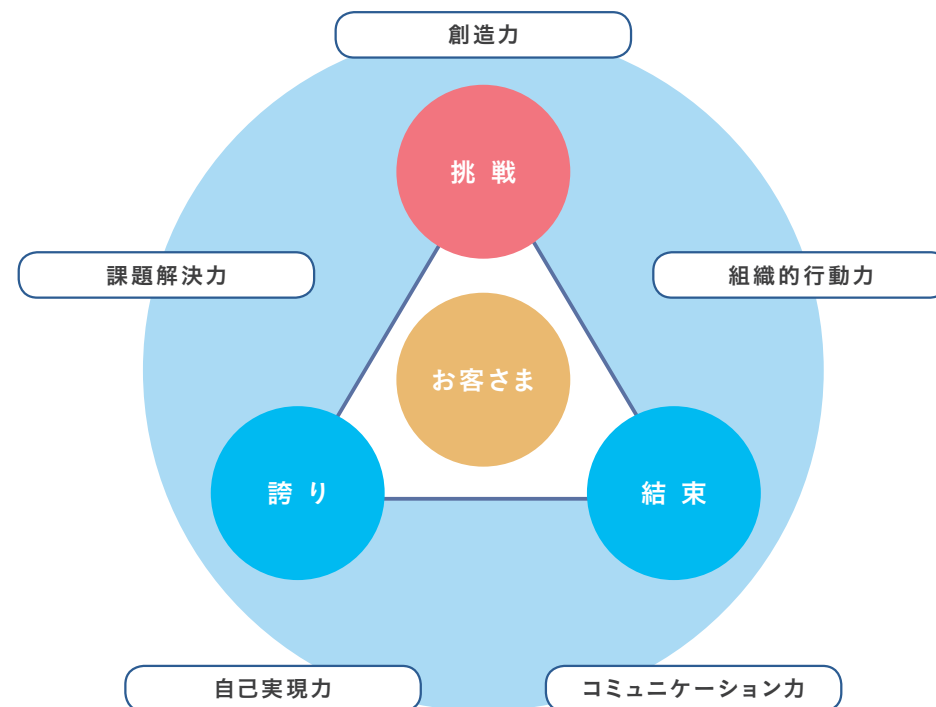
6 京急ism(イズム)～京急グループが求める人財像～

「京急ism」は、京急グループが培ってきた強みを正しく認識しつつ、さらなる発展に向けて、すべての従業員が理解し、共有すべき価値観であり、挑み続けるべき目標として掲げられている人事ビジョンです。特に、中期経営計画期間においては、「急激な事業環境の変化」に早急に対応するため、「挑戦」を重点キーワードとして、徹底したお客さま志向のもと、グループ全体が一丸となり、新たな可能性に挑み、新しい価値を創造する人財集団を目指します。また、京急ismの実現に向け、「5つのチカラ」をグループ共通の人財育成方針としています。

人事ビジョン【京急ism】

- 誇り** 一人一人がプロフェッショナルとして自律し、課題解決意識をもって業務に取り組む
- 結束** 目的・方向性を共有し、グループの連携力を最大限に活かして業務に取り組む
- 挑戦** 新たな可能性に挑戦し、お客さまに新しい価値を提供し続ける

人財育成方針【5つのチカラ】



交通事業

鉄道事業

都心から川崎・横浜・横須賀を経て三浦半島に至る本線、空港線、大師線、逗子線、久里浜線の5路線を運営。通勤・通学の足として暮らしを支えています。一方で、羽田空港の航空需要の増大にあわせ、羽田空港アクセスを強化。安全・安定した輸送サービスを通じ、沿線地域の発展に貢献しています。

- 鉄道事業
- 乗合・貸切自動車事業（バス事業）
- タクシー事業

|||| 都心への通勤をはじめとする、お客さまの移動の快適性を向上

■座席指定ウィングサービス

平日の朝、三浦海岸駅・横須賀中央駅・金沢文庫駅・上大岡駅から品川駅・泉岳寺駅までゆったり座って通勤できる「モーニング・ウィング号」。上大岡～品川駅間はノンストップで運行しているため、三浦・横須賀方面から都心への通勤に京急線を快適に利用していただくことができます。多くのお客さまにご好評いただいていることから、2021年5月6日から新造車両を使用し、「モーニング・ウィング3号」を12両編成化し、座席数を128席に拡充しました。平日の夕方から夜、お勤め帰りやお出かけ帰りに、必ず座れる電車が「イブニング・ウィング号」です。品川～上大岡駅間はノンストップで運行し、上大岡駅以南は快特停車駅に停車します。また、2019年10月から、土休日における都心と三浦半島への移動の快適性向上のため、一部車両で座席指定の「ウィング・シート」サービスを開始し、2021年3月19日から前売り発売を開始しました。

座席指定券購入サイト「KQuick」

WEB（スマートフォン、PC）で、「モーニング・ウィング号」、「イブニング・ウィング号」、「ウィング・シート」の「Wing Ticket」および「モーニング・ウィング号」の「Wing Pass」をいつでもどこでも購入することができ、発売機に並ぶことなく、QRコードを係員にご提示いただくことでスムーズに乗車が可能です。窓側・通路側・補助席や号車など希望条件の選択も可能です。購入には会員登録（無料）が必要です。

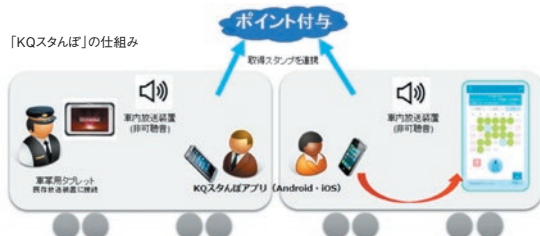
※QRコードは（株）デンソーウェーブの登録商標です



「座席指定ウィングサービス」空席情報画面

■特急列車などの混雑を緩和する「KQスタンプ」アプリを配信

2019年7月からサービスを開始した「KQスタンプ」は、平日朝の通勤ラッシュ時間帯における、特急列車などの混雑緩和を目的としたアプリです。平日7時30分～9時の間に、上り平和島～品川駅間において、比較的混雑度合いが低い普通列車へご乗車された京急プレミアポイントカードをお持ちのお客さまにポイントを付与し、普通列車への乗車を推奨することで混雑緩和を図ります。非可聴音をアプリに認識させることでポイント付与する日本初の仕組みで、普通列車走行中に流れる自動車内放送に、人間の耳ではほぼ聞き取れない非可聴音も同時に放送。乗車中のお客さまが「KQスタンプ」アプリを操作することで京急プレミアポイントが付与されます。



|||| 連続立体交差事業

■大師線連続立体交差事業

川崎市の都市計画事業である大師線連続立体交差事業のうち、段階的整備区間として、東門前～小島新田駅間の約980mを、2019年3月に地下へ切り替えました。これにより、4か所あった踏切道のうち産業道路第1踏切道（東京大師横浜線）を含む3か所が除却され、踏切事故の解消や、道路交通の円滑化が図られました。さらに、廃止された東門前第2踏切道については、川崎市により跨線人道橋が整備されました。また、新たに地下駅となった大師橋駅では、エレベーター・エスカレーターを設置し、お客さまの利便性向上を図りました。2021年度は、大師橋駅の駅舎工事や地上部の鉄道施設の撤去などを進めています。



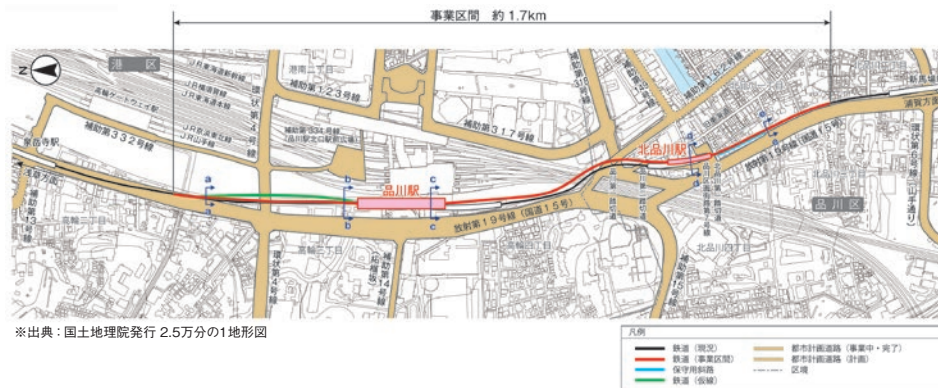
東門前駅付近の仮橋の撤去



産業道路部分の踏切版の撤去

■品川駅付近連続立体交差事業

泉岳寺～新馬場駅間においては、品川第1踏切道（八ツ山通り）をはじめとする計3か所の踏切道が存在し、踏切事故や交通渋滞の要因となっています。そのため、東京都の都市計画事業として同区間を高架化し、3か所の踏切道を除却します。また、品川駅を地平方化および2面4線化し、利便性および安全性の高い駅へと再編します。2020年4月に同区間の連続立体交差事業が都市計画事業として認可されました。2021年度は、本格的に工事を進め、早期事業完了を目指していきます。



※出典：国土地理院発行 2.5万分の1地形図

安全・安心への取り組み

■2021年度 鉄道本部 安全重点施策

『一人ひとりが京急を支えていることを自覚し、
さらなる安全のため些細な変化に気付ける感性を磨こう』

具体的な目標

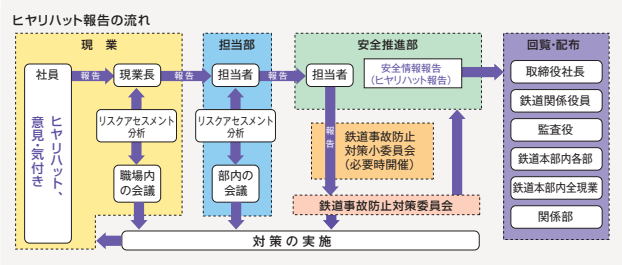
- 鉄道運転事故
有責事故0件の継続
- 輸送障害
内部要因0件（外部要因も減少）
- インシデント
0件の継続

取組計画

- ①事故・トラブルおよび自然災害等の教訓を活かし、潜在リスクを予測する能力を磨く
- ②コンプライアンス意識を確実に浸透させ、その効果を確認
- ③基本動作の理念を理解し、応用力を磨く
- ④意識・知識・技術の継承と教育訓練のPDCAサイクルの推進
- ⑤強靱なインフラを目指し、設備・施設を早期に充実させる

■ヒヤリハット・事故情報などの収集・活用

「ヒヤリハット」や安全に関する「意見・気付き」など、輸送の安全に係る情報については、体系的に集約・活用する体制を整備しており、2019年12月から「ヒヤリハット継続案件」を安全情報報告に追加し、進捗状況・対応状況が分かるようにしました。



■2020年度のヒヤリハット情報による改善例

乗務員からの意見に対する対応

京急蒲田駅において、乗務員交代のため、ホームドアに設置している乗務員用乗降扉を開扉したところ、乗降扉の前にいた子どものお客さまに気づかず接触しそうになったという意見を受け、乗降扉を一部透過型にすることで視認性を向上させ、危険性を低減しました。



■安全への設備投資（2021年度計画）

	2021年度計画	2020年度設備投資実績
総額	206億円	154億円
① 安全関係設備投資額	194億円	139億円
(1) ホームドア設置工事	22億円	21億円
(2) 変電所・電気保安設備などの電気施設の更新・改良	21億円	16億円
(3) 防災・地震対策	7億円	9億円
(4) 駅改良工事（耐震補強含む）	36億円	17億円
(5) 新造車両と車両更新	46億円	26億円
(6) 連続立体交差工事	30億円	17億円
(7) その他の安全対策	32億円	33億円
② その他	12億円	15億円

■車両の安全対策

毎年度、継続的に車両の新造を進めており、2020年度は8両、2021年度は12両を新造します。

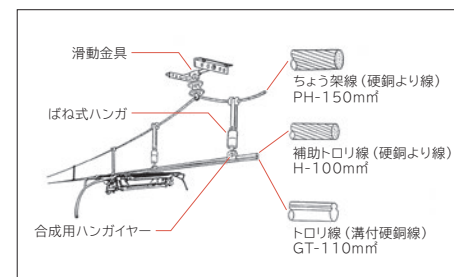
※2021年度計画 ●新造／1000形ステンレス車：12両（4両編成×3本）



1000形（1890番台）

■鉄道の要でもある電車線

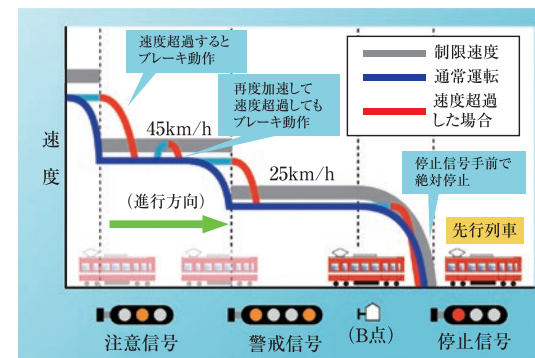
電車に電気を送る電車線の架設方法は、京急電鉄独自の合成電車線と、シンプルカテナリーの2種を採用していますが、今後は、切れにくく、より安全性の高い合成電車線化を全線で推進していきます。また、列車を走行させながら鉄柱間の径間、電車線の高さ・偏位・太さを測定できる営業車搭載型架線検測装置を導入し、保守作業の効率化を図っています。



■高機能ATSの導入

①C-ATSの導入

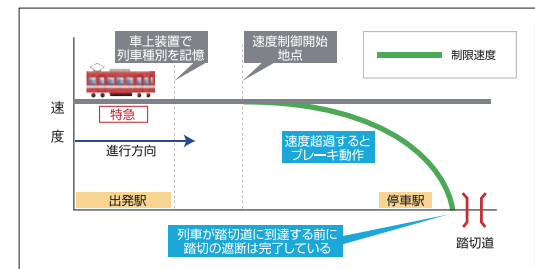
ATS（自動列車停止装置）は、運転士が誤って停止信号を現示する区間に進入しないように、停止信号の手前に自動的に列車などを停止させるバックアップ装置です。1968年から導入した1号型ATSを更新し、2009年から運用を開始した高機能ATS（C-ATS）は、高い信頼性と安全性が実証され、新幹線でも採用されている伝送方式を採用。それぞれの信号区間の制限速度にあわせてより細かい速度照査（スピードチェック）が可能になったほか、信号区間内を連続的に制御することができます。また、急曲線区間や分岐区間（ポイント）、線路終端部などでの速度制限にも対応し、保安度がさらに向上しました。



C-ATSの動作概要

②踏切道防護システムの導入

2012年6月、C-ATSの機能向上による「踏切道防護システム」の全線整備が完了しました。このシステムは、駅に停車すべき列車が誤って駅を通過した場合に、踏切道手前までに列車を停止させるか、踏切道に到達する前に踏切遮断機の遮断が完了するように列車を制御し、踏切道におけるさらなる安全性を向上させたものです。

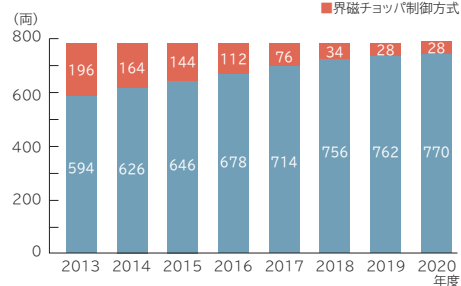


「踏切道防護システム」の動作概要

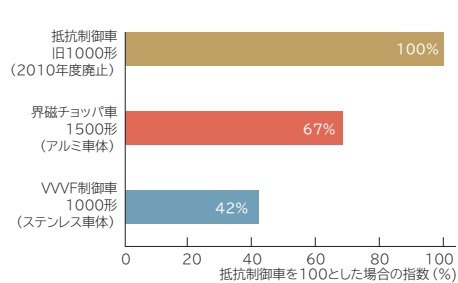
■リサイクル可能な省エネルギー車両を導入

電車の制動時に発生する電力を架線に戻し、ほかの電車の動力源として有効活用できる「電力回生ブレーキ」を備えた「界磁チョップパ制御方式」を1978年度から採用。1990年度からは、さらに電力回生効率を高めた「VVVF制御方式」を採用しています。なお、2010年度に従来型の抵抗制御車両が廃止となり、全車両が「電力回生ブレーキ」を備えた省エネ車両となりました。電力量の削減効果は、約30%におよんでいます。また、1987年度以降「アルミ合金製」車体、2006年度以降「ステンレス製」車体の車両を採用し、従来車に比べ約15%の軽量化を達成しています。

省エネ車両導入の推移



車種による運転用エネルギーの違い



■環境を守るさまざまな設備

公共交通機関として欠かせない鉄道は、航空機、乗用車など数ある輸送機関の中でもとりわけエネルギー効率の良さで注目されていますが、電車の運転本数の増加や、駅にエスカレーターやエレベーターを設置することに伴い、必要とする電力は年々増加しています。そこで、電力使用量を抑制するため、省エネ車両の導入、車両の軽量化および電力の再利用に取り組んできました。この省エネ車両の列車がブレーキをかけるときに発生する電力（回生電力）をフライホイールに機械的エネルギーの形で蓄勢し、必要なときに電力に変換して電車線に戻す「フライホイール式電車線電力蓄勢装置」や、回生電力を直流から交流に変換し、駅の高压配電設備に供給する「電力回生インバータ装置」を設置し、電力の有効活用を図り、電力使用量の抑制に努めています。また、電力の安定供給を図るため、変電所の新設や高性能機器への更新を行ってきました。なお、現在20か所ある変電所は、すべて総合司令所施設司令が遠隔制御しています。

フライホイール式電車線電力蓄勢装置

1981年に瀬戸変電所に試験的に設置。その実績を踏まえ、1988年8月に逗子線神武寺～新逗子駅（現 逗子・葉山駅）間に逗子フライホイールポストを新設。2020年度は、この装置により逗子線内で使用されている電力の約17.3%を再生利用しています。



フライホイール式電車線電力蓄勢装置

電力回生インバータ装置

1998年5月にフライホイール式電車線電力蓄勢装置と同じ目的で羽田変電所に導入しました。

代替フロンの使用削減

変電所の整流装置の冷媒は、オゾン層破壊係数と地球温暖化係数がゼロとなる、純水ヒートパイプ自冷式を採用しています。

■駅の安全対策の実施

①足下灯の設置

ホームと車両の隙間が空いている駅においては、従来からの足元を照らす照明をつけていますが、近年では、より気付きやすい自動点滅式の足下灯（そっかとう）を設置し、注意喚起を行っています。現在17駅に、足下灯を設置しています。

②非常停止ボタンの設置

ホーム上の「非常停止ボタン」を押すことで、運転士に危険を知らせることができる装置を、京急線全駅に設置し、事故の防止を図っています。



■駅ホームの改良工事でより安全、快適に

ホームの安全性と利便性をより高めるため、2020年度は黄金町駅でホームの段差や隙間を縮小させる改修工事が完了し、2021年度はホーム上家の延伸および改修を進めています。今後も計画的に改良工事を進め、安全、快適な駅を目指します。

■ホームドアの設置

駅ホームにおけるさらなる安全性の強化を図るため、ホームドアの整備を進めています。2021年度は平和島駅、京急東神奈川駅、日ノ出町駅、追浜駅、汐入駅のホームドア設置工事に取り組みます。



黄金町駅ホーム



平和島駅に設置しているホームドア

■踏切道の安全対策

踏切道で緊急事態が発生したときに、列車運転士に知らせるための非常ボタンを京急線全踏切道に設置しています。夜間でもボタンと案内看板が目立つように反射材料を採用しているほか、イラストや英語表記を加え、外国人にもわかりやすい表示にしています。



■耐震補強工事

2020年度は京急川崎～八丁畷駅間および平和島駅構内高架橋の一部の耐震補強工事が完了しました。2021年度も引き続き、平和島駅構内高架橋の工事を実施します。今後も計画的に高架橋耐震補強を進め、さらなる耐震機能の向上のため工事に取り組んでいきます。



平和島駅構内高架橋

■法面防護工事

法面の安定性を調査する定期検査を実施しており、必要箇所には法面防護工事を行っています。2020年度は追浜駅構内などで法面防護工事を完了しました。2021年度以降も定期検査結果に基づき、適切な管理をしていきます。



追浜駅構内法面防護工事

■定期的な検査と整備

新町・金沢・久里浜検車区・品質管理区・機械区・電機区においては、電車を安全に運行するための定期的な車両の検査および快適な車両を提供するための整備を行っています。また、営業線の安定運行を円滑に行うため、総合司令所の運輸司令と連携し、突発的な事態にも素早く対応できるよう、体制を整えています。



久里浜検車区での点検

■線路の点検と保守作業

電車の安全輸送はもちろんのこと、快適な乗り心地を追求することも重要な課題となっています。線路の保守作業は、軌道検測などの保守点検を定期的に行い、軌道の整備をしているほか、深夜の作業の進捗を図るため、大型保線機械を導入し保守作業の効率化を推進しています。



■鉄道テロ対策

鉄道テロ対策の一環として、駅係員や警備員などによる列車内、駅構内、鉄道施設などの巡回、点検を行っています。また、ホームから駅事務室への問い合わせや、不審物を発見した際の通報に使用できるインターホンを全駅に設置しているほか、駅構内への防犯カメラの増設も進め、2020年度末時点で864台を設置。また、羽田空港第3ターミナル駅には、映像からカートや不審物などの不動態物を検出する「放置物探知機能」を一部の防犯カメラに導入しています。さらに、警察・消防に協力をいただき、テロを想定した訓練を行っています。



■鉄道事故復旧訓練

万一、重大事故が発生した際に迅速に対応できるよう、毎年秋に鉄道事故復旧訓練を実施しています。2020年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、一般のお客さまへ公開せず、例年より訓練参加者を約半数に絞り込み訓練を実施しました。「暴風雨の影響により、線路内に倒木が発生、走行中の列車が衝突し脱線、乗客に負傷者が発生し、線路・電気・通信設備が損傷する」という設定で復旧訓練を実施するとともに、ベテランから中堅や若年層職員への技術継承も行いました。



■「京急ファミリー鉄道フェスタ リモート版」の開催

年に1回、普段公開していない京急電鉄久里浜工場を会場として、「京急ファミリー鉄道フェスタ」を開催。さまざまなイベントを通して、楽しみながら京急電鉄の交通事業や安全・安心への取り組みを知っていただく良い機会になっています。2020年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点からリモートで開催しました。



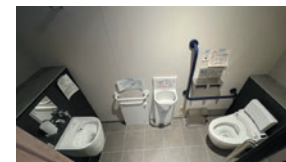
|||| サービスの向上

■駅施設の改良

金沢文庫駅の旅客用トイレをリニューアルし、男女トイレのブース内に乳幼児連れ用設備（ベビーチェア、おむつ交換台など）やオストメイト用設備を分散設置することで、多様なお客さまが円滑に利用できるよう配慮しました。ほかにも、逗子・葉山駅の旅客用トイレ改修、黄金町駅のホーム上家改修および各駅エスカレーターの更新などを実施し、安全で利便性の良い駅施設を整備しています。



金沢文庫駅旅客用トイレリニューアル



ブース内の乳幼児連れ用設備・オストメイト用設備

■駅係員のサービス向上

①全駅係員がAEDによる普通救命講習を受講

2006年6月から設置を開始したAED（自動体外式除細動器）は、同年11月には全駅設置を完了。現在では、泉岳寺駅を除く全72駅に82台を設置しています。AED導入に際して、京急線全駅の駅係員が普通救命講習を受講し、非常時の使用に備えています。



②サービス介助士の資格取得を推進

お年寄りやからだの不自由なお客さまが、安心して駅を利用いただけるよう、サービス介助士の資格取得を推進。また、「普通救命講習」を受講することで、お客さまからの介助要請や急病人に対して的確に対応できるよう努めています。さらに、お客さまが有資格者をひと目で識別できるよう、バッジによる資格取得表示も行っています。



■公衆無線LAN (Wi-Fi) サービスを拡大

訪日外国人向けフリーWi-Fiサービスの導入で、より利便な無料インターネット利用環境を拡大しています。2015年4月には、KDDI系列の「TRAVEL JAPAN Wi-Fi」に参画、2017年1月には、NTT系列の「KEIKYU FREE Wi-Fi」の提供を開始し、京急線全駅および全車両にて、海外からのお客さまにWi-Fiサービスを提供しています。

■京急お忘れものセンター

当施設は京急鶴見駅から徒歩2分に位置し、京急線内のお忘れものを保管・管理（現金・貴重品・個人情報が含まれる物など法律で定める物件を除き3か月間、傘は1か月間）しています。平日に時間がとれないお客さまにもご利用いただけるように、土休日でも受付対応しています。



車両の概要

■車両一覧

1000形
(貫通形 1800・1890番台)



1000形
(ステンレス車)



1000形
(1200番台)



2007年に京急電鉄初のステンレス車体を採用し登場した車両です。車体にはカラーフィルムで京急の赤い電車のイメージを表現し、先頭正面部は普通鋼に赤色を塗装して従来のスタイルを残しています。側窓は一部開閉可能となっています。先頭車両に車いすスペースを設けるなどバリアフリー対応をするとともに、車内に非常脱出ハシゴを設置するなど、安全性向上を図っています。乗務員室は運転台を高くするなど、乗務員の安全性と居住性を向上しました。2012年度の新造車両からLED照明を採用し、省エネルギー化を図っています。2015年度の新造車両1800番台からは車体側面に幅広の赤色と白色フィルムを貼り、従来の塗装車両に近づけるようラッピングを施しています。2017年度の新造車両1200番台からステンレス車体に全面塗装が実現し、京急の特徴である赤い電車が復活しました。2020年度には、新造車両1890番台が投入され、自動回転式座席(L/C座席)、京急電鉄初となる車内トイレを導入しました。<4両編成16本(64両)、6両編成24本(144両)、8両編成18本(144両)>

●製造初年/2007年3月 ●定員/119人(先頭車)・130人(中間車) ●自重/33.5t(M2uc、M2sc)・32.5t(M1u、M1s)・32.0t(M1u)・28.5t(M2s)・24.5t(Tu、Ts) ●最大寸法(長さ×幅×屋根高さ)/18,000×2,791.8×3,630mm ●主電動機/155kW(三相誘導電動機) ●制御装置/VVVF(1C-4M2群制御) ●ブレーキ装置/応荷重装置付き回生ブレーキ併用・全電気指令電磁直通ブレーキ ●冷房装置/46.5kW ●性能/最高速度130km/h・加速度0.97m/S²・減速度1.11m/S²(常用)

1000形
(アルミ車)



2002年に登場した都営浅草線、京成線、北総線への乗り入れを考慮した車両です。車内は扉間がバケットタイプのロングシートで、車端部は補助イス付きのクロスシートとなっています。また、2100形と同様に海外製品を採用し、車両性能と居住性の向上を図りつつ、コスト低減も実現しました。さらに、全出入口扉にドア開閉チャイムの設置や冷房装置にオゾン層破壊係数ゼロの近代替冷媒の新規採用など、バリアフリーや環境対策にも貢献しています。2017年度から更新工事を行い、VVVF装置、主電動機の国産化やLED照明を採用するなどのリニューアルを図っています。<4両編成12本(48両)、8両編成9本(72両)>

●製造初年/2002年2月 ●定員/122人(先頭車)・130人(中間車) ●自重/33.0t(Muc、Msc、Muc1、Msc1)・32.0t(Muc、Msc、M1uc1、Msc1)・31.0t(Mu、Ms、M2)・30.0t(M1u、M1s、M2u、M2s)・27.0t(Tpu、Tps、Tp)・24.0t(T)・23.0t(Tu、Ts) ●最大寸法(長さ×幅×屋根高さ)/18,000×2,830×3,645mm ●主電動機/190kW(三相誘導電動機) ●制御装置/VVVF(1C-8M制御) ●ブレーキ装置/応荷重装置付き回生ブレーキ併用・全電気指令電磁直通ブレーキ ●冷房装置/46.5kW(近代替冷媒使用) ●性能/最高速度130km/h・加速度0.97m/S²・減速度1.11m/S²(常用)

2100形



1998年に2000形の後継車として登場した2扉オールクロスシート車両です。扉間のクロスシートは京急では初めての転換シートです。全出入口扉上部には車内案内表示器を採用し、連結間外観を採用するなど、バリアフリー対策にも配慮しており、主にウィング号、快特に使用しています。VVVF装置、主電動機は海外製品を採用していましたが、機器更新の際に国産品に置換えています。2013年度から更新工事を行い、LED照明を採用するなどのリニューアルを図りました。<8両編成10本(80両)>

●製造初年/1998年2月 ●定員/111人(先頭車)・120人(中間車) ●自重/33.0t(Muc、Msc)・30.5t(Mu、Ms)・24.5t(T)・26.5t(Tp) ●最大寸法(長さ×幅×屋根高さ)/先頭車:18,170×2,830×3,645mm・中間車:18,000×2,830×3,645mm ●主電動機/190kW(三相誘導電動機) ●制御装置/VVVF(1C-4M制御) ●ブレーキ装置/応荷重装置付き回生ブレーキ併用・全電気指令電磁直通ブレーキ ●冷房装置/41.9kW ●性能/最高速度130km/h・加速度0.97m/S²・減速度1.11m/S²(常用)

600形



1994年に登場した都営浅草線、京成線、北総線への乗り入れを考慮した車両です。足回りは省エネルギー、省メンテナンスを図ったVVVF制御方式を採用しています。製造当初は、画期的な3扉オールクロスシートを採用しましたが、2005年からは現在のニーズにあわせ、ドア間の座席をロングシートに改造する工事が実施され、2009年からは更新工事を行い、リニューアルを図りました。<4両編成6本(24両)、8両編成8本(64両)>

●製造初年/1994年3月 ●定員/118人(先頭車)・128人(中間車) ●自重/34.0t(Muc、Msc)・31.5t・32.5t(Mu、Ms)・23.5t(T)・25.5t(Tp1、Tp2) ●最大寸法(長さ×幅×屋根高さ)/18,000×2,830×3,645mm ●主電動機/180kW(三相誘導電動機) ●制御装置/VVVF(1C-4M制御) ●ブレーキ装置/応荷重装置付き回生ブレーキ併用・全電気指令電磁直通ブレーキ ●冷房装置/41.9kW ●性能/最高速度130km/h・加速度0.92m/S²・減速度1.11m/S²(常用)

1500形
(VVVF制御車)



京急電鉄で初めて交流モーターを用いたVVVF制御方式を採用した、省エネルギー、省メンテナンス車両で1990年に登場しました。ブレーキを極力電力回生ブレーキとして一層の省エネルギーを図った新しいブレーキ方式を採用しました。2006年から更新工事を行い、リニューアルを図りました。また、界磁チョッパ車からの改造車両も加わり、さらなる省エネルギー化を図っています。<6両編成15本(90両)、8両編成5本(40両)>

●製造初年/1990年8月 ●定員/124人(先頭車)・134人(中間車) ●自重/32.0t・31.5t(M1c、M2c)・31.5t・31.0t(M1、M2)・24.5t・25.5t(Tu、Ts) ●最大寸法(長さ×幅×屋根高さ)/18,000×2,830×3,605mm ●主電動機/120kW(三相誘導電動機) ●制御装置/VVVF(1C-8M制御) ●ブレーキ装置/応荷重装置付き回生ブレーキ併用・全電気指令電磁直通ブレーキ ●冷房装置/41.9kW ●性能/最高速度130km/h・加速度0.97m/S²・減速度1.11m/S²(常用)

1500形
(界磁チョッパ制御車)



第2世代の都営浅草線、京成線、北総線への乗り入れ車両として、界磁チョッパ制御を採用し、1985年に登場しました。1988年からはアルミ合金製車体を採用し軽量化を図りました。2001年から更新工事を行い、リニューアルと同時にバリアフリー化工事も行っています。<4両編成7本(28両)>

●製造初年/1985年3月 ●定員/125人(先頭車)・134人(中間車) ●自重/35t(鋼製車)・31.5t(先頭M車)・31.0t(中間M車) ●最大寸法(長さ×幅×屋根高さ)/18,000×2,830×3,605mm ●主電動機/100kW ●制御装置/電動カム軸制御(界磁チョッパ式) ●ブレーキ装置/応荷重装置付き回生ブレーキ併用・全電気指令電磁直通ブレーキ ●冷房装置/41.9kW ●性能/最高速度120km/h・加速度0.972m/S²・減速度1.11m/S²(常用)

特別塗装車両

KEIKYU
BLUE SKY
TRAIN



KEIKYU
YELLOW HAPPY
TRAIN



「KEIKYU BLUE SKY TRAIN」は「羽田空港の空」と「三浦半島の海」をイメージした青い車体。2005年から600形と2100形の2編成で運用されています。「KEIKYU YELLOW HAPPY TRAIN」は幸せをイメージした黄色の車体。「沿線に幸せを運ぶ電車」として、2014年から1000形1編成が運行しています。

※形式毎編成数は2021年3月31日現在

Column

車内設備を一新した新造車両L/Cカー(1000形1890番台)

2021年春から運行を開始した新造車両は、ロングシート、クロスシートに切り替え可能な自動回転式座席を採用。「三浦半島の旅」を想起する波をイメージしたデザインの座席シート地は、抗ウイルス効果が確認された素材となっています。また、京急車両の中で一番広い座席幅となっており、全座席にコンセントを完備、さらに初めてバリアフリー対応のトイレを設置しました。



京急電鉄初の車内トイレ

■主要保線機械

名称	用途	台数
モーターカー	ダンプトロリの牽引、他	11
マルチブルタイタンバー	道床のつき固め作業	1
パラストフィニッシャー	道床の締固めおよび砕石などの均し	2
低床トロリ	レール、PCまくら木などの運搬	11
ダンプトロリ	砕石、残土などの運搬	26



軌道検測車「EM30D」
軌間、水準、高低、通り、平面性を検測します。



マルチブルタイタンバー「08-16U」
軌道の保守（軌道の高低、通り、水準）をする作業車です。



パラストフィニッシャー「801B」
マルチブルタイタンバー作業後の軌道整備時に活躍します。



モーターカー「105D」
ダンプトロリなどを牽引し、レールや砕石を運搬します。



遠隔制御車「701B」
道床砕石や残土を積載し、低床トロリの端部で活躍します。



レール削正車「RG301」
レール頭部の形状を適切に保つため、レール頭部を削る作業車です。

■土木設備

まくら木の敷設延長	186,065m
道床砂利の敷設延長	157,722m
橋梁	328か所
高架橋	163か所
こう橋	5か所
構内地下道	21か所
トンネル	35か所
停車場	72か所
踏切道	86か所

1.橋梁の内訳	
(1) 河川に架かるもの：77か所	1,523m
(2) 道路に架かるもの：246か所	3,581m
(3) 線路に架かるもの：3か所	79.8m
(4) その他：9か所	22.8m
2.主な橋梁	六郷川橋梁 550.6m
3.主なトンネル	
(1) 羽田トンネル（穴守稲荷～天空橋）	829.251m
羽田第2トンネル（天空橋～羽田空港）	4,441.95m
(2) 野比トンネル（京急久里浜～YRP野比）	681.400m
(3) 野毛山トンネル（戸部～日ノ出町）	658.624m
(4) 汐留トンネル（汐入～横須賀中央）	514.990m

■運転用・付帯用電力使用量推移

(単位：100万kWh)

年度	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
運転用電力使用量	202	199	199	196	191	185	180
付帯用電力使用量	44	44	44	44	44	43	43
受電電力使用量（運転用+付帯用）	246	243	243	240	235	229	223

■在籍車両数（2021年3月31日現在）

(単位：両)

電動客車				電動貨車				総車両数
形式	在籍車両数	形式	在籍車両数	形式	在籍車両数	形式	在籍車両数	
デハ800	0			デト11	1			804
デハ1500	118	サハ1900	40	デト12	1			
デハ600	58	サハ600	30	デト17	2			
デハ2100	40	サハ2100	40	デト18	2			
デハ1000	335	サハ1000	137					
合計	551	合計	247	合計	6			

■車両数の変遷

(単位：両)

年度	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
電動客車	577	575	572	568	554	549	551
附随客車	213	215	218	222	236	241	247

■鉄道事業の主な資料

■普通運賃・通勤定期運賃主要駅早見表（2019年10月1日適用）

	品川	平和島	京急蒲田	羽田空港第3ターミナル	羽田空港第1・第2ターミナル	京急川崎	小島新田	横浜	上大岡	金沢文庫	金沢八景	逗子・葉山	横須賀中央	浦賀	京急久里浜	三崎口
普通運賃																
品川		6,350	7,090	10,650	11,250	8,510	10,010	11,800	14,210	16,890	17,180	18,910	19,770	21,510	21,790	24,380
平和島	157		5,130	8,550	9,300	6,720	8,210	10,010	12,720	15,100	15,710	17,470	18,330	19,770	20,340	22,660
京急蒲田	199	136		7,790	8,550	5,590	7,470	9,420	11,800	14,510	14,800	16,600	17,470	19,190	19,480	22,080
羽田空港第3ターミナル	292	249	207		6,500	9,300	10,650	12,440	15,140	17,540	18,130	19,870	20,740	22,170	22,760	25,350
羽田空港第1・第2ターミナル	300	250	210		18,530	26,510	30,360	35,460	43,160	50,000	51,680	56,640	59,120	63,190	64,880	72,260
京急川崎	232	199	157	249	292		5,960	8,210	10,610	13,310	13,100	15,400	16,600	18,330	18,330	20,930
小島新田	283	242	199	292	292	157		16,990	23,400	30,240	37,940	39,650	43,890	47,310	51,420	59,660
横浜	303	283	242	333	364	232	242		7,470	10,310	10,610	12,410	13,310	15,100	15,400	18,040
上大岡	430	367	314	417	417	283	314	199		21,290	29,390	30,240	35,370	37,940	43,040	51,420
金沢文庫	492	430	430	542	542	367	430	283	199		4,670	7,090	8,210	9,710	10,310	13,010
金沢八景	576	492	430	542	542	367	430	283	242	136		6,350	7,470	9,420	9,710	12,410
逗子・葉山	650	576	492	626	700	430	492	314	283	199	157		9,420	11,210	11,500	14,210
横須賀中央	650	576	576	700	700	492	576	367	283	242	199	242		6,350	6,720	9,710
浦賀	796	650	650	773	773	576	650	430	314	283	242	314	157		7,090	10,010
京急久里浜	800	730	650	780	780	580	650	430	320	290	250	320	160		20,210	28,530
三崎口	943	796	796	920	920	723	796	576	430	367	314	430	283	283	199	
	950	800	800	920	920	730	800	580	430	370	320	430	290	290	200	200

普通運賃
上段：ICカード
下段：きっぷ

通勤定期運賃
上段：1か月
中段：3か月
下段：6か月

■線別区間距離

線 名	区 間	区間距離
本 線	泉岳寺～浦賀	56.7km
空 港 線	京急蒲田～羽田空港第1・第2ターミナル	6.5km
大 師 線	京急川崎～小島新田	4.5km
逗 子 線	金沢八景～逗子・葉山	5.9km
久里浜線	堀ノ内～三崎口	13.4km
計		87.0km

■所要時分の目安（日中標準）

2021年3月31日現在
(単位:分)

駅 名	京急蒲田	羽田空港第1・第2ターミナル	京急川崎	横 浜	上 大 岡	金沢文庫	横須賀中央	京急久里浜	三 浦 海 岸	三 崎 口
品川	6	11	14	10	17	26	33	43	52	62
京急蒲田		5	8	2	9	19	26	36	45	55
羽田空港第3ターミナル			2	12	23	35	47	—	—	—
羽田空港第1・第2ターミナル			17	28	40	52	—	—	—	—
京急川崎				6	15	23	32	42	51	54
横浜					8	15	25	34	44	47
上大岡						6	16	25	35	38
金沢文庫							9	18	28	31
横須賀中央								8	18	21
京急久里浜									8	11
三浦海岸										2

※日中、快特を利用の場合。
※羽田空港第1・第2ターミナル⇄横浜方面は、**✕**エアポート急行を利用の場合。
※品川⇄羽田空港方面は、**✕**エアポート快特を利用の場合。

■駅別1日平均乗降人員

2020年度(単位:人)

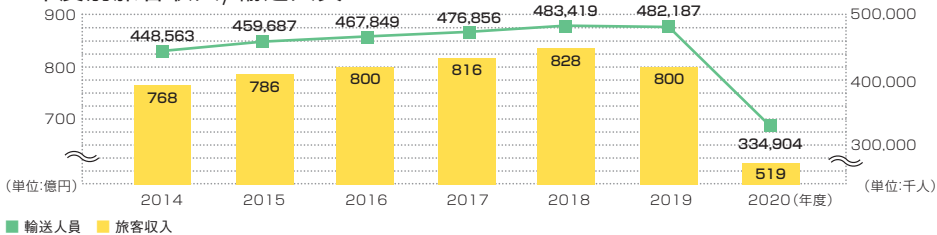
は快特停車駅

駅 名	乗降人員	順位	開業日	駅 名	乗降人員	順位	開業日
泉岳寺	120,072	—	1968. 6.21	横浜	223,343	1	1930. 2. 5
品川	168,324	2	1933. 4. 1	戸部	13,501	39	1931.12.26
北品川	7,093	59	1904. 5. 8	日ノ出町	20,499	23	1931.12.26
新馬場	11,931	47	1976.10.15	黄金町	18,302	27	1930. 4. 1
青物横丁	29,212	13	1904. 5. 8	南太田	14,059	38	1930. 4. 1
鮫洲	8,471	55	1904. 5. 8	井土ヶ谷	22,891	19	1930. 4. 1
立会川	14,608	35	1904. 5. 8	弘明寺	23,181	18	1930. 4. 1
大森海岸	11,015	49	1901. 2. 1	上大岡	106,162	3	1930. 4. 1
平和島	36,392	10	1901. 2. 1	屏風浦	14,335	37	1930. 4. 1
大森町	16,935	29	1952.12.15	杉田	27,123	14	1930. 7.10
梅屋敷	12,616	44	1901. 2. 1	京急富岡	16,535	30	1930. 7.10
京急蒲田	44,191	8	1901. 2. 1	能見台	24,220	17	1944. 5.10
雑色	24,401	16	1901. 2. 1	金沢文庫	51,120	5	1930. 4. 1
六郷土手	12,877	42	1901. 2. 1	金沢八景	40,474	9	1930. 4. 1
京急川崎	97,300	4	1902. 9. 1	追浜	32,213	12	1930. 4. 1
八丁畠	12,756	43	1916.12.25	京急田浦	9,967	51	1930. 4. 1
鶴見市場	16,342	31	1905.12.24	安針塚	3,674	72	1934.10. 1
京急鶴見	25,692	15	1905.12.24	逸見	3,871	69	1930. 4. 1
花月総持寺	5,523	64	1914. 4.12	汐入	16,123	32	1930. 4. 1
生麦	22,450	20	1905.12.24	横須賀中央	50,022	6	1930. 4. 1
京急新子安	6,472	61	1910. 3.27	県立大学	8,976	53	1930. 4. 1
子安	6,188	62	1905.12.24	堀ノ内	9,547	52	1931. 4. 1
神奈川新町	15,573	33	1915. 8.21	京急大津	3,806	70	1930. 4. 1
京急東神奈川	18,022	28	1905.12.24	馬堀海岸	6,769	60	1930. 4. 1
神奈川	3,713	71	1930. 3.29	浦賀	15,181	34	1930. 4. 1

※泉岳寺駅乗降人員は都営線乗り入れ旅客を含むため、順位には入れていません。

全線合計…1,850,209

■年度別旅客収入/輸送人員（定期外旅客/定期旅客合計）



■運賃のご案内

①運賃の年齢区分

年齢	区分	運 賃
12歳以上	大人	大人運賃 ただし、13歳未満の小学生は小児となります。
6歳以上 12歳未満	小児	小児運賃 大人運賃の半額 ただし、7歳未満で小学校入学前は幼児となります。 ※きっぷの運賃は10円未満切り上げ、ICカードの運賃は1円未満切り捨て
1歳以上 6歳未満	幼児	無料 ただし、乗車券（団体乗車券を除く）をお持ちの大人または小児に同伴される2人までの幼児に限ります。 なお、同伴で3人目からの幼児または幼児だけでご乗車される場合は小児運賃となります。
0歳以上 1歳未満	乳児	無料

②1円単位の運賃となる場合

1枚のICカードを利用して入出場した場合、1円単位の運賃が適用されます。

③10円単位の運賃となる場合

現金・ICカード（SF）を利用して、きっぷを購入する場合や、きっぷ・磁気定期券で入場し、のりこし精算する場合は、10円単位の運賃が適用されます。

■きっぷのご案内

①きっぷの発売

- 片道券 購入当日のみ有効です。都営地下鉄線、京成線、北総線、JR線（品川駅乗り換えと八丁駅乗り換えおよび横浜駅乗り換えがあります）、東急線、みなとみらい線、相鉄線、東京モノレール線、東京湾フェリー（金谷港：2日間有効）への連絡乗車券も発売しています。
- 往復券 京急線内の同じ駅間を往復される場合、便利な往復券を発売しています。運賃は片道普通運賃の2倍で、有効期間は購入日から2日間です。
- 回数券 京急線内の同じ区間を繰り返し乗車される場合は、回数券がお得です。運賃は普通運賃の10倍で、有効期間は購入日から3か月です。回数券には次の3種類があります。

- (1) 普通回数券 11枚で、有効期間内ならご利用いただける日時の制限はありません。
- (2) 時差回数券（オフピークチケット）※小児用はありません。 12枚で、平日ダイヤ実施日の10時～16時までの間に改札機を入場される場合と、土休日ダイヤ実施日の終日にご利用いただくことができます。
- (3) 土休日割引回数券（サンキューチケット）※小児用はありません。 14枚で、土休日ダイヤ実施日の終日にご利用いただくことができます。

※途中下車はできません。途中で下車すると前途無効として回収します。 ※購入駅から有効な区間を発売します。

②定期券の発売

- 定期券 同じ区間を長い期間繰り返し利用される場合は、定期券が便利です。定期券の運賃は10円単位の運賃となります。定期券には、次の種類があります。

- 【種 類】(1) 通勤定期券 (2) 通学定期券 【期 間】1か月、3か月、6か月
- 【発売日】(1) 新規にお求めになる場合：有効開始日の14日前から発売いたします。
(2) 継続定期乗車券（日にちがつながる場合）：定期券の期限が切れる14日前（使用開始日から起算）から発売いたします。

※定期券（磁気式）を紛失された場合は、再発行しません。保管には十分ご注意ください。

●定期券の発売箇所と発売時間

- (1) 京急線全駅（泉岳寺駅を除く）の「定期券」表示がある自動券売機 発売時間：始発～終車（一部の駅を除く）
※通学定期券を新規に購入する場合や、学年をまたいで継続される場合は、係員にお知らせください。通学証明書を確認させていただきます。
※クレジットカード（当社指定のカードのみ）での購入は始発から23時00分までです。
 - (2) 定期券窓口（発売時間：8時～20時）
○品川駅 ○横浜駅 ○上大岡駅 ○横須賀中央駅
- ※払い戻しは、京急線全駅（泉岳寺駅を除く）および上記の定期券窓口で行っています。

③途中下車

片道券、往復券、回数券では途中下車できません。途中の駅で下車されると、前途は無効となり、きっぷは回収させていただきます。

④おトクなきっぷ

京急線各駅からのきっぷに観光・レジャー施設の優待特典が付いたものや、羽田空港アクセスに便利なきっぷなど、さまざまなおトクなきっぷがあります。

●京急沿線を満喫できるおトクなきっぷ

		料金(大人)	発売箇所	有効期間
三浦半島 まるごときっぷ	乗車駅から金沢文庫駅までの京急線往復乗車券と金沢文庫以南の指定エリア内の京急線・鎌倉や江ノ島エリアも含んだ京浜急行バス2日間フリー乗車券と、三浦・三崎、横須賀、逗子・葉山エリアから選べる「お食事券」・「施設利用orお土産券」がセットになっています。三浦半島をまるごと楽しめるマイクロツーリズムに最適なきっぷです。	品川駅から 4,660円 横浜駅から 4,250円	京急線各駅 (泉岳寺駅を除く)	2日
みさきまぐろきっぷ	乗車駅から三崎口駅までの京急線往復乗車券と三浦・三崎エリア指定区間の京浜急行バスフリー乗車券、厳選したまぐろ料理が楽しめる「まぐろまんがく券」とレジャー施設利用またはお土産の引き換えができる「三浦・三崎おもひで券」がセットになった人気のきっぷです。三浦・三崎をまるごとおトクに楽しめます。	品川駅から 3,570円 横浜駅から 3,480円	京急線各駅 (泉岳寺駅・三崎口駅を除く)	発売 当日 限り
よこすが満喫きっぷ	乗車駅から指定エリアまでの京急線往復乗車券と京浜急行バスの横須賀エリア指定区間のフリー乗車券に、ヨコスカネイビーバーガー、よこすが海軍カレー、三浦半島の地産地消メニューの中から選べる「食べる券」に、施設利用またはお土産引き換えができる「遊ぶ券」がセットになった横須賀を1日満喫できるおトクなきっぷです。	品川駅から 3,110円 横浜駅から 3,010円 フリー区間内の駅から 2,730円	京急線各駅 (泉岳寺駅を除く)	発売 当日 限り
葉山女子旅きっぷ	乗車駅から逗子・葉山駅までの京急線往復乗車券と逗子・葉山エリア指定区間の京浜急行バスフリー乗車券、「選べるごはん券」、「選べるごほうび券」がセットになった、逗子・葉山を1日楽しめるおトクなきっぷです。	品川駅から 3,500円 横浜駅から 3,300円	京急線各駅 (泉岳寺駅・逗子・葉山駅を除く)	発売 当日 限り
弘明寺 みうら湯きっぷ	乗車駅から弘明寺駅までの京急線往復乗車券と、黒湯天然温泉を使った日帰り入浴施設「天然温泉みうら湯 弘明寺店」の入浴券がセットになったおトクなきっぷです。	品川駅から 1,240円 横浜駅から 950円	京急線各駅 (泉岳寺駅・羽田空港第3ターミナル駅・羽田空港第1・第2ターミナル駅・弘明寺駅を除く)	2日
横浜・八景島 シーパラきっぷ	乗車駅から金沢八景駅までの京急線往復乗車券とシーサイドライン1日乗車券、横浜・八景島シーパラダイスのアクアリゾートパスとクーポン券の引換券がセットになったおトクなきっぷです。	品川駅から 3,550円 横浜駅から 3,140円	京急線各駅 (泉岳寺駅・羽田空港第3ターミナル駅・羽田空港第1・第2ターミナル駅・金沢八景駅を除く)	発売 当日 限り
東京湾 フェリー往復きっぷ	乗車駅から京急久里浜駅・久里浜港までの京急線&京浜急行バスの往復乗車券と、東京湾フェリー往復乗船券がセットになったおトクなきっぷです。南房総エリアの周遊に便利です。	品川駅から 2,980円 横浜駅から 2,320円	京急線各駅 (泉岳寺駅・京急久里浜駅を除く)	4日
三浦半島 1DAYきっぷ& 2DAYきっぷ	乗車駅から金沢文庫駅までの京急線往復乗車券と、金沢文庫以南の指定エリア内の京急線・京浜急行バスのフリー乗車券がセットになったおトクなきっぷです。2020年10月1日からリニューアル。江ノ島・鎌倉エリアへバスフリー区間を拡大し、優待特典を使って、1日または2日間、たっぷり楽しめます。	1DAY／2DAY 品川駅から 1,960円／ 2,070円 横浜駅から 1,440円／ 1,660円 フリー区間内の駅から 1,110円／発売なし	1DAY 京急線各駅 (泉岳寺駅を除く) 2DAY 京急線品川～上大岡駅間各駅、空港線、大師線各駅	1日 or 2日
東京1DAYきっぷ	乗車駅から泉岳寺駅までの京急線往復乗車券と都営地下鉄全線、都バス(一部を除く)、都電、日暮里・舎人ライナーの1日乗車券がセットになった、東京を満喫できるおトクなきっぷです。	品川駅から 900円 横浜駅から 1,140円	京急線各駅 (泉岳寺駅を除く)	1日

※ 表記の発売額は大人の場合です ※ 2021年4月1日現在

●京急沿線を満喫できるおトクなきっぷ

		料金(大人)	発売箇所	有効期間
横浜1DAYきっぷ	乗車駅から横浜駅または上大岡駅までの往復乗車券と、京急線横浜～上大岡駅間、横浜市営地下鉄線(指定区間)、横浜市営バス(指定路線)と、みなどみらい線全線の1日乗車券がセットになったおトクなきっぷです。	品川駅から 1,120円 横浜駅から 840円	京急線各駅 (泉岳寺駅を除く)	1日

※ 表記の発売額は大人の場合です。 ※ 2021年4月1日現在

●羽田をもっと便利に使えるおトクなきっぷ

		料金(大人)	発売箇所	有効期間
京急ANAの マイルきっぷ	全国の主要空港に設置の自動券売機で発売する京急線羽田空港第1・第2ターミナル～品川駅または泉岳寺駅までの片道もしくは往復乗車券です。購入時に、ANAカードまたはANAマイレージクラブカードを投入するか、ANAマイレージクラブお客さま番号(10桁)を入力すると、ANAのマイルが貯まります。	品川駅／泉岳寺駅 片道 300円／340円 (20マイル付与) 往復 600円／680円 (50マイル付与)	各地空港 (全国の主要空港)	片道：発売当日限り 往復：発売日から10日
羽田&Tokyo Subway Ticket (24-hour, 48-hour, 72-hour)	全国の主要空港に設置の自動券売機で発売する京急線羽田空港第1・第2ターミナル～泉岳寺駅までの往復乗車券と都営地下鉄全線、東京メトロ全線のフリー乗車券がセットになったきっぷです。Tokyo Subway Ticketには使用開始から24時間、48時間、72時間有効の3種類があり、用途にあわせて選べます。	24時間券 1,300円 48時間券 1,700円 72時間券 2,000円	各地空港 (全国の主要空港)	京急線：発売日から9日 都営地下鉄、東京メトロ：24時間、48時間、72時間
京急羽田・ ちか鉄共通バス	京急線羽田空港第1・第2ターミナル駅または羽田空港第3ターミナル～泉岳寺駅までの片道乗車券と、都営地下鉄全線、東京メトロ全線の1日乗車券がセットになったきっぷです。話題のスポットが目白押しの東京を、リーズナブルに楽しめます。	1,200円	京急線羽田空港第1・第2ターミナル駅・羽田空港第3ターミナル駅	発売当日限り
羽田空港 往復きっぷ	期間限定で発売する京急線羽田空港第1・第2ターミナル～都営地下鉄線各駅相互間の往復割引乗車券です。旅行や帰省に便利です。 ※発売期間 4/26～5/5、8/1～8/15、12/23～1/6	900円	都営地下鉄各駅(押上駅・目黒駅・白金台駅・白金高輪駅・新宿線新宿駅を除く)および京急線羽田空港第1・第2ターミナル駅	発売日から9日

※ 表記の発売額は大人の場合です。 ※ 2021年4月1日現在

Column

新しいおトクなきっぷ「三浦半島まるごときっぷ」を発売！

大自然とまぐろを楽しむ三浦・三崎、異国情緒あふれる街とネイビーバーガーを楽しむ横須賀、絶景と葉山牛を楽しむ逗子・葉山など三浦半島をまるごと楽しめる、新しいおトクなきっぷ「三浦半島まるごときっぷ」を発売しました。このきっぷは、京急の「電車とバスの乗車券」、約70店から選べる「お食事券」、約50店から選べる「施設利用orお土産券」がセットになっており、2日間有効で1泊2日の旅行にぴったりなきっぷです。



Column

混雑状況表示システムがバージョンアップしました

新型コロナウイルス感染症拡大防止を目的に「みさきまぐろきっぷ」公式WEBサイトの混雑状況表示システムを2020年11月21日にリニューアルしました。「みうらレンタサイクルの三浦海岸駅ポートと三崎口駅ポートのレンタサイクル貸出状況」および「三崎口駅のバスのりば・周辺道路の混雑状況」の可視化により、各加盟店舗の混雑状況や移動のための二次交通情報を事前確認ができたため、密にならない旅行プランの変更や移動時間の短縮が可能。目的にあわせて効率的に、三浦半島を周遊していただくことができます。



■駅所在地一覧

駅名	郵便番号	所在地
品川駅	108-0074	港区高輪3-26-26
北品川駅	140-0001	品川区北品川1-1-4
新馬場駅	140-0001	品川区北品川2-18-1
青物横丁駅	140-0004	品川区南品川3-1-20
鮫洲駅	140-0011	品川区東大井1-2-20
立会川駅	140-0011	品川区東大井2-23-1
大森海岸駅	140-0013	品川区南大井3-32-1
平和島駅	143-0016	大田区大森北6-13-11
大森町駅	143-0015	大田区大森西3-24-7
梅屋敷駅	144-0052	大田区蒲田2-28-1
京急蒲田駅	144-0052	大田区蒲田4-50-10
雑色駅	144-0055	大田区仲六郷2-42-1
六郷土手駅	144-0055	大田区仲六郷4-27-11
京急川崎駅	210-0006	川崎市川崎区砂子1-3-1
八丁畷駅	210-0022	川崎市川崎区池田1-6-1
鶴見市場駅	230-0025	横浜市鶴見区市場大和町7-1
京急鶴見駅	230-0051	横浜市鶴見区鶴見中央1-30-22
花月総持寺駅	230-0052	横浜市鶴見区生麦5-1-3
生麦駅	230-0052	横浜市鶴見区生麦3-1-35
京急新子安駅	221-0021	横浜市神奈川区子安通3-289
子安駅	221-0021	横浜市神奈川区子安通1-46
神奈川新町駅	221-0041	横浜市神奈川区亀住町19-1
京急東神奈川駅	221-0044	横浜市神奈川区東神奈川1-11-5
神奈川駅	221-0057	横浜市神奈川区青木町1-1
横浜駅	220-0011	横浜西区高島2-16-1
戸部駅	220-0041	横浜西区戸部本町48-11
日ノ出町駅	231-0066	横浜市中区日ノ出町1-31
黄金町駅	232-0005	横浜南区白金町1-1
南太田駅	232-0006	横浜南区南太田1-25-1
井土ヶ谷駅	232-0052	横浜南区井土ヶ谷中町161
弘明寺駅	232-0067	横浜南区弘明寺町山下267
上大岡駅	233-0002	横浜港南区上大岡西1-6-1
屏風浦駅	235-0023	横浜市磯子区森3-18-6
杉田駅	235-0033	横浜市磯子区杉田2-1-9
京急富岡駅	236-0052	横浜金沢区富岡西7-1-1
能見台駅	236-0053	横浜金沢区能見台通2-1

駅名	郵便番号	所在地
金沢文庫駅	236-0016	横浜市金沢区谷津町384
金沢八景駅	236-0027	横浜市金沢区瀬戸15-1
追浜駅	237-0064	横須賀市追浜町3-3
京急田浦駅	237-0076	横須賀市船越町5-2
安針塚駅	237-0072	横須賀市長浦町2-32
逸見駅	238-0045	横須賀市東逸見町2-18
汐入駅	238-0042	横須賀市汐入町2-41
横須賀中央駅	238-0007	横須賀市若松町2-25
県立大学駅	238-0012	横須賀市安浦町2-28
堀ノ内駅	238-0014	横須賀市三春町3-45
京急大津駅	239-0808	横須賀市大津町1-11-19
馬堀海岸駅	239-0802	横須賀市馬堀町3-20-1
浦賀駅	239-0822	横須賀市浦賀1-1-1
糞谷駅	144-0034	大田区西糞谷4-13-19
大島居駅	144-0034	大田区西糞谷3-37-18
穴守稲荷駅	144-0043	大田区羽田4-6-11
天空橋駅	144-0041	大田区羽田空港1-1-2
羽田空港 第3ターミナル駅	144-0041	大田区羽田空港2-6-5
羽田空港 第1・第2ターミナル駅	144-0041	大田区羽田空港3-3-4
港町駅	210-0807	川崎市川崎区港町1-1
鈴木町駅	210-0801	川崎市川崎区鈴木町2-2
川崎大師駅	210-0802	川崎市川崎区大師前1-18-1
東門前駅	210-0818	川崎市川崎区中瀬3-23-10
大師橋駅	210-0811	川崎市川崎区大師河原2-4-25
小島新田駅	210-0822	川崎市川崎区田町2-13-5
六浦駅	236-0031	横浜市金沢区六浦5-1-1
神武寺駅	249-0003	逗子市池子2-11-2
逗子・葉山駅	249-0006	逗子市逗子5-1-6
新大津駅	239-0808	横須賀市大津町4-7-1
北久里浜駅	239-0807	横須賀市根岸町2-29-1
京急久里浜駅	239-0831	横須賀市久里浜4-4-10
YRP野比駅	239-0841	横須賀市野比1-9-1
京急長沢駅	239-0842	横須賀市長沢1-35-1
津久井浜駅	239-0843	横須賀市津久井4-2-1
三浦海岸駅	238-0101	三浦市南下浦町上宮田1497
三崎口駅	238-0111	三浦市初声町下宮田495

乗合・
貸切自動車事業
(バス事業)

バス事業は、京浜急行バス、東洋観光、川崎鶴見臨港バスからなる3社で構成され、主な運行エリアは、東京都内から三浦半島全域です。路線バスのほか、羽田空港、成田空港への空港リムジンバスや、貸切バスを運行しています。

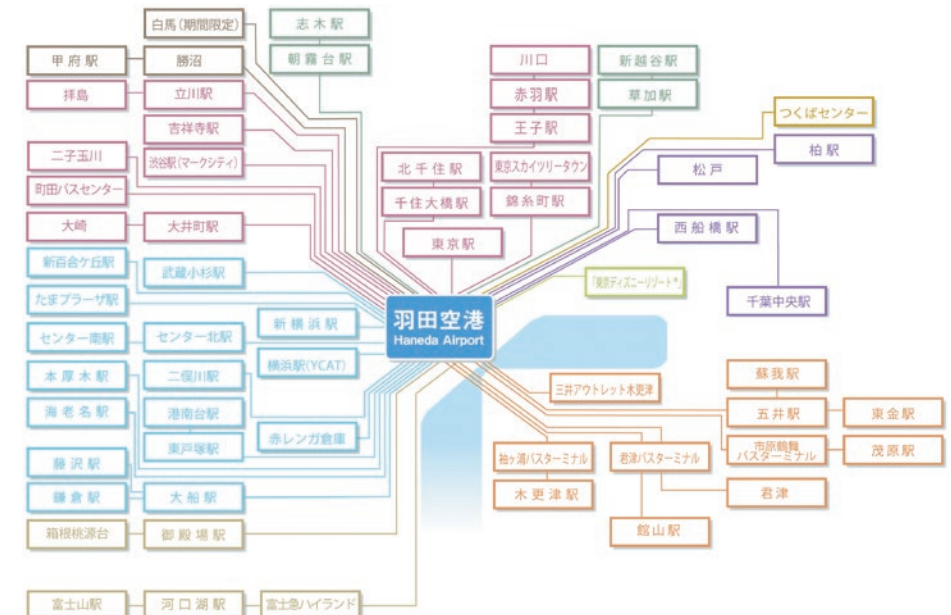
羽田空港直結！「空港リムジンバス」

■羽田から各地へ

1968年に羽田空港～横浜駅線の運行を開始した空港リムジンバスは、羽田空港と各地を結ぶ路線のほか、成田空港と横浜駅（YCAT）間の運行も行っています。近年は、羽田空港の国際線発着回数増加に伴う観光需要増を取り込むため、富士山、箱根、御殿場などの観光地や東京スカイツリー®、三井アウトレットパーク 木更津などの人気スポットへの直通路線も運行しています。車両は、お客さまの手荷物を考慮し、大型のトランクスペースを装備した車両を採用。荷物を気にすることなく、ゆったりとご乗車いただけます。バス車内で利用できるフリーWi-Fiサービスのほか、現在の運行状況が確認できるバスロケーションシステムや多言語およびクレジットカード・交通系ICカード決済に対応した自動券売機を導入。2020年2月には、スマートフォンに表示した画面で乗車が可能になる「スマホ乗車券」サービスを一部路線で開始するなど、より快適・便利にバスをご利用いただくためのサービス向上に取り組んでいます。



■空港リムジンバス



※ 2021年4月1日現在

■国際線利用者への取り組み

国際線利用者への取り組みとして、バス車内放送、車内表示機の多言語化や国際線定期便の深夜・早朝時間帯路線の運行などを行っています。

①車内放送・車内表示機の多言語化

車内放送を英語・中国語・韓国語の各言語で対応しています。また、行先、到着停留所名なども車内表示機により各言語でご案内しています。

②バス乗り場電光掲示板の多言語化

電光掲示板を多言語化し、英語・中国語（簡体字）・韓国語で対応しています。

③案内カウンター

ご案内を中心としたカウンターを設置しています。

④深夜・早朝時間帯の運行

鉄道が運行していない深夜・早朝時間帯に都内各地・横浜エリアなどを結ぶ路線を運行しています。

⑤多言語版ホームページ

路線や時刻表などの確認ができるホームページも英語・中国語（簡体字・繁体字）・韓国語で対応しています。

詳細はwww.hnd-bus.com

⑥自動券売機の多機能化

2017年3月から訪日外国人のお客さまがストレスなく利用できるよう自動券売機に多言語タッチパネルを導入し、クレジットカードで乗車券を購入できるようになりました。また、2018年4月からは交通系ICカードも利用できるようになりました。

■車両の概要

空港リムジンバスの主力車両は、収容力を重視した60人乗り観光バスタイプの大型ハイデッカー車です。路線によっては、トイレ付き車両を採用し、長時間の移動に備えています。先進安全技術付車両を積極的に導入し、床下大型トラックやフリーWi-Fiサービスも備えた充実の車両です。標準的な外装は、ベースの白色に赤色でラインが描かれ、空港リムジンバスの特徴である“KEIKYU LIMOUSINE”のロゴと“カモメ”が鮮やかにペイントされています。



■バリアフリーに対応した空港リムジンバスの導入

京浜急行バスでは2016年3月から、車いすに座ったまま乗車いただけるリフト付リムジンバスを導入しています。2019年3月には、エレベーター付空港リムジンバスを導入し、リフト付タイプとともに横浜～羽田空港線で運行しています。



||||| 高速バス

高速バスは、横浜・川崎・蒲田から東京ディズニーリゾート® や、横浜から横浜・八景島シーパラダイスといった人気の観光地間を運行。「東京湾アクアライン」を走行する路線は、通勤やレジャー、ショッピングの足として、品川・横浜から房総各地へのアクセスが便利です。主要駅だけではなく、大型商業施設へ直行する路線もあり、好評を得ています。大きな荷物を持つでの乗り換えがなく、お子さま連れのお客さまにも人気です。

||||| 一般路線バス

東京台場地区から、蒲田・川崎・横浜・鎌倉、そして三浦半島一帯まで、京急グループの一般路線バスネットワークはきめ細やかに網羅・整備されています。通勤・通学や地域の足としての役割はもちろん、鎌倉・三浦などでは、観光の足としての役割も担い、毎日多くのお客さまにご利用いただいています。



■バスロケーションシステム

携帯電話、スマートフォン、パソコンなどでバスの現在位置が確認できるバスロケーションシステムを、2017年3月にすべての路線バスに導入しました。また、一部の停留所にバス接近表示器を順次設置し、利便性とサービスの向上を図ります。



■殿町地区・浮島中央地区への運行

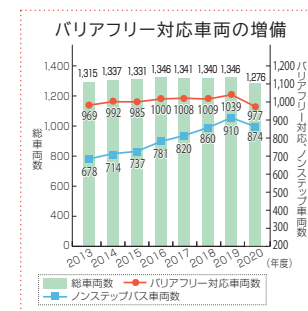
川崎鶴見臨港バスは、国際戦略総合特区に指定された殿町地区の利便性向上のため、京急電鉄と川崎市が整備した京急大師線大師橋駅前のバスターミナルから、殿町小島線、浮島中央線の2路線を運行しています。また、2017年8月から川崎駅前～殿町間で運行していた系統をキングスカイフロントまで延伸しました。今後も同地区の開発にあわせ、路線の再編を進めてまいります。

■バリアフリー対応

ご高齢の方・小児・妊婦・障がいのあるお客さまを含めた、すべてのお客さまが快適に安心して利用できるよう、段差のないノンステップバスを中心に、スロープ板やニーリング機能（乗降時に乗降口側の車高を下げて乗り降りしやすくする機能）付のバスを積極的に導入し、バリアフリー化を推進しています。



ノンステップバス



総車両数は、京浜急行バス、川崎鶴見臨港バスの総数です。総車両数は、空港・高速・貸切バス車両などを含みます。

■ワイドスペースバス

川崎鶴見臨港バスでは、2019年12月から、中扉付近の座席4席を撤去し、車内のユニバーサルスペースを広く確保することで、同型のバスの定員より5名多い、85名のお客さまに乗りいただける「ワイドスペースバス」車両を鶴見営業所に導入し、横浜市の鶴見地区にて運行しています。道路事情などにより、これ以上の車両の大型化が困難な地域に対して、朝夕のラッシュ時間帯を中心に運用し、混雑緩和の効果や利便性を検証し、さらなる快適性向上と、定時運行の確保に取り組んでいます。



■下水高度処理水の有効利用

川崎鶴見臨港バスは、2019年3月入江崎水処理センターで高度処理された水の利用協定を川崎市と締結しました。下水高度処理水をバスの洗車用水などとして有効利用する取り組みにより、地球環境に配慮する循環型社会の構築を目指しています。



■光触媒コーティングによる抗菌・抗ウイルス対策を実施

川崎鶴見臨港バスでは、ウィズコロナ時代にお客さまにより安心してバスをご利用いただける環境を提供するため、抗菌・抗ウイルス対策として、2021年3月末までに所有する全路線バス車両内に光触媒コーティング剤を施工しました。これにより、抗菌・抗ウイルス空間を形成、新型コロナウイルスの感染防止に努めます。



||||| 研修施設・設備の充実

■研修・教育センター

京浜急行バスでは、輸送の安全を確保するために、安全に関する教育・訓練計画を実施しています。研修・教育センターでは、専属の教官が新人運転士に対して安全運転に必要な知識・技術の教習を行っています。



研修・教育センター

バス運転シミュレーター

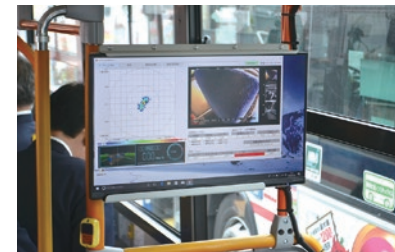
2017年に全国で初めて導入したバス運転シミュレーターは事故が起きやすい状況を模擬体験させることにより、運転士の予知予測能力を向上させます。2018年には新たに高速道路での運転に対応したプログラムを導入し、より多くの状況を体験することが可能になりました。



バス運転シミュレーター

■教習車の導入

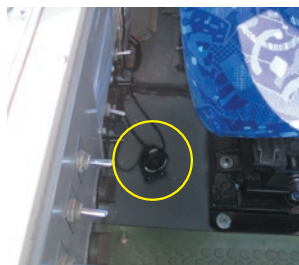
2018年5月、川崎鶴見臨港バスでは、乗務員の技術向上を目的に教習車を導入。バス教習車用デジタルタコグラフおよびドライブレコーダー、アイマークレコーダーなどが設置されており、より効果的な教習を行うことができるようになりました。新入社員教習はもちろん、採用実技試験、事故再発防止研修などにも、有効活用しています。



教習生席でのドライブレコーダー、デジタルタコグラフ画面

■安全運転診断装置「ドライブレコーダー」導入

京浜急行バスでは、2020年3月に運転席周辺に3台のカメラを設置し、アクセル、ブレーキペダルを踏む足の動きや、安全確認時の視線の位置を客観的に気づかせ、急な発進やブレーキ、ハンドル操作で0.2G以上を記録した運転データを分析し、安全運転診断が行えるドライブレコーダーを導入しました。



運転席下部



メーターパネル部



フロントガラス越しの走行前方用

||||| 「KEIKYU OPEN TOP BUS」

■「KEIKYU OPEN TOP BUS」の運行

2017年10月から、オトクなきつぱ「みさきまぐろきつぱ」のリニューアルに伴い運行を開始した屋根のない2階建ての「KEIKYU OPEN TOP BUS」。2019年2月からは、現金乗車の取り扱いも開始しました。

KEIKYU OPEN TOP BUS三浦(三崎ルート)

赤色の車体が目印の三浦半島を巡る「KEIKYU OPEN TOP BUS」。京急電鉄の「ウィングサービス」などで使用しているオールクロスシート電車の「2100形」をイメージした車体に、京急電鉄のマスコットキャラクター「けいきゅん®」の顔を前面にデザインしています。三浦半島ならではの、海岸風景や田園風景を眺められるコースを走ります。運行に際してはバスガイドが乗車し、三浦半島の魅力や歴史を説明しています。



タクシー事業

タクシー事業は、首都圏と三浦半島全域・鎌倉地区に6社7営業所を構え、事業を展開しています。環境やお客さまのニーズに対して、スピーディに対応するべく、スマートフォン用タクシー配車アプリや交通系電子マネーPASMO決済サービスを導入し、お客さまの日常の足として便利にご利用いただいています。

||||| お客さまの利便性向上を目指して

■お客さまニーズに対応

京急タクシーグループ（京急交通、京急横浜自動車、京急文庫タクシー、京急葉山交通、京急中央交通、京急三崎タクシー）では、京急沿線で常に安全な運行をこころがけ、安全・安心・快適にお客さまを目的地までお届けできるように、さまざまな取り組みを行っています。

①タクシー配車アプリ「GOアプリ」の運用

京急タクシーグループでは、2019年に次世代タクシー配車アプリの「MOV（モブ）」を全事業所に導入しました。2020年9月1日には「MOV（モブ）」と「Japan Taxi」が統合され、新たに「GOアプリ」として運用が開始されたことにより、アプリ利用者が増加。また、アプリ内の運賃決済方法が増えたため、より便利に利用できるようになりました。



②決済サービスの向上

京急タクシーグループは、全車両（410台）へ交通系電子マネーPASMO決済サービスを導入しています。また、交通系ICカードの全国相互利用サービス開始に伴い、Suica、Kitaca、TOICA、manaca、ICOCA、はやかけん、nimoca、SUGOCAも電子マネーとして利用いただけます。ほかにも、京急プレミアムポイントサービス、クレジットカード決済などの多様なニーズに応え、お客さまの利便性の向上に努めています。



■空港アクセスを強化

京急タクシーグループでは、東京エリア～横須賀・三浦エリアまで「定額制タクシー」を導入しています。定額制タクシーとは、羽田空港・成田空港ターミナルと目的地を結ぶ2点区間において、あらかじめ明示された定額運賃でタクシーを利用できるサービスです。降車するまで運賃がわからないメーター料金では不安で、タクシー利用を控えられていたお客さまも、運賃を明示する定額制タクシーで、気軽に利用いただくことができます。2014年12月からは、羽田空港第3旅客ターミナルビルを発着する定額制タクシーの利用対象エリアが拡大。横須賀市内全域と三浦市内全域が加わり、東京・川崎・横浜と三浦半島全域をカバーしました。2015年4月からは、第3旅客ターミナルビルだけでなく第1・第2旅客ターミナルビルも対象となり、羽田空港へのアクセスが、ますます便利になりました。



横須賀・三浦エリアへも便利な羽田空港発着の定額制タクシー

横須賀市 追浜・田浦地区
定額運賃 13,900円
深夜早朝割増運賃 16,400円

横須賀市 逸見・本庁・衣笠地区
定額運賃 17,300円
深夜早朝割増運賃 20,600円

横須賀市 西地区
定額運賃 18,600円
深夜早朝割増運賃 22,100円

横須賀市 大津・浦賀・久里浜・北下浦地区
定額運賃 19,500円
深夜早朝割増運賃 23,200円

三浦市全域
定額運賃 21,200円
深夜早朝割増運賃 25,200円

その他のエリア（参考）

【東京エリア】江戸川区、台東区、墨田区、文京区、千代田区、新宿区、渋谷区、足立区、葛飾区、荒川区、北区、豊島区、中野区、杉並区、世田谷区、板橋区、練馬区、武蔵野市、三鷹市
【横浜エリア】港北区、神奈川区（金港町、栄町、大野町のみ）、西区、中区、南区、緑区、磯子区、旭区、保土ヶ谷区、都筑区、港南区、戸塚区、金沢区、泉区、青葉区、瀬谷区、栄区
【川崎エリア】宮前区、高津区、多摩区、麻生区
【鎌倉・逗子・葉山エリア】鎌倉市、逗子市、三浦郡葉山町

■観光タクシー

海外のお客さまからも人気の観光地、横浜と鎌倉、三崎地区において、貸切観光や個人旅行の足として便利な「観光タクシー」を導入しています。

①みさきめぐりタクシーの開始

京急三崎タクシーでは、みさきめぐりきつぷのプレミアムオプションとして、タクシーで名所などを巡る「みさきめぐりタクシー」を2019年6月から開始しました。三崎地区の自然豊かな風景や歴史ある施設、名所など、地元ドライバーだからわかる魅力をお伝えする特別な案内をしています。



②横浜・鎌倉観光タクシーの運行

横浜観光タクシーでは、普通車タクシーで名所を巡る2時間・2時間半・3時間のコースを用意しています。鎌倉観光タクシーでは、普通車タクシーに加え、9人乗りのジャンボタクシーを配備。2時間と3時間の推奨コースがあり、鎌倉のまちを知り尽くしたドライバーが、お客さまの要望に応じて、さまざまな見どころを案内しています。



不動産事業

- 不動産販売業
- 不動産賃貸業

不動産販売業

京急沿線の宅地造成を行うとともに、戸建住宅・マンションなどの建設から販売・住み替え支援・リフォームなどをトータルに手がけています。

住宅事業の強化

■京急サニーマート駐車場跡地に誕生。金沢区まちづくり推進エリアの象徴となる全106戸の新築分譲マンション「プライム金沢文庫」

①進化する金沢区の未来を描き出すレジデンス

金沢区総合庁舎をはじめとする官公署が集結し、将来的なまちづくりの推進が期待される「金沢区心部」に誕生する全106戸の「プライム金沢文庫」。外観は、この地の進化を体現する象徴的なデザインとして、気品を纏い、新風景を描き出します。京急グループの金沢文庫への想いを具現化したレジデンスです。



②住み手の快適さを第一に考えた住空間

周辺住民の声を取り入れながら、居住者の快適さを第一に考えた住空間を実現。時代とともに変化していくニーズを踏まえ、テレワークに対応した共用施設「ワークスペース」や、全戸に完備した「トランクBOX」、不在時でも玄関前まで食品が届く「直達サービス」などを採用し、ワンランク上の快適を実現します。専有部には、整理収納アドバイザー監修のオリジナル洗面収納を全戸に採用。「プライム」シリーズ初となる取り組みで、新たな家事動線や生活スタイルを提案します。

③地域コミュニティの形成を促進するマンションギャラリー「よりみちガーデン」



「プライム金沢文庫」をご検討いただくお客さまに、金沢区に住む魅力を知っていただくため、マンションギャラリー敷地内にコミュニティ広場を設けた「よりみちガーデン」を2021年3月20日にオープン。定期的にイベントを開催し、地域住民同士や物件購入検討者が自然に交流できるきっかけをつくるほか、広場を一部開放することで、地域コミュニティの形成を図り、エリアの活性化や価値向上を目指します。

さらに、地域情報を発信するWEBメディア「未来横浜かなざわ会議」を2021年3月2日に開設。地域とともに歩む京急グループならではの手法で、エリアの魅力発信も行っています。



■川崎や羽田を庭とする未来志向のレジデンス「プライム川崎小島新田」

①川崎まで直通10分 最寄駅まで徒歩4分

京急大師線小島新田駅から徒歩4分。スーパーマーケット、コンビニエンスストア、公園、幼稚園、小学校、総合病院が徒歩5分圏に揃う恵まれたエリアに誕生します。今後「多摩川スカイブリッジ」の開通により開発が進む羽田エリアや、進化するターミナル都市「川崎」を普段使いできる、高いポテンシャルを備えた総戸数116戸のレジデンスです。



②南向き中心×三方接道の開放感×公園近接

南向き住戸が全体の7割を超え、三方を道路に囲まれ、さらに「江川ふれあい公園」に近接する「プライム川崎小島新田」では、駅前とは思えない豊かな住環境を享受できます。テレワークに対応したラウンジを配置することで新たなライフスタイルが実現します。また、住戸は3LDK中心の全17タイプのすべてにウォークインクローゼットを採用するなど、収納力にこだわった間取りを採用しました。



■陽光と開放感に彩られた南向きツインレジデンス「プライム大田矢口」

①最寄りの2駅から2WAYに広がるマルチアクセス



東急多摩川線矢口渡駅徒歩6分、武蔵新田駅徒歩8分。矢口渡駅から蒲田駅まで1駅3分。2つの最寄駅から、JR京浜東北線や東急2路線に接続し、都心各所や人気エリアへ縦横自在のアクセスが可能です。周辺には2つの駅前商店街が身近に揃うほか、近接する多摩川河川敷では、都市生活で貴重な自然の潤いを満喫できる全107戸のレジデンスです。

②南向き中心・街の象徴となる“プライムナード”



60m超にわたって南面道路に接する建物配置により、陽光の恵みを存分に享受する全体計画を実現しました。敷地中央にはインターロッキング舗装を施した私道（プライムナード）と植栽を配置し、邸宅街区を創出します。住戸内では「天井高約2.5m」「連窓サッシ」「アウトフレーム」「ウォールドア」を採用し、専有空間における開放感を実現しました。

■エリア最大級を誇る全200邸「プライムパークス上大岡 ザ・レジデンス」

①多彩な生活機能が集積する「上大岡」

京急グループが運営する「京急百貨店」や「ウィング上大岡」を筆頭に、2つのスーパーマーケットなどの商業施設や、小・中学校や総合病院など、暮らしに欠かせない施設が徒歩圏に揃っています。

②約6,700㎡の敷地のゆとりあふれる大規模開発 住み手目線に立ったこだわりのレジデンス

敷地四方に歩道スペースを設け、空地率約52%におよぶ、ゆとりある住環境を創造。多忙な方々がいつもスマートに暮らせるよう、全戸玄関前宅配ボックス・食配スペースや使い勝手の良い収納など、利便性にこだわった工夫を随所に散りばめました。



■プライムスタイル川崎

①京急川崎駅徒歩5分 全168戸のランドマークレジデンス

JR川崎駅へも徒歩7分。2駅5路線利用可能で都心、横浜や羽田空港へダイレクトアクセスでき、利便性の高い立地に誕生。駅周辺には、「ラゾーナ川崎プラザ」など多数の商業施設が集積。日常の買い物から最新のファッション・グルメが集い、暮らしを存分に満喫させてくれます。



②より快適に、より便利に。暮らしを支える、先進の設備・仕様

先進の居住性を見据えて「高効率エアコン」「おそうじ浴槽」「ミストサウナ」「ディスポーザー」「食器洗い乾燥機」などを全戸標準装備。その他に傘シェアリング無料利用サービス「アイカサ」や、川崎市初となるAIが24時間365日体制で居住者への生活をサポートする「PRIME NAVI」を導入。さらに高断熱・高効率設備の導入により、川崎市で初めて「ZEH-M Oriented」を取得し、快適な室内環境と性能をあわせ持った未来型レジデンスです。



■御用邸に程近い格式高い地に誕生した重厚感ある低層レジデンス「プライム葉山」

①長者ヶ崎の海眺望と明るさに配慮した全55戸

海をはじめとする大自然に恵まれ、数々の人気スポットを有する葉山の中でも希少性の高い134号線のオーシャンサイドに立地。専有面積は70～120㎡の2LDKでプランニングし、ゆったりとした空間を確保しました。南側には道路を挟んだ場所に宅地を整備することで、マンション側の日照や開放感に配慮した配棟計画を実現しました。一方、海に面した西向き住戸は目前に相模湾が広がり、全国でも数少ない「海越しの富士山」眺望が魅力です。また、居住者専用のコリドーを設置し、長者ヶ崎海岸まで徒歩1分とダイレクトアクセスできます。

②都心から約1時間、有名観光地も満喫

三浦半島の中心に位置する葉山からは鎌倉まで車で約15分、江ノ島や城ヶ島へもスムーズにアクセス可能。都心からも約1時間と近く、気軽に行き来できるためセカンド利用としてもおすすめです。



■京急ニューシティ 湘南佐島なぎさの丘

総開発面積約41ha。海拔約25～50mの台地で安心な丘の上の住宅地

三浦半島の西海岸に位置する「京急ニューシティ 湘南佐島なぎさの丘」は、総開発面積約41ha（東京ドーム8.7個分）、計画総戸数667戸の大規模プロジェクトです。相模湾を望むゆとりと格調を備えた南向きの天然ひな壇の台地では、海外の著名な都市のような美しい街並みが形成されています。開放的な雰囲気を保ちつつも、セキュリティ面では24時間365日の常駐警備と監視カメラにより、安心して暮らせる生活環境づくりが行われています。



アメリカ西海岸のように広々とした開放的な街並み

■京急すまいるステーション

快適・最適な住環境をワンストップで提案・提供する情報&相談窓口

「京急すまいるステーション」は、住まいに関するさまざまな悩みを抱えるお客さまの相談窓口として、お客さまの住まいと暮らしがよりすばらしいものになるために、豊富な知識を持つ専門スタッフが快適・最適な住環境をワンストップで提案・提供する、京急沿線「超」地域密着型の「情報&相談ステーション」です。京急グループをはじめとした、幅広いバックボーンを活かし、高齢者ホームのご紹介、売買・賃貸・リフォームから相続まで、お客さま一人ひとりにマッチした情報を提供し、検討プロセスを全面的にサポートします。



京急すまいるステーション
金沢文庫相談カウンター

■主な分譲マンション一覧

物件名	所在地	交通	戸数	販売開始時期	引渡日
リヴァリエA棟	神奈川県川崎市川崎区港町	港町駅から徒歩1分	455 戸	2011年 7月	2013年 3月
プライム雑色フロントアクセス	東京都大田区東六郷	雑色駅から徒歩2分	62 戸	2013年 7月	2014年 3月
リヴァリエB棟	神奈川県川崎市川崎区港町	港町駅から徒歩2分	478 戸	2013年 8月	2015年 3月
プライム川崎矢向	神奈川県川崎市幸区塚越	矢向駅から徒歩8分	61 戸	2014年12月	2015年 8月
ザ・タワー 横須賀中央	神奈川県横須賀市大港町	横須賀中央駅から徒歩3分	297 戸	2014年 3月	2015年11月
プライム湘南辻堂リーフィアレジデンス	神奈川県茅ヶ崎市赤松町	辻堂駅から徒歩10分	61 戸	2015年 5月	2016年 1月
プライム横浜屏風浦	神奈川県横浜市磯子区森	屏風浦駅から徒歩1分	75 戸	2015年 5月	2016年 3月
リヴァリエC棟	神奈川県川崎市川崎区港町	港町駅から徒歩2分	461 戸	2015年 4月	2017年 3月
プライム新杉田	神奈川県横浜市金沢区富岡東	杉田駅から徒歩13分	156 戸	2016年10月	2017年11月
プライムスタイル東日本橋	東京都中央区東日本橋	東日本橋駅から徒歩1分	73 戸	2017年 4月	2018年 3月
プライムパークス品川シーサイド ザレジデンス	東京都品川区東大井	品川シーサイド駅から徒歩5分	335 戸	2017年 4月	2018年11月
プライムパークス品川シーサイド ザ・タワー	東京都品川区東品川	品川シーサイド駅から徒歩3分	817 戸	2017年 4月	2019年 3月
プライムフィット中目黒	東京都目黒区中目黒	中目黒駅から徒歩11分	41 戸	2018年11月	2019年 3月
プライム港南台	神奈川県横浜市港南区日野南	港南台駅から徒歩8分	183 戸	2018年12月	2020年 2月
プライム西八王子	東京都八王子市散田町	西八王子駅から徒歩4分	81 戸	2019年11月	2020年 6月
プライムパークス上大岡 ザ・レジデンス	神奈川県横浜市港南区最戸	上大岡駅から徒歩8分	200 戸	2019年12月	2021年 3月
プライムスタイル川崎	神奈川県川崎市川崎区本町	京急川崎駅から徒歩5分	168 戸	2020年 3月	2021年 3月

■主な地域開発事業一覧

物件名	所在地	交通	戸数	販売開始時期
京急ニュータウン金沢能見台	神奈川県横浜市金沢区能見台	金沢文庫駅から徒歩6分ほか	戸建用地2,200区画、マンション2,800戸（京急シティ能見台ほか）	1983年 5月
京急ニュータウン富岡9期	神奈川県横浜市金沢区富岡西	京急富岡駅から徒歩16分ほか	戸建用地278区画、マンション1,200戸	1993年 1月
京急ニュータウン富岡10期	神奈川県横浜市金沢区富岡西	能見台駅から徒歩9分ほか	戸建用地331区画ほか	1991年 9月
京急ニュータウンマリンヒル横須賀野比	神奈川県横須賀市長沢	YRP野比駅から徒歩1分ほか	戸建用地77区画	1989年12月
京急ニュータウン野比海岸	神奈川県横須賀市野比	YRP野比駅からバス12分	戸建用地160区画、マンション410戸	1998年 4月
京急ニューシティ湘南大津の丘	神奈川県横須賀市池田町	新大津駅から徒歩10分、京急大津駅から徒歩7分ほか	戸建用地181区画	2002年12月
京急ニューシティ湘南佐島なぎさの丘	神奈川県横須賀市佐島の丘	逗子・葉山駅からシャトルバス27分	戸建用地など、総計画戸数667戸	2007年 1月
パームヒルズ京急富岡	神奈川県横浜市磯子区杉田	京急富岡駅から徒歩19分、バス7分下車徒歩1分	戸建用地191区画	2011年 4月

■主な京急グループ分譲実績



|||| 多数の企業・団体が進出する国内最大規模の研究開発拠点

■YRP (横須賀リサーチパーク)

YRPは無線・移動体通信技術を中心とした情報通信技術 (ICT) の国内最大規模の研究開発拠点として発展してきました。現在も、(株)NTTドコモをはじめ、大手情報通信関連企業、国の研究機関、大学などが多数集積し、研究開発活動が行われています。また、新たな分野・業種の誘致にも力を入れていく中で、横須賀市におけるスマートモビリティ (賢い乗り物) の開発・実証を推進する「ヨコスカスマートモビリティ・チャレンジ」について、YRPを中心に取り組み、地域の活性化やビジネスチャンスの創出を目指して当社も参画しています。

YRP概要

- 開業：1997年10月 ●所在地：神奈川県横須賀市光の丘 ●面積：58.8ha
- 施設計画：研究開発施設、居住施設、商業サービス施設など

YRP内賃貸ビル一覧

YRPセンター2番館	
延床面積	7,572㎡ (2,290坪)
賃貸面積	2,890㎡ (874坪)
構造・規模	鉄骨造7階建
施設内容	研究開発室、ATM

YRP3番館	
延床面積	6,768㎡ (2,047坪)
賃貸面積	4,829㎡ (1,460坪)
構造・規模	鉄骨造5階建
施設内容	研究開発室

YRPベンチャー棟	
延床面積	4,051㎡ (1,225坪)
賃貸面積	2,568㎡ (776坪)
構造・規模	鉄骨造4階建
施設内容	研究開発室

YRP5番館	
延床面積	20,305㎡ (6,142坪)
賃貸面積	14,832㎡ (4,487坪)
構造・規模	鉄骨造、一部鉄骨鉄筋 コンクリート造10階建
施設内容	研究開発室

主な進出企業	
国立研究開発法人 情報通信研究機構	
(株)NTTドコモ	
矢崎総業(株)	
日本電気(株)	
(株)アルファシステムズ	
(一財)テレコムエンジニアリングセンター	
(株)ニフコ	
日本エア・リキード(同)	

この他企業・大学など多数が進出

<主な生活支援施設>

ローズテリア	
食・カフェレストラン	(全200席)
京急EXイン	
宿泊施設	(シングル60室・ツイン6室・ユニバーサル1室)
ハイム光の丘	
寮	(全149室)



YRP全景

Column

YRPに根ざして成長する起業家を支援

電波・情報通信・ICT技術など、最先端の研究・開発機関が集積し、近年ではエネルギーや自動車部品など多種多様な分野の企業も進出しているYRP (横須賀リサーチパーク)。横須賀市と京急電鉄は、2019年度より、YRPにおいて創業を目指す企業および個人を中心に、補助金交付や低額での施設賃貸などの支援を継続して行っています。これらの支援施策によって、横須賀市におけるオープンイノベーションを促進し、地域の活性化を目指していきます。



YRPベンチャー棟



YRPセンター

不動産賃貸業

所有地や遊休地のスペースの有効活用を目指す不動産賃貸業は、商業・オフィス・賃貸ビル・賃貸マンションの建設や駐車場設置などを積極的に展開しています。マーケットに対応した既存テナントの見直しだけでなく、建物・設備の定期的なリニューアルも実施。顧客満足度の高い施設の維持を目指しています。

鉄道高架下スペースの積極的な活用

■京急蒲田駅周辺高架下開発

京急蒲田駅付近連続立体交差事業による、京急蒲田駅周辺の高架化に伴い、連続的な高架下スペースの活用が可能となりました。2015年に開業した京急蒲田駅直結の商業施設「ウイングキッチン京急蒲田」を皮切りに、駅間を含めた全事業区間における高架下の開発を進めています。



ウイングキッチン
京急蒲田



開発計画区間

大森町・梅屋敷駅間高架下開発

高度な技術を持つ町工場が集結し、近年はデザイナーやクリエイターが流入している大田区の地域特性を生かし、「ものづくり」をコンセプトとした複合施設「梅森プラットフォーム」を2019年4月に開業しました。当施設は、コワーキング機能やシェア工房機能を有したものづくり拠点「KOCA」、町工場を受け入れる貸工場、駅利用者や周辺住民の憩いの場となる飲食店舗から構成されています。技術支援や経営相談などのサポートも受けられる「KOCA」は、東京都が定める「インキュベーション施設運営計画認定施設」にも選定されました。今後も引き続き、地域特性である「ものづくり」を生かしなが大森町・梅屋敷駅間の施設整備を進めていきます。



梅森プラットフォーム



「KOCA」内シェア工房

■黄金町・日ノ出町エリア高架下開発

黄金町・日ノ出町エリアでは、高架下に文化芸術スタジオの連続的な整備を行うなど、「アートによるまちの再生」を目指し、地域住民・行政・警察と連携したまちづくりを推進してきました。アーティストの滞在製作やショップが注目を集めるとともに、地元・NPOが毎年開催するアートフェスティバル「黄金町バザール」が定着するなど、多くの人々が訪れるエリアに変わりました。2018年には、大岡川桜枝橋付近の高架下に、タイニーハウスを活用した hostel、カフェラウンジ、水上アクティビティ拠点から構成された複合施設「Tinys Yokohama Hinodecho」を開業、続いて2020年3月には日ノ出町～黄金町駅間の高架下に、新たなコミュニティを醸成する地域の大食堂を目指した「日ノ出町フードホール」が開業し、さらに同年12月10日に「横浜ジン蒸溜所」がオープンしました。今後も引き続きまちに関わる方との連携を大切にし、「賑わいにあふれるアートのまち」をキーワードに、高架下を中心にエリアの活性化に取り組んでいきます。



Tinys Yokohama Hinodecho (タイニーズ横浜日ノ出町)



日ノ出町フードホール

京急の住まい「プライム」シリーズの賃貸マンションとシェアハウス

■賃貸マンション「プライムネクサス」シリーズ

京急電鉄および京急不動産では、京急沿線を中心に、賃貸マンション事業を展開しています。従来は統一したブランドイメージがありませんでしたが、「プライムネクサス」という名称で統一し、今後も取り組んでいきます。社員寮など、人材確保のための福利厚生、羽田空港関連企業の住宅ニーズの増加など、沿線における賃貸マンション需要が上昇する中、事業展開を進めることで、沿線の活性化に努めていきます。



■シェアハウス「プライムコネクト」シリーズ

「古き良き日本の懐かしさを感じる」「北欧雑貨に囲まれて」「ガーデニングができる」「女性専用」など、それぞれテーマ性を持ったシェアハウスを、京急沿線を中心に展開しています。ノウハウを持つ(株)Rバンクが、多くの物件の運営を行っています。



■賃貸ビル一覧

物件名	所在地	開業	交通
京急第1ビル	港区高輪4-10-18	1983年 11月30日	品川駅前
京急第5ビル	港区高輪3-25-20	1981年 2月4日	品川駅から 徒歩2分
京急第6ビル	港区高輪3-24-19	1986年 12月1日	品川駅から 徒歩5分
京急第11ビル	港区高輪4-11-16	2020年 4月1日開業	品川駅前
高輪泉岳寺駅前ビル	港区高輪2-18-10	2017年 10月31日 (取得日)	泉岳寺駅から 徒歩1分
第2林ビル	品川区北品川1-8-20	2017年 6月30日 (取得日)	北品川駅から 徒歩5分
青物横丁京急ビル	品川区南品川3-1-20	2002年 2月1日	青物横丁駅 隣接
大鳥居第1京急ビル	大田区羽田1-1-3	2002年 11月28日	大鳥居駅隣接
大鳥居第2京急ビル	大田区羽田1-1-7	2003年 5月20日	大鳥居駅から 徒歩1分
川崎第1京急ビル	川崎市川崎区 駅前本町21-2他	1971年 9月23日	京急川崎駅前
川崎第3京急ビル	川崎市川崎区 駅前本町21-12	2000年 3月15日	京急川崎駅前
京急川崎駅前ビル	川崎市川崎区 砂子1-3-1	2016年 4月27日	京急川崎駅 隣接
八丁畷京急ビル	川崎市川崎区 池田1-6-3	2009年 5月11日	八丁畷駅前
新町第1京急ビル	横浜市神奈川区 新町21-8	2014年 4月2日 (一部3月14日)	神奈川新町駅 から徒歩1分
新町第2京急ビル	横浜市神奈川区 新町12-1	2014年 4月2日 (一部3月14日)	神奈川新町駅 から徒歩1分
横浜イーストスクエア	横浜市神奈川区 金港町1-4	2008年 5月7日	横浜駅から 徒歩3分

物件名	所在地	開業	交通
TSプラザビル	横浜市神奈川区 鶴屋町2-23-2	2017年 9月15日 (取得日)	横浜駅から 徒歩5分
元町京急ビル	横浜市中区 元町4-166	2011年 8月5日	JR石川町駅から 徒歩5分 みなとみらい線 元町中華街駅から 徒歩5分
上永谷京急ビル	横浜市港南区 丸山台1-12-40	1982年 11月26日	横浜市営地下鉄 上永谷駅から 徒歩1分
上大岡京急ビル	横浜市港南区 上大岡西1-6-1	商業棟、中央棟の 一部／ 1996年10月1日 再開業事業竣工 1997年3月14日	上大岡駅 直結
ルミネウイング	鎌倉市大船1-4-1	1992年 9月18日	JR大船駅 隣接
能見台商業施設	横浜市金沢区 能見台3-1-1	1986年 4月17日	能見台駅から バス約12分
金沢文庫 第1京急ビル	横浜市金沢区 谷津町384	1980年 11月25日	金沢文庫駅から 徒歩1分
金沢文庫 第2京急ビル	横浜市金沢区 谷津町327外	2004年 12月28日	金沢文庫駅から 徒歩1分
金沢八景駅前ビル	横浜市金沢区 瀬戸15-1	2020年 2月28日開業	金沢八景駅 隣接
新逗子 第1京急ビル	逗子市逗子5-1-6	1991年 3月15日	逗子・葉山駅 隣接
新逗子 第2京急ビル	逗子市逗子2-6-34	2004年 6月21日	JR逗子駅から 徒歩3分
鎌倉御成町 京急ビル	鎌倉市御成町11-35	1982年 5月13日	JR鎌倉駅から 徒歩1分
鎌倉小町京急ビル	鎌倉市小町1-4-26	1981年 4月1日	JR鎌倉駅から 徒歩1分
久里浜京急ビル	横須賀市久里浜 4-4-10	1987年 4月25日	京急久里浜駅 隣接

■時間貸・月極駐車場一覧

※2021年3月31日現在

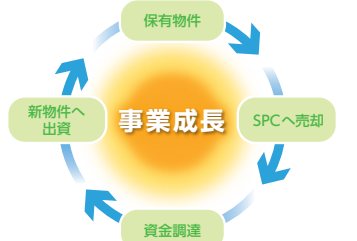
駐車場名	「駐車場」は省略	所在地	区分	区画数
京急高輪第2	港区高輪3-301-3	月極（一括）	6	
Kパーキング 北品川時間貸	品川区北品川2-1	時間貸	12	
京急南馬場	品川区南品川2-1	月極	12	
京急城南	品川区南品川2-2	月極	66	
京急青横	品川区南品川2-3	月極	26	
タイムズ京急青物横丁	品川区南品川3-1	月極（一括）	41	
京急鰹洲/バイク	品川区東大井1-22	月極	5/26	
京急浜川	品川区東大井2-2	月極	10	
京急東大井/バイク	品川区東大井2-11	月極	10/7	
京急鰹浜	品川区東大井2-13	月極	25	
京急立会川	品川区東大井2-13	月極	10	
京急立会川第2/バイク	品川区東大井2-21	月極	42/2	
Kパーキング 立会川駅時間貸	品川区東大井2-21	時間貸	20	
京急南大井/バイク	品川区南大井1-13	月極	34/2	
京急道路公園前	品川区南大井1-21	月極（一括）	15	
Kパーキング 道路公園前時間貸	品川区南大井1-21	時間貸	3	
京急鈴ヶ森	品川区南大井3-32	月極	54	
京急鈴ヶ森第2	品川区南大井3-3	月極	38	
京急平和島第3	品川区南大井3-10	月極	44	
京急平和島第2A	大田区大森北2-17	月極	24	
Kパーキング 大森海岸時間貸	大田区大森北2-12	時間貸	19	
京急平和島第2B/バイク	大田区大森北2-12	月極（一括）	53/3	
京急平和島第2C	大田区大森北3-44	月極	46	
Kパーキング 大森北時間貸	大田区大森北3-44	時間貸	16	
京急平和島第2D/バイク	大田区大森北3-36-15	月極	41/10	
京急平和島第4	大田区大森北6-77	月極（一括）	128	
京急上大岡第1	大田区大森西2-34-1	月極	42	
京急梅屋敷第1	大田区蒲田2-26	月極	15	
京急梅屋敷第2	大田区蒲田2-23	月極	5	
京急梅屋敷第3/バイク	大田区蒲田3-25	月極	18/10	
京急梅屋敷第4	大田区蒲田3-24	月極（一括）	17/8	
タイムズ京急蒲田3丁目高架下	大田区蒲田3-23	月極（一括）	69	
Kパーキング 京急蒲田西口駐輪場	大田区蒲田4-50-11	時間貸	90	
Kパーキング 京急蒲田駅前駐輪場	大田区南蒲田1-12-5	時間貸	213	
Kパーキング 京急蒲田駅時間貸	大田区南蒲田1-12-5	時間貸	18	
空港線大田区駐輪場	大田区南蒲田1-12-5	月極（一括）	1,041	
京急羽田第1	大田区羽田5-7	月極（一括）	55	
京急羽田第2	大田区羽田5-11	月極	58	
Kパーキング 羽田・穴守稲荷駅時間貸	大田区羽田5-11	時間貸	25	
京急蒲田第5/バイク	大田区仲六郷1-17-18	月極	16/6	
京急蒲田第6/バイク	大田区仲六郷1-20	月極	5/12	
京急蒲田第7	大田区仲六郷1-20-27	月極	6	
京急雑色バイク	大田区仲六郷3-8	月極	10	
Kパーキング 雑色駅前	大田区仲六郷3-8	時間貸	14	
京急雑色第2/バイク	大田区仲六郷3-29	月極	11/12	
京急雑色第3	大田区仲六郷3-28	月極	31	
京急雑色第4	大田区仲六郷4-36	月極	5	

駐車場名	「駐車場」は省略	所在地	区分	区画数
京急雑色第5	大田区仲六郷4-36	月極	22	
京急雑色第6	大田区仲六郷4-35	月極	20	
Kパーキング 六郷土手駅前時間貸	大田区仲六郷4-31	時間貸	13	
京急六郷土手第1	大田区仲六郷4	月極	25	
京急六郷土手第3	大田区仲六郷4-27	月極	55	
京急川崎駅前	川崎市川崎区日進町28	月極	110	
Kパーキング 川崎駅前時間貸	川崎市川崎区日進町28	時間貸	73	
京急日進町バイク	川崎市川崎区日進町28	月極	12	
京急川崎本町	川崎市川崎区本町1-2	月極	5	
京急夜光	川崎市川崎区塩浜4-14-17	月極（一括）	10	
京急鶴見市場第1	横浜市鶴見区市場西町1	月極	19	
京急鶴見市場第2	横浜市鶴見区市場下町1	月極	49	
京急鶴見第1/バイク	横浜市鶴見区鶴見中央2-21	月極	211/18	
Kパーキング 鶴見中央第2時間貸	横浜市鶴見区鶴見中央2-21	時間貸	6	
Kパーキング 鶴見第2時間貸	横浜市鶴見区鶴見中央1-30	時間貸	35	
Kパーキング 鶴見駅前時間貸	横浜市鶴見区鶴見中央1-30	時間貸	19	
鶴見第2バイク時間貸	鶴見区鶴見中央1-30	時間貸	20	
京急平沼第2	横浜市区平沼1-37	月極	5	
京急平沼第3	横浜市区平沼1-27	月極（一括）	5	
京急南大田	横浜市区南区南大田1-25	月極	3	
京急上大岡	横浜市区南区中里1-108-2	月極（一括）	50	
京急上大岡第2/バイク	横浜市区南区別所1-5	月極	48/13	
京急上大岡第3	横浜市区港南区最戸1-5	月極	37	
京急上大岡第4	横浜市区港南区最戸1-7	月極（一括）	13	
京急上大岡バイク	横浜市区港南区上大岡西2-3	月極	8	
Kパーキング 上大岡ウエスト/バイク	横浜市区港南区上大岡西2-3	時間貸	35/8	
京急上大岡西	横浜市区港南区上大岡西3-10	月極	22	
ゆめおおお京急/3F	横浜市区港南区上大岡西1-6-1	時間貸	458/28	
Kパーキング 金沢文庫駅前時間貸	横浜市金沢区谷津町379	時間貸	39	
京急六浦	横浜市金沢区六浦町1855	月極	4	
京急浦賀第1/バイク	横須賀市浦賀町1-4	月極	69/55	
Kパーキング 浦賀駅前時間貸	横須賀市浦賀町3-1	時間貸	39	
京急観音崎	横須賀市鴨居3-81	月極	28	
京急久里浜北	横須賀市池田町5-8	月極	7	
京急久里浜第2	横須賀市池田町5-8	月極	13	
京急舟倉	横須賀市舟倉町383-4	月極（一括）	16	
京急久比里	横須賀市久比里1-7	月極	7	
京急久里浜駅前	横須賀市久里浜4-1	月極	18	
Kパーキング 京急久里浜駅前時間貸	横須賀市久里浜4-4-10	時間貸	262	
京急久里浜	横須賀市久里浜4-19	月極	6	
京急久里浜海岸	横須賀市久里浜7-6	月極	43	
京急長沢	横須賀市長沢1-35	月極	24	
Kパーキング 長沢駅前時間貸	横須賀市長沢1-35	時間貸	8	
京急三浦海岸第1/バイク	三浦市南下浦町上宮田3129	月極	46/6	
京急三浦海岸第2	三浦市南下浦町上宮田1487	月極	29	
京急三浦海岸第3	三浦市南下浦町上宮田2960	月極	55	
京急小坪	逗子市小坪6-5	月極	3	

Column

保有資産の組み換えなどによる不動産事業の強化推進

京急電鉄は、将来の品川駅周辺開発などの大規模投資を予定している中、財務の健全性を確保しつつ不動産事業の強化を図ります。そのために、資産回転型モデル（保有資産を流動化し、調達した資金で私募ファンドへの投資や、実物不動産の組み換えを行う）を確立させ、資産の若返りと利益の最大化を目指していきます。



レジャー・サービス事業

- ホテル・旅館・飲食業
- 水族館・遊園地業
- レジャー施設・ゴルフ場業
- 広告代理業・旅行業

羽田空港へのアクセス利便性を生かしたビジネスホテル「京急EXホテル」「京急EXイン」を羽田空港周辺や都心部を中心に多店舗展開するほか、自然あふれる三浦半島において2つのホテルを運営しています。また、温泉施設や水族館、ヨットハーバーなどのレジャー施設やゴルフ場の運営、京急沿線を中心とした広告代理業や旅行業などのさまざまなサービスを展開しています。

最寄り駅から徒歩5分以内の駅近ホテル

■京急イーエックスインホテルグループ

全館最寄り駅から徒歩5分以内（横須賀リサーチパークは駅からバス5分）の抜群のアクセスを誇る駅近ホテル。「京急EXイン」と、サービスを拡充し、従来のビジネスホテルからワンランク上のホテル「京急EXホテル」の2ブランドを展開しています。



“ぷらっと”気軽に利用できるホステル

■plat hostel keikyu

京急電鉄は、『ぷらっと“気軽に利用できるホステル”』のコンセプトのもと、『plat hostel keikyu』としてホステル業界に参入しています。日本有数の観光エリアである浅草エリアに3店舗、空港利便性の高い羽田エリアに1店舗展開しており、2021年8月には札幌にも新規出店しました。宿泊するだけでなく、デイクースやマンスリープラン、共用部のイベント利用など多様な使い方ができる施設です。



海を望むロケーションが自慢の宿泊施設

■観音崎京急ホテル

都心から約1時間のリゾートホテル。全室オーシャンビューの客室からは東京湾が一望でき、天気の良い日には、対岸の房総半島と東京スカイツリー®を眺めることができます。地産地消にこだわった旬の食材を使用したレストラン、180度オーシャンビューのシーサイドガーデンチャペル、新たに油壺温泉を使用した露天風呂や炭酸泉を導入した温浴施設SPASSO（スパッソ）など、施設も充実。宿泊はもちろん、挙式、披露宴、同窓会などのパーティー、日帰りSPAなど、さまざまなニーズに対応しています。



snow peak glamping 京急観音崎

東京湾を臨む絶好のロケーションで屋外宿泊体験ができるほか、地元・三浦半島の食材をふんだんに使用した料理を、オーシャンビューのデッキスペースで楽しむことができます。また、世界的な建築家、隈 研吾氏がデザインを手がけたモバイルハウスから食器・備品に至るまでスノーピーク社製品を採用、新しいスタイルのアウトドア体験をお客さまに提供しています。



Column

電動キックボードシェアリング、スタート！

風光明媚な海岸線が続く走水・観音崎周辺をもっと手軽に楽しんでいただけるよう、2021年4月12日から観音崎京急ホテルと横須賀中央駅前に電動キックボードのパーキングステーション（専用ポート）を設置し、電動キックボードのシェアリングサービスをスタートしました。



セグウェイ・ナインボット製電動キックボード

■ホテル京急油壺 観潮荘

三浦半島油壺にある、小網代湾一望の温泉露天風呂が人気の和風ホテル。宿泊のほか日帰り入浴でも温泉を楽しめます。個室露天風呂付客室では源泉掛け流しにて油壺温泉を満喫でき、館内の「活魚レストラン『潮彩』」では、小網代湾の雄大な眺めとともに三崎まぐろや地元の海の幸をふんだんに使った料理が味わえます。



化石海水を源泉とした油壺温泉

海に面したレジャー施設

■京急油壺マリンパーク

三浦半島の西南端にある海のレジャーランド。相模湾に生息する魚や大型のサメを常設する水族館「魚の国」、三浦半島の自然が詰まった「みうら自然館」、人気者のコツメカワウソをはじめ、希少な生き物たちが暮らす水辺や洞窟を再現した「かわうその森」など、エリアごとにさまざまな生き物や珍しい展示を見ることができます。屋内大海洋劇場「ファンタジアム」では、音響設備や照明を駆使したミュージカル仕立てのいるか・あしかパフォーマンスを毎日公演。水辺の生き物とのふれあいなどが体験できる「すいぞくかん学園」も人気で、ペットも入園できる水族館です（要手続）。また、2019年11月にオープンしたドッグランには愛犬と一緒に楽しめる遊具のほか、相模湾を望む丘などを配置して、公園としても楽しむことができます。



イルカのジャンプ



コツメカワウソ

Column

都市近郊リゾートみうらの創生

都心からわずか1時間圏内、豊かな自然環境や食の魅力が多い三浦半島。中期経営計画では「都市近郊リゾートみうらの創生」の実現に向け、城ヶ島エリアには高級温泉旅館「ふふシリーズ」の開業や、油壺エリアでは観光滞在拠点の整備などを予定しています。それに伴い、これまで皆さまに愛されてきた水族館「京急油壺マリンパーク」が2021年9月30日の営業をもって53年間の長い歴史に幕を閉じます。



流通事業

- 百貨店・SC業
- ストア業

百貨店・SC業

百貨店業で培った商品編集、集客企画、地域連携などのノウハウと、ショッピングセンター業のテナントリーシング力や効率的な店舗運営を融合し、その地域の特性や消費環境の変化に対応した最適な商業施設運営を行っています。

百貨店業－生活に密着した多彩な商品提案を目指す

■京急百貨店

2021年10月1日に開店25周年を迎え、さらに次の10年へ続くブランドの創造を推し進めています。『働く女性』、『3世代家族』をメインターゲットに、多彩なライフスタイルにあわせ、さまざまな提案を行っています。今後も駅直結の立地を生かし、お客さまの生活に密着した「生活文化拠点」として取り組んでいきます。



①婦人雑貨売場【オウ マルシェ】

毎日楽しく過ごす大人の女性が集う場所【オウ マルシェ】。いつ来ても旬のファッション雑貨が勢揃い。いま欲しいモノが見つかる場所として、期間限定のPOP UPショップコーナーや、アクセサリ、バッグなどのファッション雑貨を中心に、上質なファッションを提案しています。



②京急百貨店セレクトが揃う食品売場

京急百貨店セレクトの全国の銘菓が揃う菓子売場「諸国銘菓 夢うらら」では、歳時記やオケージョンへのギフト需要の強化を図るため、「オリジナルギフトBOX」を用意。また、「諸国銘産 食膳の旅」では、京急百貨店がセレクトした全国の老舗や銘店をはじめ、素材や原料へのこだわりや日本各地の地域の伝統や食文化を、お客さまの食卓へお届けしています。



③京急百貨店が運営するECサイト 【京急百貨店オンラインショッピング】

2012年にスタートしたECサイトは、2019年9月に『京急百貨店オンラインショッピング』として、お中元・お歳暮商品のギフト販売などをはじめ、京急百貨店で取り扱う暮らしに役立つアイテムなどを幅広くご提案するサイトに生まれ変わりました。今後もコンテンツの拡充を図り、京急沿線のお客さまを中心に、全国のお客さまへより良い商品をお届けします。



黒湯天然温泉を使った日帰り入浴施設

■天然温泉みうら湯 弘明寺店

14種類のお風呂とサウナが揃う日帰り温浴施設。人気の「黒湯炭酸泉」は、黒湯天然温泉が持つ保湿・美肌力に、血行を促すという炭酸泉が加わったことで、さらなる効果が期待できます。ほかにも、露天風呂やジェットバスなど、バラエティ豊かなお風呂が揃い、居心地の良い館内には、和洋中の味が楽しめるお食事処や、人気のネイル、手もみ・あかすり、エステなどリラクゼーション施設もあります。お一人さまからファミリーまで、存分に楽しむことができます。



沿線価値を高める快適なサービスの提供

■京急ロイヤルフーズ

沿線を中心に、東京・神奈川で「そば処 えきめんや」「紅龍小吃」「紅龍酒家」などの直営店舗や、「タリーズコーヒー」「ケンタッキーフライドチキン」「ヴィ・ド・フランス」などのフランチャイズ店舗など、さまざまな外食サービスを展開しています。安全で安心な「食・サービス」と、笑顔あふれる「空間」の提供により、皆さまが快適で暮らしやすいまちづくりに貢献します。



えきめんや久里浜店

■京急アドエンタープライズ

京急線交通広告の媒体社機能を備えたハウスエージェンシーとして、各種メディアの媒体販売をはじめ、デザイン、印刷物、WEB制作、イベント・キャンペーンなどを企画、実施しています。また、建築物の施工・監理、旅行企画、人材派遣もあわせたワンストップの提案も可能で、多種多様なニーズに対応することができます。京急グループと沿線地域の発展に貢献するとともに、京急グループ各社との連携を生かし、さまざまなクライアントに向けて、京急グループならではの提案を展開しています。



SC業—ファッションもグルメも、駅直結・駅近で便利に

■ウィング

「ウィング」は、駅直結や駅前という好立地を生かし、駅利用者から近隣の方々まで、これからも地域の特性をとらえたファッションや飲食店を提案していきます。

①ウィング新橋

人通りの絶えない新橋の街とともに成長してきた商業施設。小粒ながら新しい発見を提供できる空間を創出しています。



②ウィング高輪

ウィング旗艦店として、高感度なファッションや飲食店を中心に洗練されたライフスタイルを提案しています。



③ウィング上大岡

上大岡駅と京急百貨店に直結し、地下1階、地上3階のフロアに、ファッション・雑貨・飲食が集結。地域の皆さまのライフスタイルを提案しています。



④ウィング久里浜

京急久里浜駅直結の商業施設。生活空間に密着した立地を生かし、地域コミュニティ活動を応援し、新しいライフスタイルを提案しています。



■ウィングキッチン

「ウィングキッチン」は、“地域に溶け込むコミュニティプレイス”をコンセプトに、普段づかいができる食品・飲食を中心に構成。ライフスタイルに密着したコミュニティ型商業施設ブランドです。

①ウィングキッチン京急蒲田

1階「食販ゾーン」を中心に、飲食やコンビニ、書店、クイックサービス型店舗など利便性を重視した、街のシンボリック施設です。



②ウィングキッチン京急川崎

日常の利便性の向上とともに、出張や観光で来街する方など、多様なお客さまのニーズに応えるライフスタイル密着の商業施設です。



③ウィングキッチン京急鶴見

地域の交通や行政の重要拠点で、近年の人口増加と街全体が大きな発展をしていく中、その中心となる商業施設を目指しています。



④ウィングキッチン金沢八景

駅前広場が整備され、今後発展が期待される金沢八景駅エリアで日常利便機能を担う、地域のお客さまに愛される施設を目指しています。



■ウィングエアポート羽田

2010年10月の駅開業から羽田空港内の商業施設として利便性を追求して免税店や外貨両替、Wi-Fiレンタル、SIMカード自動販売機ほか、幅広いサービスを提供しています。また、空港内の安全に配慮した窓付きコインロッカーの導入など、「安全・安心」な商業施設です。



ストア業

さまざまなグレードのデパートストア業を展開することで、食物販の強化を図るとともに、コンビニエンスストア業やドラッグストア業など日常の利便性を提供する施設を一括運営することで、地域のニーズにあわせた多様な店舗展開を行っています。

スーパーマーケット業—地域に根差し安全・安心な商品を提供

■京急ストア

京急沿線のお客さまを中心に、「安全・安心」な商品・サービスを、日々、お届けする「京急ストア」。地域に根差すスーパーマーケットとして、2014年11月神奈川県と「連携と協力に関する包括協定」を締結し、自治体との連携や地産地消、産業活性化を推進し、地域社会と一体となり、明日の「食」を考えていきます。



京急ストア稲谷店



京急ストア京急鶴見店

■もとまちユニオン

高質スーパーとしてお客さまのニーズにお応えする「もとまちユニオン」。2011年8月には元町商店街の「もとまちユニオン元町店」を全面建て替え、グランドオープンしたことに続き、都心部の新宿・六本木に進出。2020年8月5日には、横浜市役所内商業施設「ラクシス フロント」に「もとまちユニオン フードホール」をオープン。個性ある商品の品揃え、さらには商品知識の高いスタッフによる接客などを通じ、もとまちユニオンブランドの浸透に努めています。



もとまちユニオン元町店

京急ストア公式アプリ

2021年2月8日に京急ストア公式アプリをリリースし、チラシの情報公開やおトクなクーポンの配信を行っています。そのほかに、非接触型サービスとして、バーコード決済やセミセルフレジの導入を進めています。



公式アプリ

お買物巡回無料送迎車

高齢の方を中心とした幅広いお客さまに、便利で楽しいショッピングを提供するため、京急ストア磯子丸山店、磯子岡村店、能見台店、FHaB湘南池上店、三崎東岡店、葉山店、もとまちユニオン葉山店では、「お買物巡回無料送迎車」を運行しています（2021年4月現在）。今後も地域のお客さまに密着したサービスの提供を進めていきます。



無料送迎車

■業務スーパー

高品質・ロープライスの「業務スーパー」を京急沿線で4店舗展開。世界の国々から直輸入した本場の食材や、国内工場で作るおいしさと安全性にこだわったオリジナル商品など、プロの方はもちろん、毎日の食卓を豊かにする商品を「毎日がお得」をコンセプトに、「プロの品質とプロの価格」で提供しています。



業務スーパー 上大岡店

|||| コンビニ・物販業ほかー沿線の皆さまの日常利便性を高める

■セブン-イレブン京急ST

セブン-イレブン・ジャパンと提携し、京急沿線およびみなとみらい線沿線で「セブン-イレブン」を30駅46店舗に展開。また、「京急 EXイン 羽田」にセブン-イレブン自動販売機の設置や、三浦市内の買物不便地域への移動販売車による「あんしんお届け便」などを展開しています。



セブン-イレブン京急ST 羽田空港第3ターミナル店

■マツモトキヨシ

ドラッグストア「マツモトキヨシ」を京急沿線で10店舗展開。医薬品・日用品・化粧品など地域、お客さまのニーズにあった商品を取り揃えています。また、京急羽田空港第3ターミナル店・ウィング高輪店・京急鶴見店・金沢八景店・横浜市役所店は免税対応店舗です。



マツモトキヨシ ウィング高輪店

■ダイソー

ワンコインの力で、買物を、暮らしを、世の中を、もっとワクワクさせていく、豊富な品揃えと高いクオリティの商品をワンコインで提供する「ダイソー」を京急沿線で1店舗展開しています。



ダイソー上大岡店

■駅ナカ店舗の活性化

お客さまの多様なニーズに応えるため、鉄道ファンをはじめ多くのお客さまにご利用いただいている京急グッズショップ「おとどけいきゅう」鮫洲店や、話題のスイーツショップが入れ替わり登場する「スイーツカレンダー」(6店舗)など、魅力あるテナント展開に努めています。また、オープン型宅配ロッカーを21駅に設置し、駅利用者へさらなる利便性を提供しています。



スイーツカレンダー横浜店

■京急オリジナルグッズの販売

京急の電車やバスをモチーフにした、さまざまな京急オリジナルグッズを企画・販売しています。キャラクターや玩具・文具メーカーとのコラボレーショングッズは、鉄道ファンのみならず、幅広いお客さまに人気を得ています。



ブラレール 京急新1000形マイナーチェンジ



京急ストア 全36店舗 〈東京都〉4店舗 〈神奈川県〉32店舗	MOTOMACHI Union 全10店舗 〈東京都〉3店舗 〈神奈川県〉7店舗	専門店 全3店舗 〈神奈川県〉3店舗	業務スーパー 全10店舗 〈東京都〉3店舗 〈神奈川県〉7店舗	業務スーパー 全4店舗 〈東京都〉1店舗 〈神奈川県〉3店舗
D/AISO 全1店舗 〈神奈川県〉1店舗	Wing Kitcheri 全4館 京急蒲田・京急川崎 京急鶴見・金沢八景	セブン-イレブン 全46店舗 〈東京都〉14店舗 〈神奈川県〉32店舗	Sweets Calendar 全6店舗 新橋駅・鶴見駅 横浜駅・上大岡駅 金沢文庫駅・追浜駅	おとどけいきゅう 全2店舗 鮫洲店 横浜港大さん橋店

京急プレミアポイント

京急グループの施設および店舗をはじめ、羽田空港や横浜ポルタなどの京急沿線の「京急プレミアポイント」加盟店で、ご利用金額・ご利用頻度に応じてポイントが貯まります。貯まったポイントはポイント券に引き換え、「京急プレミアポイント」加盟店で利用することができます。貯まったポイントとANAのマイルを相互に交換できる「京急プレミアポイント・ANAのマイル交換サービス」や、東京ガスのパッチョポイントから京急プレミアポイントへの交換サービスなど、ポイントの交換サービスにも取り組んでいます。また、2016年3月には、京急線駅売店などでも京急プレミアポイントが貯まる「京急駅ナカポイントサービス」を開始、2020年2月には京急電鉄、名古屋鉄道（株）、京阪ホールディングス（株）、西日本鉄道（株）の4社が発行する各クレジットカードについて、会員向け特典の相互連携サービスを開始するなど、会員の皆さまに、沿線内外での毎日の生活をより便利でよりお得にお過ごしいただけるよう、各種サービスの向上に取り組んでいます。



このマークが目印

■カードの種類と機能

京急沿線でポイントが貯まる、お得な3種のカード。お客さまのライフスタイルにあわせて選べます。

クレジット機能付ポイントカード		ポイント専用カード	
京急プレミアポイント ゴールド HANEDA AIRPORT PLUS		京急プレミアポイント シルバー HANEDA AIRPORT PLUS	
1 クレジットポイントがいつでもどこでも1% ※一部対象外があります。 2 たくさん利用いただくと…クレジットカードの年間ご利用合計金額に応じて京急プレミアポイントをプレゼント 3 ファミリーでポイントがまとまる！ 4 羽田空港優待特典多数！ 5 カード付帯保険など、安心の特典		ポイントを手上に貯めるなら 基本ポイントのほか、クレジットポイントも貯まる。	
すべてにおトクな最上位カード 基本ポイントのほか、クレジットポイントがシルバーよりもおトクに貯まる。ほかにもゴールドならではの特典も！		ポイントをとりあえず貯めるなら 京急プレミアポイント加盟店で基本ポイントが貯まる。京急プレミアポイント加盟店で即日発行でき、入会後すぐのご利用でもポイントが貯まる。	
年会費	2,095円（税込、初年度無料）	無料	無料
基本ポイント	○	○	○
クレジットポイント※1	○	○	○
クレジット決済	[加盟店] 100円 >> 1P [羽田空港]※2 100円 >> 2P [非加盟店] 100円 >> 1P	100円 >> 1P 100円 >> 2P 200円 >> 1P	100円 >> 1P 200円 >> 1P 200円 >> 1P
京急線鉄道定期券購入	200円 >> 1P	200円 >> 1P	200円 >> 1P
PASMOオートチャージサービス	200円 >> 1P	200円 >> 1P	200円 >> 1P
KQuick	100円 >> 1P	100円 >> 1P	100円 >> 1P
ETCカード	○	○	○
カード付帯保険	○	-	-
揭示割引・優待サービス	○	○	○

※1 クレジットポイントは、京急プレミアポイントクレジット機能付ポイントカードによるカード決済で貯まります。 ※2 羽田空港第1・第2ターミナル ※付与ポイントが各施設により異なります。詳しくはホームページをご覧ください。

■京急プレミアポイントクレジット機能付ポイントカードならではのサービス！

- クレジット払いで京急線の鉄道・バスの定期券が購入でき、ポイントも貯まります
- PASMOオートチャージサービスを利用の際もポイントが貯まります
- KQuickを利用の際もポイントが貯まります

（「KQuick」は会員登録（無料）が必要です。スマートフォン、PCから利用できます。）

京急プレミアポイントの詳細は www.keikyu-point.jp

その他の事業

- 建設・土木・造園業
- ビル管理業
- 輸送用機器修理業
- 情報処理業
- 電気設備工事業
- 自動車教習所業

長年にわたって築かれた技術と経験を礎にした、建築・土木・造園業、電気設備工事業の拡大はもとより、障がい者の雇用創出を推進する鉄道業界初の特例子会社 京急ウィズなど、京急グループ全体で沿線の地域社会の発展に貢献しています。

未来に向け信頼をかたちにのこす建設業

■京急建設



豊かな都市環境や自然との共生など、さまざまな快適環境を追求し、多様化する社会とお客さまのニーズに応えるため、新時代の総合建設業として、これまで培ってきた経験と技術力をもとに綿密なマーケティング調査をすすめ、基本構想から設計・施工・維持管理までを一貫して行っています。

「未来に向け信頼をかたちにのこす 京急建設」をスローガンに、お客さまに安心と信頼を提供し、社会から求められ、社会に貢献できる企業を目指しています。

長年培われた秀逸な技術力による施工品質の提供

■京急電機

主力事業である鉄道部門は、特殊な技術力と確固たる安全の確保のもとに120km/hで高密度高速度運転をする京急線の保守・改良工事を行い、安全かつ安定した輸送に貢献しています。また、発電設備、電気設備、空調・衛生設備に精通した設備部門は、さまざまな設備に対応できる技術力と豊富な実績を背景に、新設工事から省エネ化、設備の改良工事や保守点検に至るまで、多彩なニーズに万全な体制で応えています。



「住まい」に関するさまざまなニーズに応える

■京急リブコ



マンション管理をはじめ、主に京急沿線にお住まいの方や事業をされる方の課題解決のために、3つの事業を展開しています。具体的には、「京急沿線のマンション管理事業」「住宅、商業施設の設計・施工から大規模修繕までの建築、土木、造園などリフォーム事業」「沿線にお住まいの方へのワンストップサービス（お助けハウスマン）事業」を展開しており、これらの事業を連携させながら業務を進めています。

沿線の生活に密着したサービスを提供

■京急キッズランド保育園

高架下や駅近マンションなど、駅へのアクセスなど利便性の高い立地に、「京急キッズランド保育園」（認可保育所8園）を展開し、地域の子育てを支援しています。保育園と家庭と地域の協働を目指し、地域の皆さまと交流し、家庭的な雰囲気の中で、“こころ” “からだ” “えがお” を育てています。



■京急キッズファン

2019年4月に平和島駅の高架下を開校した京急キッズファンは、小学生を対象とした「学びの根っこ」を育てる民間学童保育です。「学校や家庭ではできないこと」ができる独自のプログラムを通して、学が楽しさ、考える力、好奇心や探求心を身につけ、こどもたちの自立心と夢を叶える力を育みます。



■京急ライフサポート

お部屋のお掃除、植木の剪定など、暮らしのあれこれを、お客さまの要望にあわせたオーダーメイドサービスでお手伝いする「家事代行・おそうじサービス」、長期出張や転動中にご不在となる部屋・庭の手入れをする「留守宅管理」、訓練された警備員が最新技術を駆使して日常生活を24時間サポートする「ホームセキュリティ」を展開しています。建物総合管理で培ったノウハウを生かし、沿線の皆さまの暮らしを心を込めてサポートします。



■京急ハナコ

お祝い花（花束、胡蝶蘭、鉢植え、スタンド花）やお悔み時のご供花など、さまざまなシーンにあわせたお花を、心を込めてお届けするほか、お客さま一人ひとりのご要望にあったアレンジメントを経験豊かな専門スタッフが制作しています。また、観葉植物のレンタルや施設の植栽管理なども行っています。



心温まるお見送りの儀式を提案

■京急メモリアル

1級葬祭ディレクターや葬儀事前相談員資格を保有した経験豊かなスタッフが、心を込めて葬儀をサポート。3か所ある斎場は、いずれも駅から近く好立地。お身内だけの家族葬もご家族のご希望に寄り添いながら、配慮の行き届いたゆったりとした空間で、心温まる葬儀式をご提供しています。



沿線のカーライフを応援

■京急自動車学校

「上大岡校」「茅ヶ崎校」の2校の自動車学校を運営しています。無料送迎バスに加え、乳幼児をお連れの方のために、無料託児所を完備し、安心して学べる環境の中で安全を最優先し「人に優しい」ドライバーを育成しています。



Column

Wi-Fiと電源コンセントも完備された「多目的ラウンジ」を新設

京急自動車学校上大岡校では2020年12月7日から、茅ヶ崎校では2021年3月18日から、当校の教習生が無料で利用できる「多目的ラウンジ」を新設しました。個別に仕切られているので、学科教習の自習やテスト勉強のスペースとしてご利用いただけます。また、各机にはWi-Fiと電源コンセントが完備されているため、新型コロナウイルス感染症拡大防止策として推進されているリモートワークや大学生のリモート授業にも対応しています。



「多目的ラウンジ」室内（上大岡校）

障がい者雇用の場を創出

■京急ウィズ

地域社会の皆さまとのより良い関係を育んでいくために、障がいのある方や高齢の方が対応できる業務を集約し、より働きやすい環境を提供する一方で、雇用の一元管理などの業務の効率化を進めています。「あらゆる人がともに住み、ともに生活できるような社会を築く」というノーマライゼーションの理念を掲げ、「生産性を発揮できる仕組みづくり」「職域拡大の推進と個人の能力向上」「人材育成とサポート体制の強化・促進」を運営方針とし、駅清掃業務、クリーニング業務や京急グループ本社ビル内で宅配受付・立会業務などの事業を行っています。京急グループ一丸となって職域の拡大を目指し、「障がい者雇用の促進」と「ノーマライゼーション意識の徹底」に努めています。2021年6月現在、障がい者の雇用の促進などに関する法律に基づいた京急グループの関係会社特例認定会社は、京急電鉄と京急ウィズを含め14社で、障がい者雇用率は2.87%となりました。



クリーニング工場での作業風景

特例子会社とは？

設立時に障がい者の雇用に配慮し、一定の条件を満たしているとの認定を受けた場合「特例子会社」として認められます。特例子会社に雇用されている従業員は親会社に雇用されているとみなして、親会社の障がい者雇用率を計算することができ、これにより企業は障がい者雇用を推進しやすくなります。

京急グループのCSR・その他

- 社会的責任に対する取り組み ●危機管理
- 京急グループにおける安全・安心なサービス ●環境
- 住民や自治体との取り組み ●新規事業の創出
- インバウンドへの取り組み ●PR活動 ●CS活動
- 株主・投資家への取り組み IR活動

社会的責任に対する取り組み

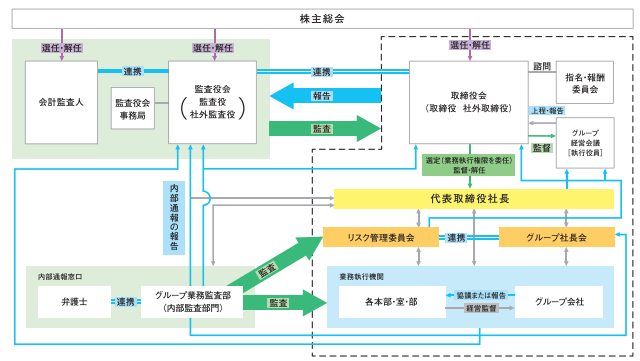
京急グループは、グループ全体が協力して社会的責任を果たし、豊かな都市生活の基盤づくりを通じて社会に貢献できるよう、CSR推進体制の充実に注力しています。

コーポレートガバナンス

■コーポレートガバナンスの基本的な考え方

京急グループは、ライフラインを担う企業集団として、すべての事業において安全の徹底を図るとともに、お客さま、株主・投資家、地域・社会・環境、取引先および従業員などのステークホルダーと適切な協働を図り、持続的な成長と中長期的な企業価値の向上に資するため、「グループ理念（経営理念および行動指針）」および「長期ビジョン」に基づき、コーポレートガバナンスの継続的な充実に取り組みます。京急電鉄は、現状において、適時かつ適切に取締役会等の運営を行い、迅速かつ適切な意思決定ができていると考え、従前どおり監査役制度を採用しています。取締役会は、社外取締役3名を含む9名で構成され、法令・定款で定められた事項や経営上の重要事項の決議および報告ならびに職務執行の監督を行っています。また、取締役の人事・報酬および後継者育成計画の決定に関する取締役会の透明性、客観性と説明責任を強化するため、取締役会の諮問機関として、半数以上が独立社外取締役で構成される指名・報酬委員会を設置しています。さらに、取締役会における経営の監督機能の強化および業務執行部門に求められる業務執行機能の強化を行うことを目的として、執行役員制度を導入しており、執行役員で構成され、常勤監査役が出席するグループ経営会議においては、経営計画等の重要事項の策定や、事業計画等を決定しています。このほか、監査役会は、社外監査役3名を含む4名で構成され、各監査役の監査状況の報告および監査意見の形成を行っています。各監査

役は、経営状況の監査や取締役の職務執行の適法性などの監査を行うほか、取締役会やグループ経営会議などの重要な会議に出席し、必要に応じて意見陳述を行っています。また、代表取締役と監査役との間で職務執行や監査に関して定期的に会合を行い、会社に対処すべき課題、監査役監査の環境整備の状況および監査上の重要課題などについて意見交換を行っています。さらに、監査役は、会計監査人と定期的に会合をもつなど、緊密な連携を保ちながら、積極的に意見および情報を交換しています。なお、取締役の事業年度の経営責任を明確にするとともに、経営環境の変化に迅速に対応した経営体制を構築することができるようにするため、取締役の任期は1年としています。京急電鉄では、公共交通機関を中心に事業を行っている社会的責任を踏まえ、短期的な業績に限らず、事業継続の大前提となるサービス・商品の安全確保など中長期にわたる企業価値向上を実現するため、取締役会においては、京急グループの事業や戦略に精通する取締役を中心とした体制をとっています。また、社外役員が独立した立場から経営に参画することで、さらに透明性、客観性の高いコーポレートガバナンス体制を推進できることから、下記に記載した体制を採用しています。京急グループ全体においては、グループ会社社長ならびに京急電鉄執行役員および部長等が出席するグループ社長会を定期的に開催し、グループ全体における経営方針の徹底と経営情報の共有化を図っています。

京急グループ
コーポレートガバナンス体制図

コンプライアンス

■コンプライアンスの基本的な考え方

京急グループは、法令や社会規範にのっとり、京急グループを取り巻くすべての皆さまからの信頼に応え、企業市民として期待される社会的責任を果たすために、「京急グループ・コンプライアンス指針」、「京急グループ・役員および従業員行動基準」を定めています。

京急グループ・コンプライアンス指針

- ①お客さまに対して
お客さまの豊かな生活のために、安全で、満足を得られるサービス・商品の提供に努めます。
- ②株主・投資家に対して
投資に対する期待に応えるために、長期的・安定的な企業価値の増大を目指した事業活動と、適時・適切な会社情報の開示に努めます。
- ③地域・社会・環境に対して
よりよい社会の形成に貢献するために、地域社会との協調・連携に努めるとともに、地球環境を守るために、環境への負荷軽減に努めます。
- ④取引先に対して
相互の繁栄のために、合理的な商慣習に則った、公正・透明な取引に努めます。
- ⑤従業員に対して
従業員が安心して意欲的に働くことができるために、個人の尊重と、良好な職場環境の維持・向上に努めます。

京急グループ・役員および従業員行動基準

- ①お客さまに対して
(1) 私たちは、常にお客さまの安全を最優先に考え、サービスや商品を提供します。
(2) 私たちは、お客さまのニーズを把握するとともに、お客さまの声を活かし、満足度の高いサービスや商品の提供に努めます。
- ②株主・投資家に対して
(1) 私たちは、株主・投資家などから正しい評価を得られるよう、適時・適切な企業情報の開示に努めます。
(2) 私たちは、業務上知り得た内部情報を利用して疑惑や不信を招く株式の売買等を行いません。
- ③地域に対して
(1) 私たちは、地域に密着した企業グループの一員であることを自覚し、地域の発展のために活動します。
(2) 私たちは、明るく住みやすい社会となることを目指して、地域社会への貢献に努めます。
- ④社会に対して
(1) 私たちは、市民社会の秩序や安全を脅かす反社会的勢力との関係を断ち、毅然とした態度で対応します。
(2) 私たちは、社会的に許されない政治献金や寄付、社会から誤解や不信を抱かれるような接待や贈答を行わず、また、受けません。
- ⑤環境に対して
(1) 私たちは、地球環境を守る担い手として、環境への負荷軽減、資源の有効活用に努めます。
(2) 私たちは、環境の保全に配慮し、自然環境と調和した事業活動に努めます。
- ⑥取引先に対して
(1) 私たちは、不当な取引制限や、不公正な方法による取引は行いません。
(2) 私たちは、取引先との間で公正な取引関係を築き、会社と取引先の双方にとって最適な取引を行うよう努めます。
- ⑦会社に対して
(1) 私たちは、会社の財産（知的財産、企業ブランドを含む。）を大切に扱い、その価値の維持・増大に努めます。
(2) 私たちは、会社の重要情報およびお客さま他社の機密情報を厳重に取り扱い、漏洩の防止に努めます。
- ⑧役員・従業員相互の関係
(1) 私たちは、職場における事故の防止に全力を尽くし、安全で衛生的な職場環境の整備に努めます。
(2) 私たちは、個人の人格と人権を尊重し、国籍・性別・宗教などによる差別やセクシュアルハラスメントなどの嫌がらせのない、明るく活気のある職場づくりに努めます。

■コンプライアンスに関する教育・研修

京急グループのすべての従業員が、コンプライアンスに対する理解を深め、正しく行動できるよう、新入社員から管理・監督職まで階層別に研修を実施しています。また、職場ごとに「コンプライアンス向上のための実行計画」を策定し、同計画に沿った取り組みを実施しています。さらに日々の業務を遂行するうえで、どのようなことに注意して行動すべきかをまとめた「京急グループ・コンプライアンスブック」の活用やさまざまなコンプライアンスに関する事例をとりあげた「京急グループ・コンプライアンス便り」を毎月配布し、コンプライアンス意識の向上を図っているほか、「京急グループ・コンプライアンス指針」や「京急グループ・役員および従業員行動基準」をカードサイズに印刷した「コンプライアンスカード」を、グループのすべての役員および従業員に携行させ、常にその趣旨を意識し、行動できるようにしています。

■個人情報保護方針

京急グループは、個人情報保護に対する社会的要請に応えるべく、法令などを順守するとともに、個人情報保護に関する取り組み姿勢を明確にするため、プライバシーポリシーを定め、忠実に実行しています。
※個人情報保護方針の全文は、京急電鉄ホームページ（トップページ→プライバシーポリシー）をご覧ください。

■内部通報制度（コンプライアンス窓口）

京急グループでは、所属会社や雇用形態を問わず、すべての従業員が利用できるコンプライアンス窓口を社内と社外に設置し、コンプライアンス違反に関する通報を受け付けています。
また、「内部通報規程」を整備し、通報者の保護など公正かつ適正な窓口の運営を徹底しています。さらに、「コンプライアンスカード」に窓口の連絡先を記載するなど、グループのすべての従業員に周知し、窓口の実効性を確保することで、コンプライアンス違反情報を早期に察知し、違反を防ぐ体制を構築しています。

リスク管理体制

■リスクマネジメントの基本的な考え方

京急グループにおけるリスク情報および危機情報を一元的に集約し管理することを目的としたリスク管理委員会を設置し、京急電鉄各部門およびグループ会社と連携してグループ全体の経営リスクの低減と未然防止のための活動および危機発生に備えた体制整備を行います。重要なリスクについては、取締役会に報告するとともに、グループ社長会にて情報の共有を図ることで、リスク管理の実効性を高めています。京急グループ業務監査部は、京急電鉄各部門およびグループ会社におけるリスク管理体制の適正性を監査します。

||||| 危機管理

京急グループでは、自然災害、テロ攻撃などの緊急事態に際し、事業資産の損害を最小限にとどめつつ、事業の継続および、早期復旧を可能とするため、危機管理体制の強化に取り組んでいます。

■安全対策および事故・災害・危機発生時の対応方法の整備

京急グループは、公共交通機関を中心に事業を行う京急グループの社会的責任を踏まえ、サービス・商品の安全・安心を確保するため、平時から安全対策に積極的に取り組むとともに、万一の事故や災害などの発生に備え、事故防止・防災対策などに努めています。災害や感染症などの危機発生時は、グループ全体の情報を集約・共有することにより、外部への危機発生内容の情報提供に努め、危機のすみやかな収拾を図ります。なお、感染症の発生・流行に対しては、事業継続基本計画および国や行政機関などの指導・要請に従って、適時・適切に対応していきます。

■危機対策総本部の設置

重大な事件、事故、不祥事、自然災害、疫病、テロの発生など、京急グループ全体での対応が必要な場合には、京急電鉄の社長を本部長とした「危機対策総本部」を設置し、迅速かつ正確な事実確認と情報公開を行うとともに、ステークホルダーの損害を最小限にとどめるための具体案を立案し、実行します。

■京急グループ全体での情報の集約・共有

危機のすみやかな収拾と未然防止のため、京急グループの緊急連絡網を整備し、一斉配信メールを活用するなど、京急グループ全体の情報の集約・共有を図っています。また、地震など大規模災害が発生した際に、京急グループ会社間が連携して対応していけるように、さまざまな訓練を行っています。

■自衛消防訓練の実施

京急グループ本社では、消防法に基づく自衛消防訓練を年2回実施します。この訓練は、主に新入社員や新任者を対象に実施し、通報・避難・消火などの基本的な訓練、応急手当訓練などを通して、万一の災害時にも落ち着いて行動できることを目指しています。



■京急グループ合同防災訓練

毎年防災週間に大規模地震の発生を想定し、訓練を行っています。2020年度は南海トラフ地震で被害が発生したとの想定で、BCP（事業継続計画）に基づき、京急グループ本社内に危機対策総本部を立ち上げ、従業員の安否確認、各事業部門の被害情報の集約、京急グループ会社への電車・バスの運行情報や主要施設の営業情報の伝達訓練などを行いました。



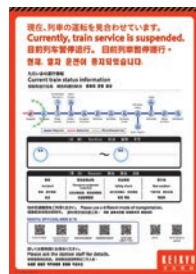
京急グループにおける安全・安心なサービス

京急グループの交通機関や施設を利用するお客さまが、いつでも安心してご利用いただけるよう、積極的に「安全・安心」に取り組んでいます。

■京急電鉄

【安全・安心輸送に関する取り組み】

輸送障害発生時に、事故および自然災害などによる運転見合せを告知するため、日本語、英語、中国語（簡体字）、韓国語の4か国語に対応した案内ポスターを全駅の改札口付近に設置しています。また、駅構内「災害時の緊急避難場所」案内図も日本語、英語、中国語（簡体字）、韓国語の4言語表記とし、訪日外国人のお客さまに対しても、安全・安心にご利用いただけるよう努めています。



輸送障害発生時の案内ポスター



「災害時の緊急避難場所」案内図

■京浜急行バス

【安全・安心輸送に関する取り組み】

バス路線図に避難場所の明示

京浜急行バスでは、大きな地震が発生し、津波警報が発令された際に安全な場所へ避難する目安として、バス車内に掲出している運行系統図に、神奈川県、神奈川県内市町村および大田区発行の津波ハザードマップをもとにした浸水予想地域を緑青色に着色し、震災時避難場所、津波避難場所および津波避難ビルの名称と位置を掲載しています。



浸水予想地域 震災時避難場所

※浸水予想地域は各自治体が最大クラスの津波を想定して公表したものを参考に掲載していますが、浸水予想地域の範囲外でも津波の浸水が発生する場合があります。浸水の深さは場所によって異なりますので、あくまでも目安としてご覧ください。

実車を使用した津波避難訓練の実施

バスの運行エリアである葉山町や鎌倉市で、津波警報が発令された場合を想定して、実車を使用した津波避難訓練を実施。車いすや高齢者の方など避難に助けが必要な乗客役も設定し、乗客に協力を呼びかけるなど、より迅速に避難できるような対応を行っています。



葉山町での津波避難訓練の様子

■京急ストア【食の安全】

社内に食品安全委員会を設置し、食の安全・安心について全社的な対応を図っています。また、各店舗においては、従業員に対して定期的な腸内細菌検査の実施や食品衛生に関する教育を行っているほか、外部機関に委託し、商品の細菌検査を実施するなど、食の安全管理に細心の注意を払っています。



細菌検査の様子



立入調査の様子

環境

京急グループは、自ら定める「京急グループ 環境基本方針」にのっとり、全社員が日ごろの事業活動や社会貢献活動を通して、沿線の生物多様性保護のための活動や省エネルギーをはじめとした環境負荷の低減に努めています。

京急グループ 環境基本方針

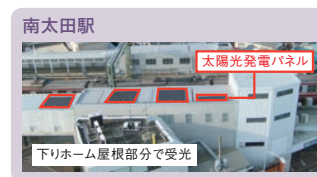
私たちは、あらゆる事業活動や社会貢献活動を通じて、地球環境の保全と環境負荷の低減に努め、持続的発展が可能な社会の形成に貢献します。

行動指針

- 私たちは、環境にやさしい公共交通機関を中心に、さらなる利便性の向上と魅力ある沿線価値の創造に努めます。
- 私たちは、資源やエネルギーの有効活用と、廃棄物の削減・再利用・再資源化への取り組みを通じ、環境負荷の低減に努めます。
- 私たちは、次世代を担う子ども達に、より良い沿線環境を引き継ぐため、沿線の豊かな自然との共生・保全に努めます。
- 私たちは、あらゆるステークホルダーの皆さまとのコミュニケーションを大切に、地域社会との協調・連携に努めます。
- 私たちは、環境に関する法令等を正しく理解・順守するとともに、啓発・教育活動を通じて、社員一人ひとりの環境意識の向上に努めます。

■鉄道施設での薄膜太陽光発電システムの導入

神奈川県の補助金事業として南太田駅と金沢文庫駅に薄膜太陽光設備を導入。駅前街路灯や駅構内照明に活用しています。



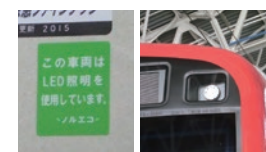
■環境に優しいバスの導入(京浜急行バス、川崎鶴見臨港バス)

京浜急行バスは、走行時にCO₂などの環境負荷物質を一切排出しない、燃料電池バス「SORA」を2019年2月から民間のバス会社では初めて導入し、同年3月から運用しています。加えて排出ガス規制よりさらに厳しい基準をクリアした車両・燃料消費の少ない車両を導入し、環境負荷の低減に取り組んでいます。また、川崎鶴見臨港バスは、従来からハイブリッドバスや電気バスの導入など、地球環境負荷の軽減に努めています。2020年3月から、(株)ユーグレナの「GREEN OIL JAPAN」宣言に賛同し、ユーグレナバイオディーゼル燃料を使用したバスの運行を開始しました。さらに、低公害車への車両代替を積極的に実施し、有害物質排出の抑制に力を入れています。



■LEDを採用した鉄道車両を導入

2012年3月以降に新造・更新を行った車両については、客室照明すべてにLEDを採用しています。従来の蛍光灯に比べ、照明の消費電力を約3割削減できるこれらの車両には、室内両端およびドア上にLED照明であることをお知らせする案内を掲示しています。また、2016年度以降、LED前照灯（ヘッドライト）を導入。従来の新1000形から、さらに省エネ対策を推進しています。



■公共交通機関の利用促進

「ノルエコ」プロジェクト

鉄道・バスなどの公共交通機関は、エネルギー使用量が少なく地球温暖化の原因となるCO₂の排出量も少ない環境に優しい乗り物です。京急グループでは、公共交通機関で出かけることを推進する「ノルエコ」プロジェクトを進めています。このプロジェクトをさらに浸透させるために、電車やバスの広告媒体を活用したPRを行っています。



■「“楽”ecoプロジェクト」を実施

京急百貨店では、お中元・お歳暮ギフトのご注文1個ごとの販売からお届けまでに発生するCO₂排出量を、横浜市が所有する水源林支援で得られたCO₂吸収量にあててカーボンオフセット型の「“楽”ecoギフト」を販売しています。2020年度は、約6.6tのCO₂吸収量を充当しました。



■絶滅危惧種や固有種「三浦メダカ」の繁殖活動を支援

京急油壺マリンパークは、1970年に博物館相当施設に指定を受け、社会教育施設として希少種の保護に努めています。絶滅危惧種の繁殖活動を地域や学校とともにに行っているほか、神奈川県に生息する絶滅危惧種のDNAについて東京大学と共同研究を実施。また、職員が地元小学校へ出向き、固有種である三浦メダカの飼育方法や希少な生物の繁殖をアドバイスするほか「三浦メダカの里親制度」を行っています。



■「小網代の森」の自然環境保全に協力

三浦市の「小網代の森」は自然のままの水系が残され、希少種を含む貴重な生態系が形成されている、地域のかげがえのない財産です。京急電鉄は、神奈川県による「小網代近郊緑地保全区域」の指定に同意し、所有する約10haを自主保存するとともに、約2haを神奈川県に寄付しました。また2014年8月には森林内を散策するための木道を一部整備して神奈川県に寄付、2018年5月には常設トイレの設置に伴い神奈川県に敷地を貸与するなど、小網代の森の自然環境保全に協力しています。



||||| 住民や自治体との取り組み

人々の生活に密着したさまざまな事業を行っている京急グループだからこそ、地域に根差した企業集団として、住民の皆さまや自治体と連携した地域貢献に努めています。

■神奈川県とのSDGs連携協定に関する取り組み

2019年に神奈川県と「SDGs推進に係る連携と協力に関する協定」を締結し、緊密な相互連携と協働によりSDGs達成に向けた活動を推進することで、地域のニーズに迅速かつ適切に対応し、さまざまな課題解決に努めています。その取り組みの一環として、SDGs14番目の目標である「海の豊かさを守ろう」を達成するため、海洋プラスチックごみの削減に向け、生分解性素材のストローや清掃活動用のごみ袋の導入を実施しています。2020年度は横須賀市や特定非営利活動法人日本ウインドサーフィン協会と連携し、全日本フリースタイルトーナメント津久井浜大会にあわせてビーチクリーン活動や海洋プラスチックごみ問題に対する啓発動画を製作し、課題解決に向けた取り組みを進めています。さらに、SDGs12番目の目標である「つくる責任つかう責任」の達成に向け、京急線19駅に併設していた一体化売店の閉鎖に伴い発生した食糧をかながわSDGsパートナーに参画しているフードバンク（特定非営利活動法人セカンドリグ神奈川県）に無償提供し、神奈川県内のこども食堂などに配布していただきました。



■長野県と生物多様性保全パートナーシップ協定

京急電鉄と長野京急カントリークラブは、長野県と「生物多様性保全パートナーシップ協定」を締結しています。長野京急カントリークラブは、環境に優しいゴルフ場経営を目指し、地域で事業を営む企業の責務として長野県の豊かな自然環境を未来の世代につなぐ活動に参加することに賛同。長野京急カントリークラブの売上金の一部を環境保全のため長野県へ寄付を行い、寄付金は県内の小中学校の環境学習支援に活用されています。



■駅長による小児病棟や社会福祉施設の訪問

京急グループの地域貢献活動の一環として、沿線の小児病棟や社会福祉施設へ地元の駅長が訪問しています。2020年度は、楽しいクリスマスを過ごせるように、駅長からメッセージカードやプレゼントを贈呈しました。



■ハマウイングへの協賛

京急電鉄は、再生可能エネルギーの利用促進や地球温暖化防止への対策など、環境保全の観点から、2017年度より「Y（ヨコハマ）ーグリーンパートナー」として横浜市風力発電事業（ハマウイング）に協賛しています。これからも環境負荷の少ない再生可能エネルギーの普及や、環境機会創出事業者に発行される「グリーン電力証書」を活用したイベントなど、地域と連携した啓発を進めていきます。



■各地とお客さまをつなぐフェアを開催

都心から羽田空港への主要アクセスを担う京急電鉄は、羽田空港でつながる各地とお客さまをつなぎ、各地へのさらなる誘客を図るフェアを京急グループ全体で開催しています。

京急あきたフェア2020

秋田県の協力のもと、JA全農あきたの主催で秋田県産あきたこまち「あきたecoらいす」の販売を中心に、イベントや物産展など新米のPRを行いました。例年、京急グループ社員が現地に赴き、田植えや稲刈りの作業を体験、秋田県の高校生には店頭販売など流通を学ぶ機会を提供し、人材交流を通して、伝統的な食文化の継承や環境配慮の必要性を伝えてきましたが、2020年度はオンラインでのPRを強化し、郷土料理のレシピ動画製作やなまはげの展示など、沿線にしながら秋田を感じていただけるような取り組みを行いました。今後も、フェアを実施することで、京急線の羽田アクセス想起にとどまらず、学び理解する機会を創出していきます。



京急×沖縄フェア2021

沖縄県および（一財）沖縄観光コンベンションビューローとの共催により、沖縄の食や観光などの発信と京急線利用促進の相乗効果を図るため、品川駅でのフラッグ広告や「KEIKYU YELLOW HAPPY TRAIN」を使用する京急トレインジャックの運行、京急グループ各施設内でのパネル展、物産販売などを実施しました。



■全国各地で「羽田空港＝京急」を走ってPRする「京急ラッピング車両」

2017年10月から全国各地のモノレールや路面電車などに京急電鉄の車体カラーを採用した全面ラッピング車両の運行を実施しています。2019年度には「羽田へまっすぐ for YOU」の新デザインリニューアルし、全国各地のお客さまへ、さらなる「羽田空港＝京急」のPRを積極的に行っています。



大阪モノレール



広島電鉄



沖縄都市モノレール

||||| 新規事業の創出

時代の変化に応じたビジネスモデルへの変革を目指し、「モビリティを軸とした豊かなライフスタイルの創出」をビジョンに掲げ、オープンイノベーションによる価値創造を図っています。

■スタートアップとの事業共創を進める「京急アクセラレータープログラム」を実施

オープンイノベーション施策の一環として、スタートアップとの事業共創を目指す「京急アクセラレータープログラム」を2017年より実施しています。最新のビジネスモデルやデジタル・テクノロジーを活用し、移動手段のアップデート、そして、その「目的」となる多彩な顧客体験を生み出すことを目指しています。これまで約400社の応募があり、22社のスタートアップと京急グループのさまざまなリソースを活用した連携を行ってきました。



成果や進捗を発表する「デモデイ」を毎年開催

オープントップXR観光バスツアー@横浜の展開

2021年3月18日、19日に、横浜・みなとみらい地区の都心臨海部を周遊する「KEIKYU OPEN TOP BUS横浜」にて、移動と連携したXR技術（VRやARといった、現実と仮想空間の融合体験を可能にする技術の総称）を開発する（株）シナスタジアと共同で、XRコンテンツを体験する世界初の実証実験を実施しました。今後も検証を進め、2021年度中のサービスインを目指します。



キャンピングカーを活用した沿線価値の向上

バンライフのプラットフォーム事業を展開するCarstay（株）と共同で、三浦半島に車中泊スポットを開設しました。今後も三浦半島の「バンライフの聖地化」を目指し、協業を進めていきます。



■オープンイノベーション拠点「AND ON SHINAGAWA」を運営

スタートアップや大企業など、さまざまなプレイヤーの事業共創を加速し、新しい価値を継続的に生み出し続ける「イノベーション・エコシステム」の形成を目指し、コワーキングオフィスやイベントスペースの機能を持つオープンイノベーション拠点「AND ON SHINAGAWA（アンド オン シナガワ）」を品川駅高輪口エリアに開設しました。「デジタル時代のモビリティ×ライフスタイル」をテーマに、関連するスタートアップの集積、起業支援プログラム、関係者の交流イベントなどを定期的に開催しています。



「AND ON SHINAGAWA」ではワークショップやピッチイベントを開催

■その他スタートアップとの連携強化

国内外のスタートアップとの接点拡大を図るため、ベンチャーキャピタルファンドへの出資を行い、連携しています。また、既存事業とのシナジーが見込める事業を展開するスタートアップへの資本業務提携を行うなど、今後も新規事業の創出に向け積極的な活動を行っていきます。

|||| インバウンドへの取り組み

増加する訪日外国人旅行者への対応として、多言語案内やインバウンド商品の拡充など、インバウンド施策の強化を進めています。

■台湾・台北駅でのイベントにブース出展

2019年6月に開催された「日本の観光・物産博2019」に(株)日本旅行と共同でブース出展し、また、2019年11月に開催された「第5回鉄路弁当節」に台湾鉄路管理局(台鉄)との友好鉄道協定に基づいて出展し、京急線の空港アクセスの利便性および三浦半島の魅力をPRしました。今後も訪日外国人に向けた情報発信を継続的に実施していきます。



■「おもてなしガイド」を活用した案内サービスを導入

京急電鉄では、駅係員による海外からのお客さまへの多言語案内をサポートする小型のAI通訳機「POCKETALK®(ポケットーク)」を2019年から京急線全駅(泉岳寺駅を除く)に導入し、さまざまな外国語の対応に活用しています。また、鉄道会社として日本で初めて「おもてなしガイド」を活用した多言語案内サービスを2018年7月から開始しました。訪日外国人や聴覚障がい者のお客さまに、京急線をより安心してご利用いただくため、京急線各駅(泉岳寺駅を除く)の改札口付近にて、「おもてなしガイド」により、お客さまのスマートフォンなどへ駅ホーム(番線)案内を多言語表示(日本語・英語・中国語(簡体字)・韓国語の4か国語に対応)するほか、運行情報や路線図、おトクなきっぷ、無料Wi-Fiの利用方法などの必要情報を提供しています。

※「おもてなしガイド」はヤマハ(株)の登録商標です



日本語での表示画面 英語での表示画面

■Keikyu Tourist Information Center (KEIKYU TIC)

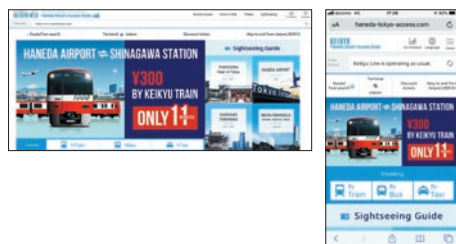
羽田空港第3ターミナル到着ロビー階にあるKEIKYU TIC (Haneda Airport T3)では、日・英・中・韓をはじめとした多言語に対応できるコンシェルジュが、乗車券の発売のほか、交通・観光案内などを行っており、2012年に日本政府観光局(JNTO)から最高ランクとなるカテゴリー3の認定を受けました。また「手ぶら観光サービス」「MICEサポート業務」「宿泊・観光施設予約手配および発券」のサービスなど、ワンストップサービスの環境を整えています。2018年には、品川駅高輪口にKEIKYU TIC (Shinagawa)を新設し、日・英の2言語対応を基本として、KEIKYU TIC (Haneda Airport T3)と同様のサービスを提供しています。



KEIKYU TIC (Haneda Airport T3)

■多言語サイトの改修

京急電鉄の多言語サイト「Haneda Airport Access Guide」にて、空港アクセス情報や沿線の最新情報などを発信しています。2017年11月には、スマートフォン対応ページの新設、経路検索機能を拡大し、検索結果に駅ナンバリングを表示できるようにしました。また、2019年9月に多言語サイトをリニューアル、2020年6月に列車走行位置の多言語表示を追加し、今後も訪日外国人のニーズにあわせて、整備や改修を実施していきます。



■京急グループ受入体制における英語研修の実施

品川・羽田を玄関口として訪れる海外からのお客さまが京急グループの交通・施設を安心してご利用いただける受入体制整備の一環として、京急電鉄本社社員、駅係員、乗務員、グループ会社社員に対して語学研修を実施し、ソフト面の充実を図っています。



■訪日外国人に向けたサービス強化施策として販売中のプリペイドSIMカード「KEIKYU TRAVEL SIM」

ますます増加する訪日外国人のSIMカード需要に対応し、より快適な日本滞在を迎えられるよう、訪日外国人旅行者向けプリペイドSIMカード「KEIKYU TRAVEL SIM」を2018年2月から発売しています。羽田空港を沿線に持つ京急電鉄のインバウンド対応強化の一環であり、京急グループが運営する羽田空港第3ターミナル駅のセブン-イレブン、宿泊特化型ホテル「京急EXホテル」、「京急EXイン」の全館で販売しているほか、羽田空港第3ターミナル2階に自動販売機も設置し、無人での販売を行っています。



台紙デザイン 自動販売機

■「KEIKYU-BUS FREE Wi-Fi」を提供

2018年4月から空港リムジンバス・高速バス車内で、フリーWi-Fiサービスの提供を開始しています。本サービスは、エヌ・ティ・ティ・ブロードバンドプラットフォーム(株)が提供しているスマートフォン向け認証アプリ(無料)「Japan Connected-free Wi-Fi」に対応しており、本サービスの利用登録をしたお客さまは、「KEIKYU-BUS FREE Wi-Fi」だけでなく、すでに「Japan Wi-Fi」に参画している他のエリア(日本全国の主要空港、主要駅、観光施設など)でも、手軽な操作で簡単にフリーWi-Fiを利用できます。



利用可能な車両を示すエリアサインマーク

■鉄道事業者として日本で初めて「錯視サイン」を導入

国籍や年齢を問わずに効果のある“目の錯覚”を活用した「錯視サイン」を、鉄道事業者として日本で初めて、羽田空港第3ターミナル駅に導入しました。立体的に見えるフロアシートを床面に設置することで、大きな荷物をお持ちのお客さまにエレベーター利用の促進をするとともに、エスカレーターからの手荷物落下事故の防止を図っています。言語に頼らない直感的な錯視サインは海外からのお客さまにも有効で、導入後はエレベーター利用者が増加しています。



PR活動

沿線情報誌、WEBサイトやSNSなど、京急電鉄では、あらゆるメディアを活用して京急の認知度向上に努めています。

■沿線の旅客誘致

お客さまにとって身近で愛される存在であり続けるために「KEIKYU for YOU」のキャッチコピーのもと、女優の黒島結菜さんをイメージキャラクターとして起用した、三浦半島の魅力を紹介するテレビCMと、くりいむしゅーの二人が登場する空港線の利便性訴求のテレビCMを放映しています。また、2020年度は三浦半島の魅力をPRするミニ番組「みうらはんと」(全10回放送)を夏と冬の2度にわたりテレビ朝日にて放送。黒島結菜さんが旅人となり、グルメからレジャーまで、週末にのんびり過ごしたい三浦半島のおすすめスポットを幅広く発信しました。今後も、三浦半島の活性化や沿線の旅客誘致に努め、選ばれる沿線となるよう京急沿線の情報を積極的に発信していきます。



■沿線情報誌(フリーペーパー)の発行

京急線各駅(泉岳寺駅を除く)や沿線施設では、無料の沿線情報誌をお客さま向けに配布しています。2016年に創刊60周年を迎えた、京急のまちマガジン「なぎさ」では、沿線のバラエティ豊かなスポットを「まち・ひと・暮らし・文化」などの切り口から紹介。また、2018年に創刊した「MIULIKE(ミウライク)」は、「三浦半島へ。行く、見る、楽しむ。」をテーマに、三浦半島の魅力ある「海」にフィーチャーし、海での季節ごとの楽しみ方や生活・食などを発信。とっておきの「三浦半島(MIURA)のいいね(LIKE)」をお届けしています。



■京急電鉄マスコットキャラクター「けいきゅん®」

2011年に羽田空港国際線ターミナル駅※開業1周年を記念し誕生した、京急電鉄マスコットキャラクターの「けいきゅん®」。1000形電車のボディにつぶらな瞳の人気者です。京急沿線ののびり散歩や、こどもと遊ぶのが大好きで、京急の広報PR担当として沿線各地のイベントでの活動や、電車で設置されている車内ディスプレイや券売機でお客さまのご案内をしています。また、SNS(Twitter・Facebook・LINE)において、京急沿線をお散歩する様子や新サービスの情報発信などを通じて、沿線の魅力発信を積極的に行っています。

※現 羽田空港第3ターミナル駅



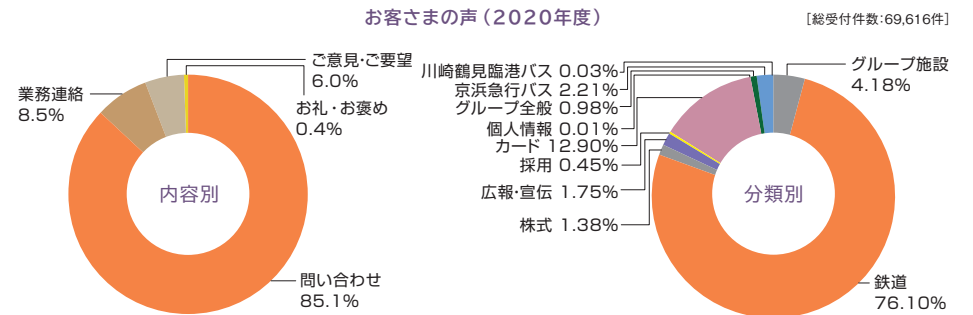
Twitter ID:@keikyunofficial URL:twitter.com/keikyunofficial
Facebook www.facebook.com/keikyunofficial
LINE@ LINEの友だち検索「@keikyun」を検索

CS活動

京急ご案内センターを中心に、お客さまとのコミュニケーションを図り、その声をサービスに生かす取り組みを行っています。

■京急ご案内センター

京急電鉄では、京急グループをより身近に感じていただけるよう、京急線の時刻や運賃、忘れ物のご案内はもちろん、京急グループのサービスや施設に関するお問い合わせ、ご意見・ご要望にお応えするため「京急ご案内センター」を開設しています。



■お客さまの声に基づく改善事例

事例①:京急ミュージアム入館方法

ご要望
京急ミュージアムに入館するため整理券配布時間より少し前に現地に到着したが、「配布時間前に終了しました。」と言われた。せっかく来たのに入館できなかった。来てみなければ入館できるか分からないのはおかしい。事前に入館できるか分かるようにするか予約制にしてほしい。

対応
お客さまからのご要望を担当部署に報告し、2021年4月1日から京急WEBの「京急ミュージアム特設サイト」で混雑状況をお知らせしております。また、終日先着順(整理券方式)でした入館方法を見直し、2021年4月29日から土休日・混雑期の入館方法をWEBによる事前予約制に変更しました。

事例②:新型コロナウイルス対策の周知

ご要望
電車内の手すりやつり革は消毒しているのか。電車内でのコロナウイルス二次感染が心配だ。最近マスクを着用していない乗客も増えている。車内に「咳エチケット」や「接触、飛沫感染予防」などのポスターを乗客の目が届きやすい場所に掲示し、乗客全員が予防に意識を向けられるようにしてほしい。

対応
新型コロナウイルス感染症予防に関する取り組みやお客さまへのお願いは、京急WEBなどで発信しておりましたが、お客さまから多くいただいた「ウイルス対策(設備の消毒)」や「咳エチケット」への声については、マナー啓発ポスター「マナーざむらい」の番外編ポスターを駅や車内に掲出し、周知を図りました。

京急ご案内センター ハロー・ハロー
TEL 03-5789-8686 または TEL 045-225-9696
営業時間/平日9:00~19:00 土・日・祝日9:00~17:00 ※営業時間は変更になる場合がございます。

Ⅲ 株主・投資家への取り組み IR活動

京急グループでは、透明性の高い経営の実現に向けて、適時・適切な情報開示に努めるとともに、IR活動の強化に取り組んでいます。

株主・投資家とのコミュニケーション

■情報開示

京急グループでは、法令などにに基づき、重要情報を適時・適切に開示しています。また、WEBサイトのIRページにおいて、月次営業成績のほか、決算短信、決算補足説明資料や有価証券報告書、ファクトブック、株主総会や投資家向け会社説明会で用いた資料や動画を公開するなど、株主・投資家への情報開示に努めています。



当社グループWEBサイト「IRライブラリー」

■株主総会

1年間の事業内容を、映像を用いてわかりやすく報告しています。また、質疑応答を通し、株主の皆さまとの対話の充実に努めています。さらに、議決権行使の円滑化を図るため、招集通知は発送に先立ちWEB上で早期開示しています。



定時株主総会

■投資家向け会社説明会

京急グループの経営方針や成長戦略、株式や株主優待制度などを、より多くの皆さまにご理解いただき、投資の参考としていただくため、機関投資家・個人投資家向け会社説明会を定期的に開催しています。



機関投資家向け会社説明会(オンライン)

個人投資家向け会社説明会(オンライン)

■IRイベントへの参加

個人投資家の皆さまに、京急グループの成長戦略や株式の魅力などを知っていただく機会として、2020年度はオンラインでのIRイベントに参加しました。



日経IR・個人投資家フェアOnline2020

■株主向け施設見学会

株主の皆さまに京急グループの事業について理解を深めていただくため、定期的に株主向けの施設見学会を開催しています。2020年度は『見て・触れて・楽しむ』京急ミュージアム体験ツアーを開催し、オリジナルデザイン車両の工作、ジオラマ模型の運転などを体験していただきました。



ジオラマ模型の運転体験



館内スタッフによる案内

■株主優待のご案内

京急グループ施設株主優待割引券のほか、株式数に応じて電車・バス全線きっぷやホテル宿泊券などが選択できる株主優待制度を設けています。

ご所有株式数	基準日	電車・バス全線きっぷ	京急EXホテル・京急EXイン 無料宿泊券(シングル)	電車全線バス	バス全線バス	京急グループ施設株主優待割引券(年2回) 100株以上ご所有のすべての株主さま
100株以上 200株未満	9月末 3月末	- 2枚(注)	- -	- -	- -	京急EXホテル・京急EXイン 100株以上500株未満 半期に2枚 500株以上 半期に4枚 スタンダードプランから1,000円割引
200株以上 500株未満	9月末 3月末	2枚 2枚	- -	- -	- -	京急ストア・もたちユニオン 100株以上500株未満 半期に20枚 500株以上 半期に40枚 50円割引 (1,000円以上(税込)の買い上げごとに1枚)
500株以上 1,500株未満	9月末 3月末	4枚 4枚	- -	- -	- -	セブンイレブン 京急ST羽田空港第1ターミナル店 京急ST羽田空港第2ターミナル店 京急ST羽田空港第3ターミナル店 京急ST三崎口店 100株以上500株未満 半期に1枚 500株以上 半期に2枚 コーヒー(ラージサイズ) 1杯無料
1,500株以上 2,500株未満	9月末 3月末	8枚 8枚	- -	- -	- -	さらに3年以上継続の場合 電車・バス全線きっぷ 15枚 電車・バス全線きっぷ 15枚

(注) 毎年3月31日の基準日時点の株主さまに限り1回発行(毎年5月中旬に発送)

いずれか1つ選択						さらに3年以上継続の場合	
2,500株以上 5,000株未満	9月末 3月末	15枚 15枚	1枚 1枚	- -	- -	電車・バス全線きっぷ	電車・バス全線きっぷ
5,000株以上 10,000株未満	9月末 3月末	30枚 30枚	2枚 2枚	- -	- -	15枚	15枚
10,000株以上 15,000株未満	9月末 3月末	60枚 60枚	4枚 4枚	- -	- -	15枚	15枚
いずれか1つ選択						+	+
15,000株以上 22,500株未満	9月末 3月末	90枚 90枚	6枚 6枚	1枚 1枚	- -	15枚	15枚
22,500株以上 30,000株未満	9月末 3月末	135枚 135枚	6枚 6枚	1枚 1枚	1枚 1枚	15枚	15枚
30,000株以上	9月末 3月末	180枚 180枚	6枚 6枚	電車・バス共通全線バス 1枚 電車・バス共通全線バス 1枚	電車・バス共通全線バス 1枚	15枚	15枚

※電車・バス全線きっぷは、京急電鉄全線および京急グループ(京浜急行バス、川崎鶴見臨港バス)の一般路線バス全線に乗りできます。(空港リムジンバスは、横浜駅(YCAT)～羽田空港線のみ利用できます。)

※株主優待の詳細は、京急電鉄WEBサイトをご覧ください。

京急電鉄 会社概要

会社概要

社 名／京浜急行電鉄株式会社 [Keikyu Corporation]
創 立／1898 (明治31) 年2月25日 (前身：大師電気鉄道株式会社)
設 立／1948 (昭和23) 年6月1日
本 社／〒220-8625
神奈川県横浜市西区高島1丁目2番8号
資本金／437億円
代表者／取締役社長
原田 一之 (はらだ かずゆき)
従業員／3,009人
主な事業内容／交通事業
不動産事業
レジャー・サービス事業
流通事業
その他の事業

社 紋



円形が企業の主体である電車・バスの車輪と、会社の団結とを象徴し、京急のイニシャルKと、片仮名のケの文字を、スピード感、安定感のある型にデフォルメし、この円と組み合わせたもので、Kの先端が円形の外側までシャープにつきでているのは、将来如何なる困難にあっても、その壁を突破して伸展していく力強さをあらわしています。

ロゴ

KEIKYU
京 急 電 鉄

KEIKYU
京 急 グ ル ー プ

スローガン

あんしんを羽ばたく力に —— 京急グループ

「安全」。それは、鉄道を中心とした京急グループにとっての社会的使命です。すべては、「安全」を守ることで「安心」につながり、その「安心」が、未来へ羽ばたく力となる。
このような想いを込めたスローガンが、この「あんしんを羽ばたく力に」です。
「あんしん」という言葉によって、お客さまとともに未来を築くグループである、という宣言をし、「羽ばたく」という言葉によって、京急の躍進の象徴である「羽田」を意識させながら、さらなる前進の意思を表明します。

役 員

取締役社長 (代表取締役) 社長執行役員	原 田 一 之	取 締 役 道 平 隆	取 締 役 本 多 利 明
		(代表取締役) 専務執行役員	(代表取締役) 専務執行役員
取 締 役 浦 辺 和 夫	取 締 役 川 俣 幸 宏	取 締 役 佐 藤 憲 治	
常務執行役員	常務執行役員	常務執行役員	
取 締 役 寺 島 剛 紀	取 締 役 柿 崎 環	取 締 役 野 原 佐 和 子	
常勤監査役 森 脇 朗	常勤監査役 廣 川 雄一郎	監 査 役 末 綱 隆	
監 査 役 須 藤 修	常務執行役員 金 子 雄 一	執行役員 三 原 弘 之	
執行役員 櫻 井 和 秀	執行役員 竹 谷 英 樹	執行役員 野 村 正 人	
執行役員 杉 山 勲			

※取締役寺島剛紀、柿崎環および野原佐和子の3氏は、社外取締役です。
※常勤監査役森脇朗、監査役末綱隆および須藤修の3氏は、社外監査役です。

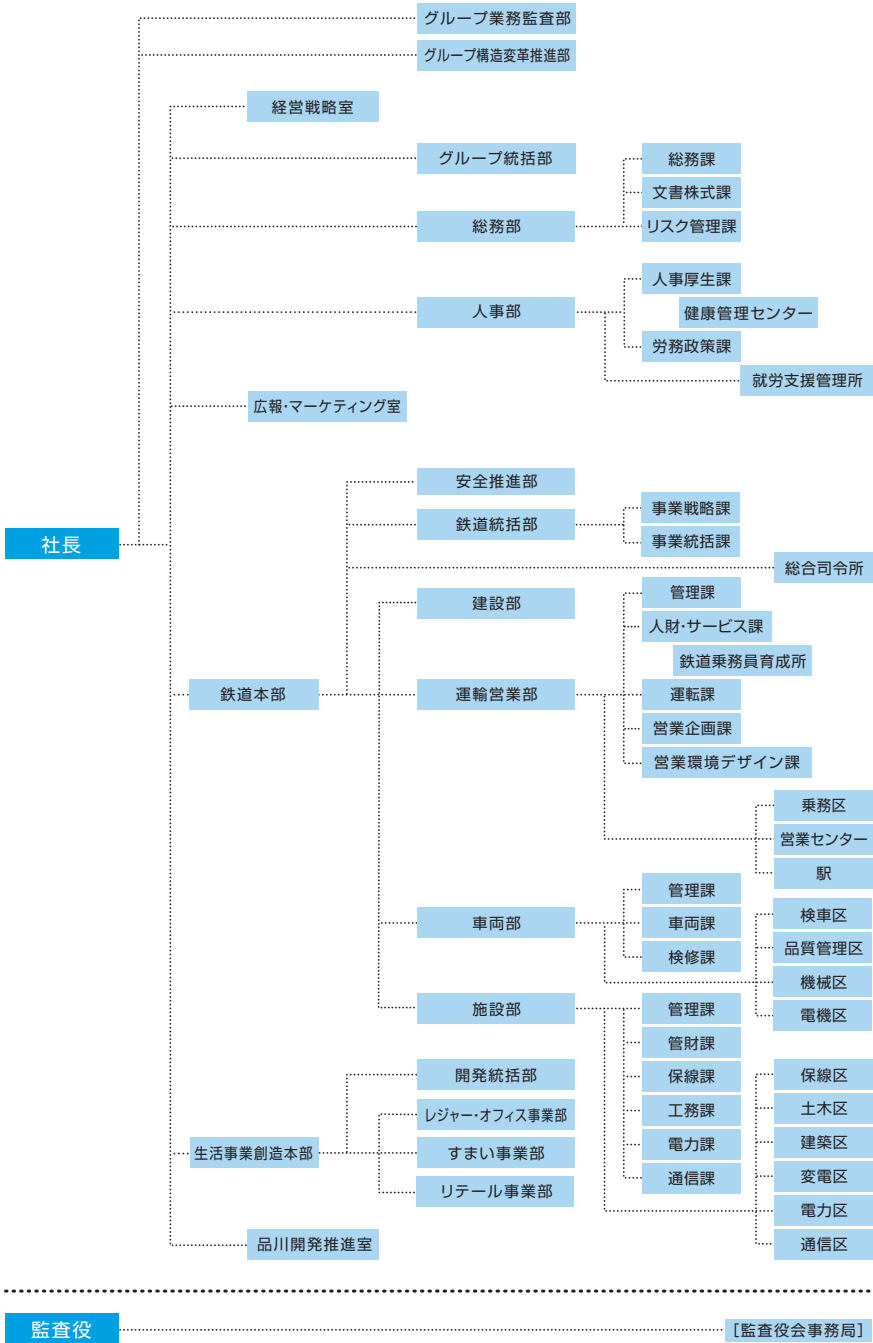
社 歌

人間が好きだから - 京急の仲間達 -

作詞 田中京子 補作詞 荒木とよひさ 作曲 服部克久

- この空が好きだから 微笑が好きだから
心の夢をふくらます 風色の未来をありがとう
いま みんな光ってる いま 京急の仲間達
この世界で暮してる 人間が好きだから
この世界で暮してる 人間が好きだから
- この海が好きだから 優しさが好きだから
瞳の中に映してる 風色の季節をありがとう
いま みんな光ってる いま 京急の仲間達
この地球で暮してる 人間が好きだから
この地球で暮してる 人間が好きだから
- この街が好きだから ふれ合いが好きだから
笑顔の花をゆらしてる 風色の希望をありがとう
いま みんな光ってる いま 京急の仲間達
この宇宙で暮してる 人間が好きだから
この宇宙で暮してる 人間が好きだから

業務組織図



人員構成

部門別人員

区分	性別	人員(人)	平均年齢(歳)	平均勤続(年)
本社	男	526	42.83	18.94
	女	103	36.58	10.91
	計	629	41.81	17.62
現業	男	2,230	37.79	16.06
	女	150	30.57	6.71
	計	2,380	37.34	15.47
全社	男	2,756	38.75	16.61
	女	253	33.02	8.42
	計	3,009	38.27	15.92

所属別人員

部・室	性別	男(人)	女(人)	計(人)
グループ業務監査部		11	5	16
グループ構造変革推進部		3	—	3
経営戦略室		26	7	33
グループ統括部		21	4	25
総務部		14	9	23
人事部		58	14	72
広報・マーケティング室		57	14	71
鉄道本部	安全推進部	5	—	5
	鉄道統括部	12	2	14
	建設部	37	3	40
	運輸営業部	1,750	152	1,902
	車両部	250	3	253
	施設部	355	8	363
生活事業創造本部	総合司令所	37	1	38
	開発統括部	1	—	1
	レジャー・オフィス事業部	25	10	35
	すまい事業部	22	6	28
	リテール事業部	25	5	30
品川開発推進室		16	5	21
品川開発推進室		30	5	35
監査役会事務局		1	—	1
合計		2,756	253	3,009

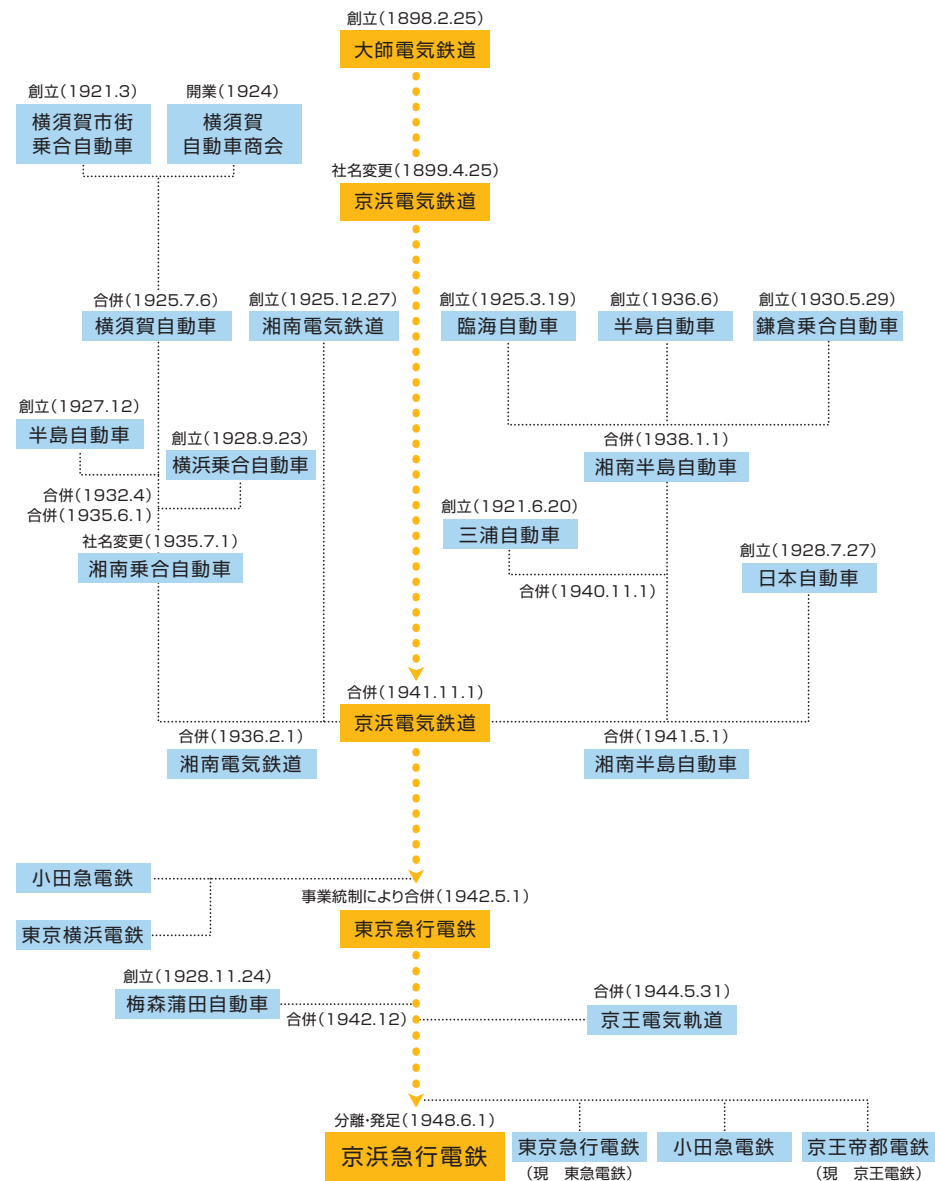
年齢別人員

年齢	人員(人)
16～20歳	221
21～25歳	466
26～30歳	397
31～35歳	289
36～40歳	305
41～45歳	217
46～50歳	551
51～55歳	361
56～60歳	201
61歳以上	1

勤続別人員

年数	人員(人)
0～5年	1,124
6～10年	378
11～15年	281
16～20年	26
21～25年	91
26～30年	497
31～35年	396
36～40年	175
41年以上	41

沿革図



京急グループ 決算概要

第100期 (2020年4月1日～2021年3月31日)

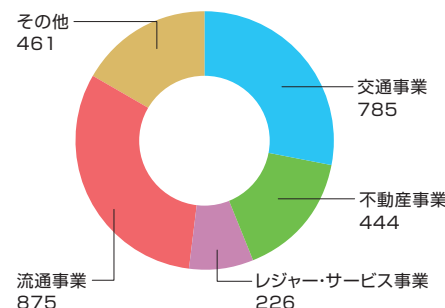
連結決算ハイライト

■経営成績の概要

営業収益 2,349億円 (前期比 24.9%減)	営業損失(△) △184億円 (前期は営業利益294億円)	経常損失(△) △201億円 (前期は経常利益268億円)	親会社株主に帰属する 当期純損失(△) △272億円 (前期は親会社株主に帰属する 当期純利益156億円)
---------------------------------	-------------------------------------	-------------------------------------	---

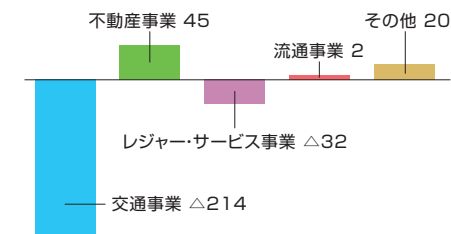
■セグメント別(事業別)

営業収益(億円)

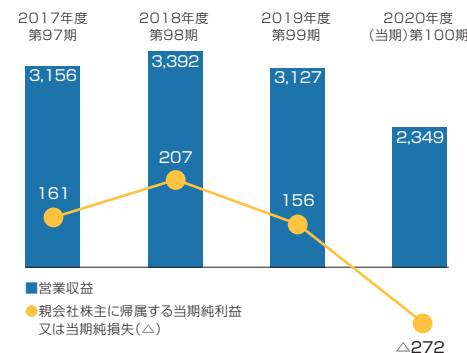


■セグメント別(事業別)

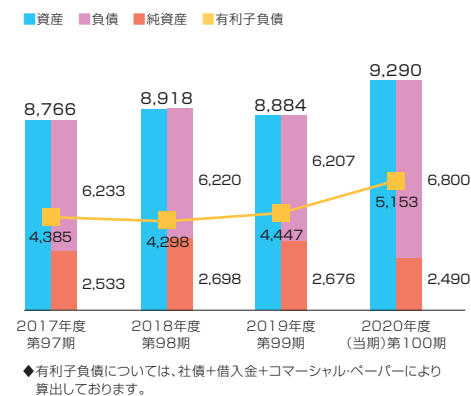
営業利益又は営業損失(△)(億円)



■営業収益・親会社株主に帰属する当期純利益又は当期純損失(△)の推移(億円)



■総資産・有利子負債等の推移(億円)



Ⅲ 連結財務諸表（要旨）

第100期（2020年4月1日～2021年3月31日）

■連結貸借対照表

	前期末	当期末
資産の部		
流動資産	101,179	127,783
現金及び預金	35,555	57,600
受取手形及び売掛金	12,591	9,752
商品及び製品	2,532	2,277
分譲土地建物	41,016	47,072
仕掛品	799	818
原材料及び貯蔵品	331	345
その他	8,475	10,040
貸倒引当金	△123	△123
固定資産	787,232	801,270
有形固定資産	662,085	658,448
建物及び構築物	336,260	334,133
機械装置及び運搬具	45,667	39,103
土地	186,411	190,459
建設仮勘定	84,915	86,452
その他	8,829	8,299
無形固定資産	7,390	7,197
投資その他の資産	117,756	135,625
投資有価証券	68,051	75,428
長期貸付金	689	797
繰延税金資産	6,506	6,131
退職給付に係る資産	19,192	30,099
その他	23,469	23,324
貸倒引当金	△153	△154
資産合計	888,412	929,053

（単位：百万円）

	前期末	当期末
負債の部		
流動負債	209,646	202,245
支払手形及び買掛金	33,126	25,180
短期借入金	121,224	125,836
1年内償還予定の社債	10,000	10,000
未払法人税等	3,602	1,583
前受金	7,996	8,348
賞与引当金	1,615	1,546
役員賞与引当金	104	70
災害損失引当金	290	—
その他の引当金	63	15
その他	31,622	29,664
固定負債	411,109	477,756
社債	110,000	145,000
長期借入金	203,511	234,511
繰延税金負債	6,622	2,936
役員退職慰労引当金	437	414
退職給付に係る負債	10,895	11,076
長期前受工事負担金	62,075	63,618
解体費用引当金	—	4,575
その他	17,566	15,622
負債合計	620,756	680,002
純資産の部		
株主資本	259,381	229,788
資本金	43,738	43,738
資本剰余金	44,158	44,158
利益剰余金	172,144	142,729
自己株式	△660	△839
その他の包括利益累計額	7,261	17,140
その他有価証券評価差額金	8,906	11,975
為替換算調整勘定	135	28
退職給付に係る調整累計額	△1,779	5,136
非支配株主持分	1,012	2,122
純資産合計	267,655	249,051
負債純資産合計	888,412	929,053

■連結損益計算書

（単位：百万円）

	前期	当期
営業収益	312,751	234,964
営業費	283,262	253,384
営業利益又は営業損失（△）	29,489	△18,420
営業外収益	2,349	2,961
営業外費用	5,004	4,697
経常利益又は経常損失（△）	26,834	△20,156
特別利益	1,438	5,065
特別損失	4,423	17,946
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失（△）	23,850	△33,037
法人税、住民税及び事業税	7,970	1,957
法人税等調整額	295	△7,701
法人税等合計	8,266	△5,743
当期純利益又は当期純損失（△）	15,584	△27,293
非支配株主に帰属する当期純損失（△）	△66	△82
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失（△）	15,650	△27,211

■連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前期	当期
営業活動によるキャッシュ・フロー	49,343	△7,219
投資活動によるキャッシュ・フロー	△69,871	△39,920
財務活動によるキャッシュ・フロー	10,338	69,190
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△10,186	22,044
現金及び現金同等物の期首残高	45,592	35,405
現金及び現金同等物の期末残高	35,405	57,450

■連結株主資本等変動計算書

（単位：百万円）

	株主資本					その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	43,738	44,158	172,144	△660	259,381	8,906	135	△1,779	7,261	1,012	267,655
当期変動額											
剰余金の配当			△2,203		△2,203						△2,203
親会社株主に帰属する当期純損失（△）			△27,211		△27,211						△27,211
自己株式の取得				△178	△178						△178
自己株式の処分				—	—						—
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）						3,068	△106	6,916	9,878	1,110	10,989
当期変動額合計	—	—	△29,414	△178	△29,593	3,068	△106	6,916	9,878	1,110	△18,603
当期末残高	43,738	44,158	142,729	△839	229,788	11,975	28	5,136	17,140	2,122	249,051

京急グループ 会社概要

※社員数はいずれも正社員数で2021年3月31日現在

● 交通事業

京浜急行バス株式会社 www.keikyu-bus.co.jp

本社事務所 〒220-0011 神奈川県横浜市西区高島1-2-8
TEL 045-264-6880

〈主な事業内容〉乗合バス事業、貸切バス事業

〈代表者〉野村 正人 〈設立〉2003年4月 〈資本金〉1億円 〈社員数〉1,769人



京急バスリアルエステート株式会社

本社事務所 〒220-0011 神奈川県横浜市西区高島1-2-8 TEL 045-264-6880
〈主な事業内容〉不動産賃貸事業

〈代表者〉井ノ口 聡 〈設立〉1958年2月 〈資本金〉1億2,000万円 〈社員数〉0人

東洋観光株式会社 www.toyokankou.co.jp

本社事務所 〒239-0831 神奈川県横須賀市久里浜7-6-1 TEL 046-837-3900
〈主な事業内容〉貸切バス事業

〈代表者〉生出 淳 〈設立〉1953年2月 〈資本金〉2,000万円 〈社員数〉39人

川崎鶴見臨港バス株式会社 www.rinkobus.co.jp

本社事務所 〒210-0818 神奈川県川崎市川崎区中瀬3-21-6
TEL 044-280-3421

〈主な事業内容〉乗合バス事業、貸切バス事業

〈代表者〉平位 武 〈設立〉1937年11月 〈資本金〉1億8,000万円 〈社員数〉746人



京急交通株式会社 www.keikyu-taxi.com

〒247-0055 神奈川県鎌倉市小袋谷1-173-3
TEL 0467-45-8131

〈主な事業内容〉タクシー事業

〈代表者〉沼田 英治 〈設立〉1948年10月 〈資本金〉9,000万円 〈社員数〉157人

品川営業所 〒140-0011 東京都品川区東大井1-21-13
TEL 03-3474-2262

大船営業所 〒247-0055 神奈川県鎌倉市小袋谷1-173-3
TEL 0467-45-8131



ジャパンタクシー

京急横浜自動車株式会社

本部事務所 〒233-0002 神奈川県横浜市港南区上大岡西3-11-15
TEL 045-847-5541

〈主な事業内容〉タクシー事業

〈代表者〉沼田 英治 〈設立〉1954年8月 〈資本金〉6,000万円 〈社員数〉69人



京急文庫タクシー株式会社

〒236-0004 神奈川県横浜市金沢区福浦2-15-2 TEL 045-783-8200

〈主な事業内容〉タクシー事業

〈代表者〉沼田 英治 〈設立〉1954年1月 〈資本金〉1,000万円 〈社員数〉69人

京急葉山交通株式会社

〒240-0113 神奈川県三浦郡葉山町長柄1 TEL 046-877-1284

〈主な事業内容〉タクシー事業

〈代表者〉沼田 英治 〈設立〉1950年10月 〈資本金〉1,400万円 〈社員数〉44人

京急中央交通株式会社

〒239-0831 神奈川県横須賀市久里浜2-12-5
TEL 046-835-1562

〈主な事業内容〉タクシー事業

〈代表者〉沼田 英治 〈設立〉1952年1月 〈資本金〉2,000万円 〈社員数〉82人



ユニバーサルデザインタクシー

京急三崎タクシー株式会社

〒238-0223 神奈川県三浦市原町15-13 TEL 046-882-4195

〈主な事業内容〉タクシー事業

〈代表者〉沼田 英治 〈設立〉1963年4月 〈資本金〉1,000万円 〈社員数〉22人

● 不動産事業

京急不動産株式会社 www.keikyu-sumai.com

本社事務所 〒220-0011 神奈川県横浜市西区高島1-2-8 TEL 045-307-3813

〈主な事業内容〉土地・戸建住宅・マンションなどの分譲事業、仲介事業、賃貸事業、賃貸管理事業

〈代表者〉松本 正貴 〈設立〉1958年9月 〈資本金〉10億円 〈社員数〉161人

臨港エステート株式会社 www.rinko-estate.co.jp

本社事務所 〒210-0818 神奈川県川崎市川崎区中瀬3-21-6 TEL 044-280-3451

〈主な事業内容〉不動産賃貸事業

〈代表者〉平位 武 〈設立〉2005年10月 〈資本金〉8,000万円 〈社員数〉0人

株式会社Rバンク www.r-bank.co.jp

本社事務所 〒153-0051 東京都目黒区上目黒2-6-11 TEL 03-5724-3512

〈主な事業内容〉リノベーションコーディネート事業、不動産仲介事業、コンサルティング事業、シェアハウス事業

〈代表者〉森 利明 〈設立〉2006年8月 〈資本金〉2,000万円 〈社員数〉15人

●レジャー・サービス事業

株式会社観音崎京急ホテル

本社事務所 〒239-0811 神奈川県横須賀市走水2-1157-2 TEL 046-841-2200

〈主な事業内容〉ホテルの経営、温浴施設、グランピングの運営

〈代表者〉濱田 真行 〈設 立〉1984年9月 〈資本金〉2億円 〈社員数〉29人

観音崎京急ホテル www.kannon-kqh.co.jp

所在地 神奈川県横須賀市走水2-1157-2

開 業 1985年7月

交 通 馬堀海岸駅からバス10分、観音崎京急ホテル・横須賀美術館前バス停から徒歩1分
※無料送迎バスあり

規 模 延床面積 6,734㎡(2,037坪)

構 造 鉄筋コンクリート造 地下1階／地上2階建(一部3階建)

内 容 客室60室 収容人員174名、チャペル、レストラン、193席、駐車場72台、
プール、バー・ラウンジ、会議室・宴会場



SPASSO www.kannon-kqh.co.jp/spasso

所在地 神奈川県横須賀市走水2-1157-2 TEL 046-844-4848

開 業 2005年6月

交 通 馬堀海岸駅からバス10分、観音崎京急ホテル・横須賀美術館前バス停から徒歩1分
※無料送迎バスあり

規 模 延床面積 1,863㎡(563坪)

構 造 鉄筋コンクリート造 地上2階建

内 容 露天風呂、炭酸泉他各種浴槽、ミストサウナ他各種サウナ、ヒーリングルーム、
ボディケアルーム、エステルーム、駐車場70台



snow peak glamping 京急観音崎 www.kannon-kqh.co.jp/lp/glamping

所在地 神奈川県横須賀市走水2-1157-2 TEL 046-841-2525

開 業 2017年6月

交 通 馬堀海岸駅からバス10分、観音崎京急ホテル・横須賀美術館前バス停から徒歩1分
※無料送迎バスあり

規 模 延床面積 33.12㎡(9.9坪) ※ウッドデッキ含む

構 造 ヒノキ合板

内 容 モバイルハウス(客室)3棟、屋外デッキ



株式会社京急イーエクスイン www.keikyu-exinn.co.jp

本社事務所 〒220-0011 神奈川県横浜市区高島1-2-8 TEL 045-307-3870

〈主な事業内容〉ビジネスホテルの運営および管理業務の受託

〈代表者〉赤倉 淳之 〈設 立〉2007年7月 〈資本金〉1,000万円 〈社員数〉318人

京急 EXホテル 高輪

所在地 東京都港区高輪4-10-8 TEL 03-5423-3910

開 業 2011年11月

交 通 品川駅高輪口から徒歩3分

規 模 延床面積 4,384㎡(1,326坪)

構 造 鉄筋コンクリート造 地上12階／地下2階建

内 容 客室163室(シングル131室、ツイン32室)



京急 EXイン 大森海岸駅前

所在地 東京都品川区南大井3-32-1 TEL 03-5764-3910

開 業 2007年11月

交 通 大森海岸駅から徒歩1分

規 模 延床面積 1,957㎡(592坪)

構 造 鉄筋コンクリート造 地上12階建

内 容 客室105室(シングル104室、ユニバーサル1室)



京急 EXイン 品川・新馬場駅北口

所在地 東京都品川区北品川2-18-1 TEL 03-5769-3910

開 業 2008年8月

交 通 新馬場駅北口から徒歩1分

規 模 延床面積 2,499㎡(756坪)

構 造 鉄筋コンクリート造 地上6階建

内 容 客室127室(シングル126室、ユニバーサル1室)



京急 EXイン 浅草橋駅前

所在地 東京都台東区浅草橋1-27-9 TEL 03-5820-3910

開 業 2010年4月

交 通 JR浅草橋駅東口・都営浅草線 浅草橋駅A3出口から徒歩2分

規 模 延床面積 3,706㎡(1,121坪)

構 造 鉄骨造 地上13階建

内 容 客室179室(シングル178室、ユニバーサル1室)



京急 EXイン 横浜駅東口

所在地 神奈川県横浜市神奈川区金港町5-7 TEL 045-441-3910

開 業 2010年9月

交 通 横浜駅きた東(A)出口から徒歩2分

規 模 延床面積 2,015㎡(609坪)

構 造 鉄筋コンクリート造 地上10階建

内 容 客室96室(シングル95室、ユニバーサル1室)



京急 EXイン 蒲田

所在地 東京都大田区蒲田5-28-18 TEL 03-3736-3910

開 業 2010年10月

交 通 京急蒲田駅西口・JR蒲田駅東口から徒歩5分

規 模 延床面積 3,236㎡(979坪)

構 造 鉄筋コンクリート造 地上16階／地下1階建

内 容 客室155室(シングル154室、ユニバーサル1室)



京急 EXイン 秋葉原

所在地 東京都台東区秋葉原2-1 TEL 03-5289-3910

開 業 2016年3月

交 通 JR秋葉原駅中央改札口・東京メトロ末広町駅1番出口から徒歩5分

規 模 延床面積 2,840㎡(約859坪)

構 造 鉄骨造 地上10階建

内 容 客室146室(シングル145室、ユニバーサル1室)



●レジャー・サービス事業

京急 EXイン 京急川崎駅前

所在地 神奈川県川崎市川崎区砂子1-3-1 TEL 044-246-3910

開業 2016年4月

交通 京急川崎駅から徒歩1分、JR川崎駅から徒歩5分

規模 延床面積 3,374㎡(約1,020坪)

構造 鉄骨造 地上12階建

内容 客室175室(シングル173室、ユニバーサル2室)



京急 EXイン 品川・泉岳寺駅前

所在地 東京都港区三田3-11-26 TEL 03-3453-3910

開業 2016年6月

交通 泉岳寺駅A4出口から徒歩1分

規模 延床面積 2,765㎡(約836坪)

構造 鉄骨造 地上11階建

内容 客室120室(シングル119室、ユニバーサル1室)



京急 EXイン 東銀座

所在地 東京都中央区築地2-15-15 TEL 03-5565-3910

開業 2016年8月

交通 東京メトロ/都営浅草線東銀座駅5番出口から徒歩3分

規模 延床面積 4,349㎡(1,315坪)

構造 鉄骨造 地上13階建

内容 客室198室(シングル175室、ダブル11室、ツイン11室、ユニバーサル1室)



京急 EXイン 横須賀リサーチパーク

所在地 神奈川県横須賀市光の丘7-2 TEL 046-847-3910

開業 2017年1月

交通 YRP野比駅からバス5分、光の丘5番バス停すぐ

規模 延床面積 1,739㎡(526坪)

構造 鉄筋コンクリート造 地上6階建

内容 客室67室(シングル60室、ツイン6室、ユニバーサル1室)



京急 EXイン 羽田

所在地 東京都大田区羽田5-5-14 TEL 03-3742-3910

開業 2017年10月

交通 天空橋駅A2出口から徒歩3分、東京モノレール天空橋駅から徒歩8分

規模 延床面積 9,300㎡(2,813坪)

構造 鉄骨造 地上10階/地下1階建

内容 客室313室(シングル212室、ダブル72室、ツイン28室、ユニバーサル1室)



京急 EXイン 浜松町・大門駅前

所在地 東京都港区芝大門1-15-4 TEL 03-3431-3910

開業 2019年3月

交通 都営浅草線・大江戸線大門駅A5出口から徒歩1分、東京モノレール/JR浜松町駅北口から徒歩5分

規模 延床面積 2,823㎡(853坪)

構造 鉄骨造 地上13階建

内容 客室111室(シングル77室、ダブル22室、ツイン11室、ユニバーサル1室)



京急 EXイン 羽田・穴守稲荷駅前

所在地 東京都大田区羽田4-14-4 TEL 03-3744-3910

開業 2019年8月

交通 穴守稲荷駅から徒歩2分

規模 延床面積 3,074㎡(930坪)

構造 鉄骨造 地上8階建

内容 客室160室(シングル74室、ダブル69室、ツイン16室、ユニバーサル1室)



京急 EXイン 東京・日本橋

所在地 東京都中央区日本橋茅場町2-4-8 TEL 03-3669-3910

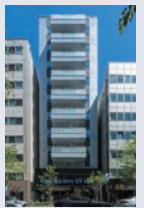
開業 2020年4月

交通 東京メトロ茅場町駅2番出口から徒歩2分、JR/東京メトロ八丁堀駅A5出口から徒歩4分、東京メトロ/都営浅草線日本橋駅D1出口から徒歩6分

規模 延床面積 3,531㎡(1,068坪)

構造 鉄骨造 地上10階建

内容 客室142室(シングル114室、ダブル27室、ユニバーサル1室)



京急 EXイン 羽田イノベーションシティ

所在地 東京都大田区羽田空港1-1-4 ゾーンJ TEL 03-3451-3910

開業 2020年9月

交通 天空橋駅HICity口から徒歩2分、A1出口から徒歩5分

規模 延床面積 7,733.97㎡(2,339.52坪)

構造 鉄骨造 地上6階建

内容 客室259室(シングル217室、ダブル18室、ツイン20室、トリプル3室、ユニバーサル1室)



三崎観光株式会社 www.misakikanko.co.jp

本社事務所 〒238-0225 神奈川県三浦市三崎町小網代1152 TEL 046-881-5213

〈主な事業内容〉ホテルの経営、マリーナ事業、飲食事業、駐車場事業、賃貸事業
 〈代表者〉濱田 真行 〈設立〉1950年4月 〈資本金〉4億4,000万円 〈社員数〉29人

ホテル京急油壺 観潮荘 www.misakikanko.co.jp/aburatsubo

所在地 神奈川県三浦市三崎町小網代1152 TEL 046-881-5211

開業 1959年1月

交通 三崎口駅からバス15分、京急油壺マリンパークバス停から徒歩1分

規模 延床面積 3,799㎡(1,149坪)

構造 鉄筋コンクリート造 地下1階/地上2階建

内容 客室31室、収容人員160名、宴会場2室、会議室1室、レストラン106席、大浴場、露天風呂、駐車場58台



油壺京急マリーナ www.aburatsubo-kqmarina.com

所在地 神奈川県三浦市三崎町諸磯1574 TEL 046-882-2720

開業 1962年7月

交通 三崎口駅からバス20分、シーボニア入口バス停から徒歩10分

規模 敷地面積 14,782㎡(4,471坪) 建物延床 378㎡(114坪)

内容 ヨット・モーターボート100隻



●レジャー・サービス事業

三崎「魚市場食堂」

所在地 神奈川県三浦市三崎5-245-7(三浦市三崎水産物地方卸売市場管理棟2階)
TEL 046-876-6022

開業 2018年10月

交通 三崎口駅からバス20分、三崎港バス停から徒歩5分

内容 食堂(テーブル席66席)



株式会社京急油壺マリンパーク www.aburatsubo.co.jp

本社事務所 〒238-0225 神奈川県三浦市三崎町小網代1082 TEL 046-881-6281
〈主な事業内容〉水族館の経営
〈代表者〉濱田 真行 〈設立〉1967年11月 〈資本金〉2,000万円 〈社員数〉42人

京急油壺マリンパーク

開業 1968年4月

交通 三崎口駅から京急油壺マリンパーク行きバス15分下車徒歩0分
(運行日または時間帯により「油壺」が終点となります)

規模 敷地面積 53,782㎡(16,269坪) 建築延面積 9,578㎡(2,897坪)

構造 鉄骨鉄筋コンクリート造 一部鉄筋コンクリート造

内容 水族館、屋内海洋劇場(ファンタジウム)、レストラン、駐車場



株式会社葉山マリーナー www.hayamamarina.com

本社事務所 〒240-0112 神奈川県三浦郡葉山町堀内50-2 TEL 046-875-0002
〈主な事業内容〉ヨットハーバーの経営、物販店の運営
〈代表者〉伊東 治泰 〈設立〉1963年9月 〈資本金〉4億3,750万円 〈社員数〉19人

葉山マリーナプラザ・ヨットハーバー

開業 1964年7月

交通 逗子・葉山駅南口からバス10分、葉山マリーナバス停から徒歩1分

規模 敷地面積 25,162㎡(7,611坪) 建築延面積 3,637㎡(1,100坪)

構造 鉄筋コンクリート造 一部鉄筋造 地上4階建

内容 ヨット・モーターボートの保管、整備工場、観光クルージング、ボートチャーター、レンタルボート、レストラン(4店舗)、物販・サービス(5店舗)、駐車場



京急開発株式会社 www.keikyu-kaihatsu.co.jp

本社事務所 〒143-8532 東京都大田区平和島1-1-1 TEL 03-3768-9013
〈主な事業内容〉ポートレース事業、不動産賃貸事業、レジャー事業
〈代表者〉渡辺 静義 〈設立〉1934年12月 〈資本金〉10億円 〈社員数〉74人

BIG FUN平和島 www.big-fun.jp

所在地 東京都大田区平和島1-1-1 TEL 03-3768-9090

開業 2002年7月

交通 平和島駅から徒歩14分 ※ワンコインバスで5分

規模 敷地面積 17,860㎡(5,402坪) 延床面積 48,610㎡(14,704坪)

構造 鉄筋造 地上8階建(一部鉄骨鉄筋コンクリート造)

内容 ディスカウントストア、スーパー、フードコート、アミューズメント、飲食店、ゲームセンター、シネマ・コンプレックス、ボウリング、天然温泉、スペースアスレチック、駐車場477台



天然温泉 平和島 www.heiwajima-onsen.jp

所在地 東京都大田区平和島1-1-1 BIG FUN平和島 2階 TEL 03-3768-9121

開業 1988年11月

交通 平和島駅から徒歩14分 ※ワンコインバスで5分

規模 延床面積 4,400㎡(1,331坪)

構造 鉄筋コンクリート造 地上4階建(一部鉄骨造)

内容 地下2,000mから湧出する良質な天然温泉を利用した12種類の浴槽、岩盤浴、レストラン、個室宴会場、フリーラウンジ、リラックスマルーム、有料リラックスマルーム(プレミアムラウンジ)、スーツケースロッカー、癒し処(指圧マッサージ・エステなど9店舗)



平和島スターボウル www.heiwajima-bowl.jp

所在地 東京都大田区平和島1-1-1 BIG FUN平和島 4階 TEL 03-3768-9151

開業 1964年12月

交通 平和島駅から徒歩14分 ※ワンコインバスで5分

規模 延床面積 2356.56㎡(714.1坪)

構造 鉄筋コンクリート造 地上4階建(一部鉄骨造)

内容 全30レーン、オートバンパー機能、BARターキー、プロショップ、プロジェクションマッピングを使った次世代体感型アトラクションゲーム「サイバースタジアム」、喫煙ルームあり、オートスコアラー、ボウリングミニゲーム



天然温泉みうら湯 弘明寺店 www.miurayu.com

所在地 神奈川県横浜市中区中里1-25-1 TEL 045-710-1126

開業 2003年6月

交通 弘明寺駅から徒歩7分

規模 敷地面積 2,975㎡(901坪) 建築延面積 1,906㎡(577坪)

構造 鉄骨造

内容 露天風呂、黒湯炭酸泉、ミストサウナなど14種類のお風呂、お食事処、手もみ処、アカスリ処、エステ、カットクラブ、まつげエクステ・ネイル、無料駐車場90台



京急キッズファン www.keikyu-kidsfun.jp

所在地 東京都大田区大森北6-12-17(京急本線高架下) TEL 03-6404-9965

開業 2019年4月

交通 平和島駅から徒歩3分

規模 延床面積 約231.4㎡(約70坪)

構造 鉄骨造

内容 民間学童保育



●レジャー・サービス事業

京急伊豆開発株式会社

本社事務所 〒410-2201 静岡県伊豆の国市古奈168 TEL 055-948-1612

〈主な事業内容〉ホテル・旅館の経営

〈代表者〉吉村 達也 〈設 立〉1968年11月 〈資本金〉1,000万円 〈社員数〉13人

伊豆長岡温泉 京急ホテル www.izu-keikyuhotel.com

所在地 静岡県伊豆の国市古奈168

開 業 1968年11月

交 通 伊豆箱根鉄道伊豆長岡駅から車5分 ※送迎あり

規 模 敷地面積 19,591㎡(5,926坪) 建築延面積 4,292㎡(1,298坪)

構 造 鉄骨造 地上2階建

内 容 和洋室13室、半露天風呂付き和洋室3室、メゾネットスイート2室、和室2室、洋室9室
収容人員126名、大宴会場、中宴会場、大浴場、露天風呂、足湯、娛樂室、会議室、ラ
ウンジ、お食事処、ガーデンプール(夏季)、テニスコート、卓球台、駐車場50台



京急ロイヤルフーズ株式会社 www.keikyu-royalfoods.co.jp

本社事務所 〒143-0006 東京都大田区平和島1-1-1 TEL 03-3768-9078

〈主な事業内容〉飲食店などの経営

〈代表者〉和田 茂人 〈設 立〉1954年12月 〈資本金〉3,000万円 〈社員数〉84人

平和島整備株式会社

本社事務所 〒143-0006 東京都大田区平和島1-1-1 TEL 03-3768-9186

〈主な事業内容〉ボートレース用ボート・モーターの賃貸および管理

〈代表者〉松本 修司 〈設 立〉1965年6月 〈資本金〉1,000万円 〈社員数〉12人

株式会社京急ビルテック www.k-bt.co.jp

本社事務所 〒143-0006 東京都大田区平和島1-1-1 TEL 03-3768-9161

〈主な事業内容〉ビル総合管理

〈代表者〉三ツ木 哲夫 〈設 立〉2002年11月 〈資本金〉5,000万円 〈社員数〉15人

株式会社市原京急カントリークラブ www.ichiharakeikyu.co.jp

本社事務所 〒290-0221 千葉県市原市馬立3022-13 TEL 0436-36-6361

〈主な事業内容〉ゴルフ場の経営

〈代表者〉壽浅 実 〈設 立〉1972年12月 〈資本金〉2億円 〈社員数〉34人

市原京急カントリークラブ

開 業 1980年8月

交 通 JR内房線五井駅から車で約25分 ※クラブバスあり

規 模 敷地面積 約30万坪

構 造 鉄筋コンクリート造 平屋建 1,806㎡(546坪)

内 容 18ホール、バー72、距離6,715ヤード
レストラン60席、練習場8打席40ヤード、アプローチ練習場、駐車場150台



株式会社長野京急カントリークラブ nagano-keikyu.co.jp

本社事務所 〒381-0075 長野県長野市北郷2016 TEL 026-239-1025

〈主な事業内容〉ゴルフ場の経営

〈代表者〉安藤 浩史 〈設 立〉2002年11月 〈資本金〉1,000万円 〈社員数〉20人

長野京急カントリークラブ

開 業 1998年7月

交 通 JR長野駅から車で約30分

規 模 敷地面積 約44万坪

構 造 鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造 地上2階建 2,906㎡(879坪)

内 容 18ホール、バー72、距離7,045ヤード、レストラン100席、
練習場12打席200ヤード、駐車場180台



株式会社京急アドエンタープライズ www.keikyu-ad.co.jp

本社事務所 〒220-0011 神奈川県横浜市西区高島1-2-8 TEL 045-307-3860

〈主な事業内容〉広告代理業、旅行業、建設業内装工事

〈代表者〉上野 賢了 〈設 立〉1992年12月 〈資本金〉1億円 〈社員数〉101人

株式会社京急アド交通メディアワーク

本社事務所 〒220-0011 神奈川県横浜市西区高島1-2-8 TEL 045-307-3866

〈主な事業内容〉鉄道車両および駅構内における広告作業

〈代表者〉直井 靖 〈設 立〉2007年3月 〈資本金〉1,000万円 〈社員数〉3人

臨港コミュニティ株式会社 www.rinko-com.co.jp

本社事務所 〒210-0818 神奈川県川崎市川崎区中瀬3-21-6 TEL 044-280-3311

〈主な事業内容〉不動産事業、旅行業、商事事業

〈代表者〉柿沼 昭二 〈設 立〉1972年10月 〈資本金〉3,200万円 〈社員数〉15人

●流通事業

株式会社京急百貨店

本社事務所 〒233-8556 神奈川県横浜市港南区上大岡西1-6-1 TEL 045-848-1111 (代表)

〈主な事業内容〉百貨店業、SC業

〈代表者〉竹谷 英樹 〈設 立〉1989年12月 〈資本金〉1億円 〈社員数〉234人

京急百貨店 www.keikyu-depart.com

所在地 神奈川県横浜市港南区上大岡西1-6-1

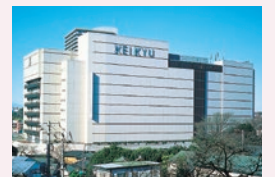
開 業 1996年10月

交 通 上大岡駅直結

規 模 売場面積 42,000㎡(12,705坪)

構 造 地下1階／地上12階建

内 容 営業時間 10:00～20:00(一部の店舗除く) 10階レストラン 11:00～22:00
駐車場 約1,000台



● 流通事業

ウイング新橋 www.wing-net.ne.jp/shimbashi

所在地 東京都港区新橋2丁目東口地下街1号 TEL 03-3573-7304

開 業 駐車場:1972年4月 店舗:1972年6月

交 通 JR新橋駅汐留地下改札直結

規 模 店舗面積 1,807㎡(547坪)(新橋駅東口地下駐車場)6,349㎡(1,920坪)、駐車場数:四輪137台、二輪59台

構 造 地下1階 〈新橋駅東口地下駐車場〉地下2～3階

内 容 営業時間 10:00～22:00 飲食店舗は11:00～23:00

※一部店舗は営業時間が異なります ※京急しんちか駐車場は24時間営業

ウイング高輪 www.wing-net.ne.jp/takanawa

所在地 東京都港区高輪4-10-18 TEL 03-3449-1436

開 業 1983年11月

交 通 品川駅高輪口から徒歩1分

規 模 店舗面積 5,429㎡(1,642坪)

構 造 地上14階／地下2階建(京急第1ビル)の地上3階 地下1階部分
地上12階／地下2階建(京急第7ビル)の地上1階部分

内 容 営業時間 11:00～21:00(平日) 10:00～20:00(土日祝)

飲食店舗は11:00～23:00(月～土) 11:00～22:00(日祝) ※一部店舗は営業時間が異なります

ウイング上大岡 www.wing-net.ne.jp/kamiooka

所在地 神奈川県横浜市港南区上大岡西1-6-1 TEL 045-848-7800

開 業 1996年10月

交 通 上大岡駅直結

規 模 店舗面積 5,947㎡(1,799坪)

構 造 地下1階／地上3階建

内 容 営業時間 10:00～20:00 駐車場約760台

飲食店舗は11:00～22:00 ※一部店舗は営業時間が異なります

ウイング久里浜 www.wing-net.ne.jp/kurihama

所在地 神奈川県横須賀市久里浜4-4-10 TEL 046-834-8958

開 業 1987年4月

交 通 京急久里浜駅直結

規 模 店舗面積 8,914㎡(2,696坪)

構 造 地上6階建

内 容 営業時間 10:00～21:00 ※一部店舗は営業時間が異なります

飲食店舗は11:00～22:00 京急ストアは10:00～22:30



株式会社京急友の会

本社事務所 〒233-8556 神奈川県横浜市港南区上大岡西1-6-1 TEL 045-848-7100

〈主な事業内容〉百貨店友の会業

〈代表者〉小泉 雅彦 〈設 立〉1996年3月 〈資本金〉5,000万円 〈社員数〉0人

株式会社京急ストア www.keikyu-store.co.jp

本社事務所 〒220-0011 神奈川県横浜市西区高島1-2-8 TEL 045-305-3100

〈主な事業内容〉ストア業 〈代表者〉川崎 宣章 〈設 立〉1933年6月 〈資本金〉1億円 〈社員数〉589人

京急ストア 東京都／高輪店・平和島店・蒲田店・花谷店 川崎市／川崎店・新川崎店・八丁堰店 横浜市／鶴見西店・京急鶴見店・グロッサリーマーケットみなとみらい店・日ノ出町店・グロッサリーマーケット伊勢佐木町店・磯子丸山店・磯子岡村店・屏風浦店・富岡店・能見台店・金沢八景店 横須賀市／追浜店・スパーク浦郷店・船越店・安針塚店・FHaB湘南池上店・上町店・浦賀店・スパーク北久里浜店・久里浜店・ハイランド店・野比店・津久井浜店・芦名店・湘南佐島店 三浦市／三浦海岸店・三浦海岸駅前店・三崎東岡店 三浦郡／葉山店 もとまちユニオン／新宿店・六本木店・新橋店・日吉店・フードホール・元町店・上大岡店・鎌倉店・葉山店・ウイング久里浜店 専門店他／大船青果店・金沢文庫店 生活雑貨館ハウズ／能見台店 業務スーパー／BIG FUN平和島店・黄金町店・上大岡店・武山店 ダイソー／上大岡店 マツモトキヨシ／ウイング高輪店・大島居駅前店・京急羽田空港第3ターミナル店・日吉店・京急鶴見店・横浜市役所店・金沢文庫駅店・金沢八景店・横須賀横岸町店・京急久里浜駅店 セブン-イレブン 京急ST／品川上り店・品川下り中央店・青物横丁店・平和島店・大森海岸店・大森町店・梅屋敷店・雑色店・蒲田駅駅前広場店・蒲田改札前店・穴守稲荷店・羽田空港第3ターミナル店・羽田空港第1ターミナル店・羽田空港第2ターミナル店・川崎中央店・川崎中央改札前店・ウイングキッチン川崎店・川崎駅前南店・小島新田店・横浜中央改札店・横浜北口改札店・横浜上り店・みなとみらい横浜南改札店・みなとみらい横浜駅店・みなとみらい駅改札内店・横浜市役所11階店・横浜市役所店・弘明寺店・鶴見店・黄金町店・上大岡京急店・上大岡中央店・上大岡上り店・上大岡京急館内店・追浜店・富岡店・汐入店・金沢文庫中央店・金沢文庫改札前店・金沢八景店・横須賀中央東口店・横須賀中央上り店・北久里浜店・三崎口店・久里浜店・YRP野比店 京急グッズショップ／「おとどけいきゅう」駿洲店・「おとどけいきゅうプラス」横浜港大さん橋店

ウイングキッチン京急蒲田 www.wing-kitchen.jp/keikyukamata

所在地 東京都大田区蒲田4-50-11(駅部分) TEL 044-233-8673(ウイングキッチン京急川崎)

東京都大田区南蒲田1-20-32(東口部分)

開 業 2015年12月

交 通 京急蒲田駅直結

規 模 店舗面積 3,080㎡(932坪)

構 造 駅部分 地上2階建／東口部分 地上1階建

内 容 営業時間は店舗により異なります

ウイングキッチン京急川崎 www.wing-kitchen.jp/keikyukawasaki

所在地 神奈川県川崎市川崎区砂子1-3-1 TEL 044-233-8673

開 業 2016年4月

交 通 京急川崎駅直結 JR川崎駅から徒歩3分

規 模 店舗面積 2,372㎡(718坪)

構 造 地上12階建(京急川崎ビル)の地上1～4階

内 容 営業時間は店舗により異なります

ウイングキッチン京急鶴見 www.wing-kitchen.jp/keiyutsurumi

所在地 神奈川県横浜市鶴見区鶴見中央1-29-2.3 TEL 044-233-8673(ウイングキッチン京急川崎)

神奈川県横浜市鶴見区鶴見中央1-30-22

開 業 2017年7月

交 通 京急鶴見駅直結

規 模 店舗面積 2,271㎡(687坪)

構 造 地上2階建

内 容 営業時間は店舗により異なります

ウイングキッチン金沢八景 www.wing-kitchen.jp/kanazawahakkei

所在地 神奈川県横浜市金沢区瀬戸15-1 TEL 044-233-8673(ウイングキッチン京急川崎)

開 業 2020年2月

交 通 金沢八景駅直結

規 模 店舗面積1,617㎡(489坪)

構 造 地上5階建

内 容 営業時間は店舗により異なります



●その他の事業

京急建設株式会社 www.keikyu-const.jp

本社事務所 〒221-0056 神奈川県横浜市神奈川区金港町1-4 TEL 045-450-7311

〈主な事業内容〉建設事業、設計コンサルティング事業

〈代表者〉白井 学 〈設立〉1961年7月 〈資本金〉3億円 〈社員数〉228人

京急電機株式会社 www.kqee.co.jp

本社事務所 〒210-0022 神奈川県川崎市川崎区池田2-2-3 TEL 044-322-5311

〈主な事業内容〉電気工事業、電気通信工事業、管工事業

〈代表者〉土屋 剛 〈設立〉1946年9月 〈資本金〉1億円 〈社員数〉210人

株式会社京急ファインテック www.keikyu-ftec.co.jp

本社事務所 〒236-0037 神奈川県横浜市金沢区六浦東2-1-1 TEL 045-781-1667

〈主な事業内容〉鉄道車両の修繕、更新改造工事、バス・大型トラック・乗用車の整備、修理全般

〈代表者〉島村 昭一 〈設立〉1948年10月 〈資本金〉4,300万円 〈社員数〉68人

株式会社京急ファインサービス

本社事務所 〒239-0805 神奈川県横須賀市舟倉2-4-1 TEL 046-833-9915

〈主な事業内容〉鉄道車両および自動車など輸送用機器の清掃業務、塗装工事業務

〈代表者〉島村 昭一 〈設立〉2002年2月 〈資本金〉300万円 〈社員数〉39人

株式会社京急リブコ www.keikyu-livco.com

本社事務所 〒220-0011 神奈川県横浜市西区高島1-2-8 TEL 045-228-7914

〈主な事業内容〉マンション管理事業、リフォーム事業、住生活支援事業

〈代表者〉原 直樹 〈設立〉1977年12月(商号・事業内容変更2015年7月) 〈資本金〉5,000万円 〈社員数〉80人

京急サービス株式会社 www.keikyu-service.co.jp

本社事務所 〒220-0011 神奈川県横浜市西区高島1-2-8 TEL 045-228-9031

〈主な事業内容〉建物総合管理事業(設備・清掃・警備)、生活支援事業(駐車場)、生花事業、保育園運営事業

〈代表者〉小林 要司 〈設立〉1971年2月 〈資本金〉2億円 〈社員数〉515人

京急キッズランド京急川崎保育園 www.keikyu-kids.com/nursery/kawasaki.html

所在地 神奈川県川崎市川崎区砂子1-3-1 TEL 044-245-5802

開 業 2016年6月

交 通 京急川崎駅から徒歩3分

規 模 延床面積 311.06㎡(94.09坪)

構 造 鉄骨造 地上12階建の5階部分

内 容 保育対象年齢 0歳～未就学児童 定員60名 2016年6月1日認可保育園



京急キッズランド港町駅前保育園 www.keikyu-kids.com/nursery/minatocho.html

所在地 神奈川県川崎市川崎区港町5-4 TEL 044-245-0231

開 業 2013年4月

交 通 港町駅から徒歩0分

規 模 敷地面積 957.36㎡(289.60坪) 延床面積 334.12㎡(101.07坪)

構 造 鉄骨造 1階建

内 容 保育対象年齢 0歳～未就学児童 定員60名 2013年4月1日認可保育園



京急キッズランド新高島保育園 www.keikyu-kids.com/nursery/shintakashima.html

所在地 神奈川県横浜市西区高島1-2-8 TEL 045-306-9103

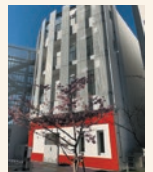
開 業 2020年4月

交 通 横浜駅から徒歩7分・みなとみらい線新高島駅から徒歩1分

規 模 延床面積 592.51㎡(179.23坪)

構 造 鉄骨造 地上18階建の1～4階部分

内 容 保育対象年齢 0歳～未就学児童 定員60名 2020年4月1日認可保育園



京急キッズランド黄金町保育園 www.keikyu-kids.com/nursery/koganecho.html

所在地 神奈川県横浜市南区白金町1-23-2番地先 TEL 045-260-6147

開 業 2013年4月

交 通 黄金町駅から徒歩4分

規 模 敷地面積 485.60㎡(146.89坪) 延床面積 385.52㎡(116.62坪)

構 造 軽量鉄骨造 1階建

内 容 保育対象年齢 0歳～未就学児童 定員60名 2013年4月1日認可保育園



京急キッズランド井土ヶ谷駅保育園 www.keikyu-kids.com/nursery/idogaya.html

所在地 神奈川県横浜市南区井土ヶ谷中町161 TEL 045-730-6206

開 業 2000年11月

交 通 井土ヶ谷駅隣接

規 模 敷地面積 628.80㎡(190.21坪) 延床面積 340.39㎡(102.96坪)

構 造 鉄骨造 2階建

内 容 保育対象年齢 0歳～未就学児童 定員60名 2006年4月1日認可保育園



京急キッズランド上大岡保育園 www.keikyu-kids.com/nursery/kamioooka.html

所在地 神奈川県横浜市港南区上大岡西3-10-17 TEL 045-849-1212

開 業 2002年3月

交 通 上大岡駅から徒歩7分

規 模 敷地面積 652.14㎡(197.27坪) 延床面積 300㎡(90坪)

構 造 鉄骨造 平屋建

内 容 保育対象年齢 0歳～未就学児童 定員60名 2004年4月1日認可保育園



京急キッズランド上永谷保育園 www.keikyu-kids.com/nursery/kaminagaya.html

所在地 神奈川県横浜市港南区丸山台1-2-1 TEL 045-882-1281

開 業 2007年4月

交 通 横浜市営地下鉄上永谷駅から徒歩1分

規 模 延床面積 298.85㎡(90.40坪)

構 造 鉄筋コンクリート造(一部鉄骨造) 中央棟

内 容 保育対象年齢 0歳～未就学児童 定員60名 2007年4月1日認可保育園



●その他の事業

京急キッズランド金沢文庫保育園 www.keikyu-kids.com/nursery/kanazawabunko.html

所在地 神奈川県横浜市金沢区谷津町384 TEL 045-783-9979

開 業 2000年4月

交 通 金沢文庫駅から徒歩2分

規 模 延床面積 299.46㎡(90.58坪)

構 造 鉄骨造 地上4階建の1階部分

内 容 保育対象年齢 0歳～未就学児 定員60名 2005年4月1日認可保育園

株式会社京急メモリアル www.keikyu-memorial.com

本社事務所 〒236-0016 神奈川県横浜市金沢区谷津町384 TEL 045-784-9945

〈主な事業内容〉葬祭事業

〈代表者〉中島 秀樹 〈設 立〉1998年7月 〈資本金〉3,300万円 〈社員数〉30人

京急メモリアル金沢文庫斎場

所在地 神奈川県横浜市金沢区谷津町384 TEL 045-784-9833

開 業 1998年8月

交 通 金沢文庫駅東口徒歩1分

規 模 延床面積 1,542㎡(466坪)

構 造 鉄骨造 4階建

内 容 セレモニーホール、会食室、親族控室、安置室、車寄せ



京急メモリアル上永谷斎場

所在地 神奈川県横浜市港南区上永谷5-1 TEL 045-847-1194

開 業 2001年11月

交 通 横浜市営地下鉄上永谷駅徒歩1分

規 模 延床面積 1,090㎡(330坪)

構 造 鉄骨鉄筋コンクリート造 陸屋根地下1階付2階建

内 容 セレモニーホール、会食室、親族控室、安置室、車寄せ



京急メモリアル久里浜斎場

所在地 神奈川県横浜須賀町久里浜4-5-1 TEL 046-830-5590

開 業 2003年3月

交 通 京急久里浜駅徒歩1分

規 模 延床面積 945㎡(286坪)

構 造 鉄骨造 2階建

内 容 セレモニーホール、会食室、親族控室、安置室、車寄せ

株式会社京急システム www.keikyu-system.co.jp

本社事務所 〒220-0011 神奈川県横浜市西区高島1-2-8 TEL 045-228-9740

〈主な事業内容〉コンピューターソフトウェアの設計・開発・販売および保守

〈代表者〉平光 正樹 〈設 立〉1999年4月 〈資本金〉1億円 〈社員数〉87人

株式会社京急自動車学校 www.keikyu-driving.co.jp

本社事務所 〒233-0003 神奈川県横浜市港南区港南2-13-12

TEL 045-842-8244

〈主な事業内容〉自動車教習所の経営

〈代表者〉大場 好浩 〈設 立〉1962年6月 〈資本金〉6,000万円 〈社員数〉54人



上大岡校

所 在 地 神奈川県横浜市港南区港南2-12-1 TEL 045-842-8241

教習車種 普通車／普通二種／大型二輪／普通二輪／小型二輪／大特車

茅ヶ崎校

所 在 地 神奈川県茅ヶ崎市本村3-8-54 TEL 0467-52-7106

教習車種 普通車／普通二種／大型二輪／普通二輪／小型二輪／中型車／準中型車／けん引車／大特車

株式会社鴨居自動車学校 www.kamoi-ds.co.jp

本社事務所 〒226-0003 神奈川県横浜市緑区鴨居1-5-1

TEL 045-931-5388

〈主な事業内容〉自動車教習所の経営

〈代表者〉入野 晴朗 〈設 立〉1964年5月 〈資本金〉5,000万円 〈社員数〉36人

株式会社京急保険サービス www.keikyu-hoken.co.jp

本社事務所 〒233-0002 神奈川県横浜市港南区上大岡西1-6-1 TEL 045-370-7671

〈主な事業内容〉生命保険募集人業務、損害保険代理店業務、保険事務代行業務

〈代表者〉鬼頭 恒寛 〈設 立〉2004年10月 〈資本金〉5,000万円 〈社員数〉27人

株式会社京急ビルマネジメント www.keikyu-bm.com

本社事務所 〒220-0011 神奈川県横浜市西区高島1-2-8 TEL 045-307-3800

〈主な事業内容〉土地・建物の所有・管理・賃貸借、土木・建築工事の企画・設計

〈代表者〉大石 和佳 〈設 立〉2000年8月 〈資本金〉3,000万円 〈社員数〉53人

株式会社京急ビジネス www.keikyu-business.co.jp

本社事務所 〒220-0011 神奈川県横浜市西区高島1-2-8 TEL 045-307-3830

〈主な事業内容〉経理・人事業務の代行、人材派遣紹介事業

〈代表者〉原 雅洋 〈設 立〉2001年9月 〈資本金〉5,000万円 〈社員数〉81人

株式会社京急ウィズ

本社事務所 〒249-0006 神奈川県逗子市逗子5-10-25 TEL 046-874-0350

〈主な事業内容〉駅清掃、駐輪場管理、名刺作成、布団乾燥、クリーニング業務、京急グループ本社ビル内 宅配受付と立会業務、施設管理(寮、ファミリー倶楽部など)業務、データ入力業務、団体旅客受付業務

〈代表者〉安藤 裕一 〈設 立〉2003年9月 〈資本金〉1,000万円 〈社員数〉77人

年 譜

京急グループ年譜 ●1898(明治31)年～2021(令和3)年6月30日

1898(明治31)年

- 2.25 大師電気鉄道(株)創立
 - 立川勇次郎が専務取締役(代表)に就任
 - 本社を東京市京橋区南鍋町1丁目5番地に置く
- 7.25 第1回定時株主総会を開催

1899(明治32)年

- 1.21 六郷橋～大師間(約2km)が開通
(日本初の1,435mmの軌間を採用)

六郷橋～大師間
を行く電車

- 2.8 本社を川崎町久根崎19番地に移転
- 4.25 大師電気鉄道(株)を京浜電気鉄道(株)に変更
- 11.29 六郷橋～大師間で複線運転開始

1901(明治34)年

- 2.1 品川延長線、六郷橋～大森停車場前間の営業開始
- 8.24 電灯電力供給事業開始

1902(明治35)年

- 6.28 穴守線、蒲田～穴守(初代)間が開通
- 9.1 六郷橋～川崎停留所間が開通
- 10.17 『京浜電気鉄道沿革』を発行

1903(明治36)年

- 12.5 岩田作兵衛が専務取締役(代表)に就任

1904(明治37)年

- 5.8 品川(ハツ山)～八幡(大森海岸)間の開通により品川～川崎間全通、八幡～学校裏間の複線専用軌道開通
- 9.21 日本最初のボギー電車(76人乗りセミクロスシート型)10両を新造

- 10.23 雨宮敬次郎が専務取締役(代表)に就任

- 12.22 社長制を設け雨宮敬次郎が取締役社長に就任

1905(明治38)年

- 12.24 川崎～神奈川間の開通により、品川～神奈川間全通

1906(明治39)年

- 10.1 学校裏～梅屋敷間、雑色～川崎間の複線専用軌道開通
(六郷川架橋を建設)

1907(明治40)年

- 4.17 本社を川崎町堀之内831番地へ移転
- 10.24 栗生武右衛門が取締役社長に就任

1908(明治41)年

- 12.一 京浜広告社と広告請負契約締結、鉄道広告営業開始

1909(明治42)年

- 3.一 京浜電気鉄道(株)が羽田運動場を開設
- 5.15 三浦泰輔が取締役社長に就任
- 10.1 横浜電気鉄道(のち横浜市電)と連絡運輸開始
- 10.16 横浜鉄道(現JR横浜線)との汽車電車連絡切符発売
契約を締結

1910(明治43)年

- 1.1 『京浜遊覧案内』を発行
- 7.15 仲木戸付近、横浜鉄道との立体交差化工事竣工
- 8.5 青木正太郎が取締役社長に就任

1911(明治44)年

- 4.1 六郷川鉄橋開通
- 8.一 初の3扉車(90人乗り)25号形3両を新造

1912(明治45・大正元)年

- 6.24 福利共済事業として「一心会」発足

1913(大正2)年

- 7.1 大森変電所、鶴見変電所の運転開始

1914(大正3)年

- 4.17 鶴見花月園開園
- 5.1 生麦住宅地の販売開始

1915(大正4)年

- 10.12 手動式の閉そく信号機完成(2灯式)

1918(大正7)年

- 6.28 安田善三郎が取締役社長に就任

1919(大正8)年

- 10.4 創業20周年祝賀会を花月園で開催

1920(大正9)年

- 10.1 線路上に特別高圧送電線架設
- 11.25 海岸電気軌道(株)設立

1921(大正10)年

- 6.1 貨物運輸の営業開始
- 12.24 安田善五郎が取締役社長に就任

1922(大正11)年

- 6.1 川崎運河の完成で、工場用地、住宅用地の販売開始

1923(大正12)年

- 5.1 電灯・電力事業から撤退。群馬電力に売却
- 9.1 関東大震災による全線の営業停止
- 9.11 震災による営業停止の一部運転再開
- 10.18 青木正太郎が取締役社長に再就任

1924(大正13)年

- 3.29 市電が品川停留場へ乗り入れ運転開始

1925(大正14)年

- 1.一 日本初の本格的半鋼製軽量ボギー車(旧51号形)20両の使用開始
- 3.11 品川鉄橋(ハツ山橋)～高輪間が開通し、路線が東京市内へ入る(高輪停留場開業)
- 12.27 湘南電気鉄道(株)設立、野村龍太郎が取締役会長(代表)に就任

1926(大正15・昭和元)年

- 12.一 六郷橋～京浜川崎間の新設複線専用軌道開通

1927(昭和2)年

- 8.27 八丁囀～川崎住宅地内(循環)の乗合自動車運輸開始
(初のバス事業)
- 11.一 客車に暖房設備(電熱)設置

1928(昭和3)年

- 6.一 電車2両連結(総括制御)の運転開始
- 12.28 六郷橋～川崎大師間の新設複線専用軌道開通

1929(昭和4)年

- 6.22 神奈川～横浜(仮)駅(月見橋)間が開通(横浜駅で省線と連絡)

1930(昭和5)年

- 2.5 横浜(仮)駅～横浜(新)駅間が開通
- 4.1 湘南電気鉄道(株)の黄金町～浦賀間、金沢八景(六浦荘)～湘南逗子間開通
- 4.一 電車回数乗車券を販売開始
- 6.24 生野団六が取締役社長に就任
- 7.6 湘南電気鉄道(株)が馬堀海岸海水浴場開設
- 7.13 湘南電気鉄道(株)が富岡駅を開業、富岡海水浴場を開設

1931(昭和6)年

- 1.1 急行の運転開始(高輪～蒲田間)
- 1.15 臨海自動車(株)がグループ会社となる
- 4.1 湘南電気鉄道(株)湘南逗子駅葉山口乗降場の営業開始により、逗子線延長
- 12.26 黄金町～横浜間の開通により、湘南電気鉄道(株)と連絡線完成。横浜～浦賀間の直通運転開始(バス連絡廃止)

1932(昭和7)年

- 4.12 乗合バス、品川駅前～六郷橋詰間を生麦ガード下まで路線を延長し、運行開始
- 10.1 横浜市との契約により、乗合バス、生麦～横浜駅前間を延長し、品川～横浜間運行開始
- 11.29 本社を川崎市京町1丁目2番地1に新築し、移転

1933(昭和8)年

- 1.15 蒲田乗合自動車(株)がグループ会社となる

4.1 省線品川駅へ乗り入れ開始



- 品川～浦賀駅間の直通運転開始
- 品川～横浜駅間の軌間再変更工事竣工
(1,372mmを1,435mmに)

1935(昭和10)年

- 2.14 望月軍四郎が湘南電気鉄道取締役会長(代表)に就任
- 5.3 大型貨切自動車事業開始
- 6.28 本社を川崎市堀川町29番地に移転
 - 高輪事務所を高輪南町17番地高輪ビルに開設
- 8.1 鎌倉乗合自動車(株)がグループ会社となる
- 9.1 梅森自動車(株)がグループ会社となる

1936(昭和11)年

- 2.1 湘南電気鉄道(株)が湘南乗合自動車(株)を合併
- 6.一 半島自動車(株)設立
- 12.25 品川～上大岡駅間の急行運転開始

1937(昭和12)年

- 8.8 湘南電気鉄道(株)が浦賀～竹岡間の汽船営業開始、湘南丸就航

1938(昭和13)年

- 1.1 半島自動車(株)、臨海自動車(株)、鎌倉乗合自動車(株)の3社が合併し、湘南半島自動車(株)を設立
- 6.一 電車42両のトリローボールをパンタグラフに改造(通称、改パン)
- 7.1 日本自動車道(株)を買収

1939(昭和14)年

- 4.21 脇道馨が湘南電気鉄道(株)取締役会長(代表)に就任
- 9.23 電車3両の連結運転が許可
- 11.10 京浜タクシー(株)設立
- 11.11 湘南電気鉄道(株)が浦賀～竹岡間の汽船営業を廃止

1940(昭和15)年

- 3.29 京浜興業(株)設立
- 12.19 京浜運輸(株)設立

1941(昭和16)年

- 5.1 湘南半島自動車(株)が日本自動車道(株)を合併
- 11.1 京浜電気鉄道(株)、湘南電気鉄道(株)、湘南半島自動車(株)3社合併、社名を京浜電気鉄道(株)とする
- 11.25 五島慶太が取締役社長に就任

1942(昭和17)年

- 5.1 京浜電気鉄道(株)、東京横浜電鉄(株)、小田急電鉄(株)3社合併、社名を東京急行電鉄(株)とする(局制を敷き、品川・渋谷・新宿の3営業局を設置)

- 五島慶太が東京急行電鉄(株)の取締役社長に、品川営業局長に田中百畝が就任
- 公郷変電所新設使用開始

12.1 横須賀堀ノ内～久里浜(仮)駅間開通

1943(昭和18)年

- 7.5 湘南自動車工業(株)設立
- 9.21 久里浜駅を約500m延長移設

1944(昭和19)年

- 2.24 篠原三千郎が取締役社長に就任
- 5.31 東京急行電鉄(株)が京王電気軌道(株)を合併
- 6.1 川崎大師～産業道路駅間開通
- 10.1 産業道路～入江崎駅間開通

1945(昭和20)年

- 1.7 入江崎～桜本駅間開通
- 3.12 平山孝が取締役社長に就任
- 8.20 小宮次郎が取締役社長に就任
- 12.6 大師線と川崎市電が桜本駅で接続

1946(昭和21)年

- 3.1 小林中が取締役社長に就任
- 6.14 横浜～浦賀駅間で連合国軍専用車(白帯車)の運転開始



1947(昭和22)年

- 6.25 東京都との協定により、乗合バスの都内相互乗り入れ開始
- 10.16 井田正一が取締役社長に就任
- 11.28 (株)京急共栄会設立(2011年7月清算)

1948(昭和23)年

- 6.1 京浜急行電鉄(株)発足
本社を東京都港区芝高輪南町17番地に置き、上田甲午郎が専務取締役(代表)に就任
- 6.4 デハ5400形就役
- 7.3 逗子線、湘南逗子～逗子海岸駅間開通
- 7.15 品川～浦賀駅間の直通運転再開
- 8.10 大師線、3線式乗り入れ契約を川崎市、味の素(株)、運輸省鉄道総局と締結
- 8.一 逗子線、金沢八景～神武寺駅間の複線復旧工事竣工
- 9.6 横浜～逗子海岸駅間の直通運転開始
- 10.2 京浜自動車工業(株)(のち京急車輛工業(株)、現(株)京急ファインテック)設立
- 10.28 京浜観光開発(株)(現京急交通(株))設立
- 10.一 東京電機(株)(現京急電機(株))がグループ会社となる

- 12.21 川崎鶴見臨港バス(株)がグループ会社となる
- 12.23 井田正一が取締役社長に就任

1949(昭和24)年

- 2.1 急行バス、横浜～三崎間の運行開始
東京都営バスと相互乗り入れ開始(東京駅八重洲口～川崎駅間)
- 2.23 デハ420形を10両新造
- 5.16 東京証券取引所一部に上場
- 6.1 創業50周年記念式典挙行
- 6.25 京浜百貨店(株)(現(株)京急ストア)がグループ会社となる
- 7.10 品川～逗子海岸駅間の直通運転(夏季)開始
 - 3両編成運転再開
- 11.1 遊覧バス、鎌倉駅～建長寺～江ノ島循環の運行開始

1950(昭和25)年

- 2.20 葉山観光自動車(株)がグループ会社となる
- 6.一 ニュージャパンモーター(株)がグループ会社となる
- 12.25 田中百畝が取締役社長に就任

1951(昭和26)年

- 3.16 大師線の塩浜～桜本駅間に川崎市電が乗り入れ開始
- 5.8 逗子線の金沢八景第2踏切道に初の自動踏切遮断機設置
- 9.15 高周波式搬送指令電話装置を駅長所在駅に設置
- 10.1 日本航空との特定旅客の自動車運送事業を開始

1952(昭和27)年

- 1.1 大師線、塩浜～桜本駅間を川崎市へ譲渡
- 3.21 急行の終日運転開始
- 6.1 社歌制定
- 6.23 湘南逗子駅に初の自動継電連動装置設置
- 6.24 神武寺～湘南逗子駅間の複線復旧工事竣工
- 7.6 品川～逗子海岸駅間で特急の直通運転開始
- 10.14 電車内の案内放送開始

1953(昭和28)年

- 2.25 社は制定
- 3.25 観音崎観光(株)がグループ会社となる
- 8.一 三崎観光(株)がグループ会社となる
- 9.30 600形を新造(3扉通勤車)
- 10.一 信号機に警戒・減速の現示方式を初めて採用

1954(昭和29)年

- 1.19 大森水上レクリエーション(株)(現京急開発(株))がグループ会社となる
- 6.15 久里浜線の横須賀堀ノ内～湘南井田駅間の複線工事竣工
- 6.25 久里浜線に初の列車集中制御装置(CTC)新設
- 7.7 品川～湘南久里浜駅間の直通運転開始
- 7.25 三浦半島一周定期遊覧バス「さざなみ」号運行開始

- 12.一 横浜交通(株)(現京急横浜自動車(株))がグループ会社となる

1955(昭和30)年

- 5.20 急行バス、東京駅八重洲口～羽田空港間の運行開始
- 6.一 初の乗車券自動販売機を品川・京浜川崎駅に設置
- 7.30 東洋観光(株)がグループ会社となる
- 1956(昭和31)年
- 3.24 品川～横浜駅間の全踏切道で急緩行列車選別装置の使用開始
- 4.20 穴守線、穴守稲荷～羽田空港(初代)駅間開通
- 10.25 700形を4両新造(初のカルダン駆動採用)
- 11.1 広報誌「なぎさ」を創刊
- 12.10 国際シップサービス(株)がグループ会社となる(2001年3月清算)

1957(昭和32)年

- 9.16 文庫タクシー(株)(現京急文庫タクシー(株))がグループ会社となる
- 10.4 電車運転士の養成教習所開始
- 12.27 金田湾観光開発(株)がグループ会社となる

1958(昭和33)年

- 2.9 神奈川新町駅構内に電車運転士養成の教習所竣工
- 2.12 (株)京急油壺レストハウス(のち油壺観光(株)、現三崎観光(株))設立
- 3.16 はとバスと提携し、都内～羽田空港～鎌倉～江ノ島～都内の周遊コースの連絡運輸開始
- 6.11 800形(後の1000形)を4両新造
- 6.一 湘南逗子～逗子海岸駅間の複線化工事竣工
- 9.30 京急興業(株)(現京急不動産(株))設立

1959(昭和34)年

- 1.23 京急油壺レストハウス(のち観潮荘)竣工
- 3.15 久里浜線の湘南井田～湘南久里浜駅間の複線運転開始
- 5.4 羽田営業所の新築工事竣工
- 7.9 京浜汽船が横須賀～富津間の航路開設
- 7.31 中央交通(株)(現京急中央交通(株))がグループ会社となる
- 11.1 葉山自動車(株)(現京急葉山交通(株))がグループ会社となる

1960(昭和35)年

- 4.20 城ヶ島大橋開通により路線バス乗り入れ運行開始
- 7.11 (有)青堀タクシーがグループ会社となる
- 9.1 京光タクシー(株)(現京急交通(株))設立
- 9.15 湘南井田分譲地の販売開始
- 9.一 (株)大和屋(現京急フードサービス(株))がグループ会社となる
- 10.15 南太田変電所新設使用開始
- 11.28 わが国最初の電気式1号形ATS完成

1961(昭和36)年

- 4.25 京浜定期貨物運送(株)がグループ会社となる
- 7.4 京浜不動産(株)(現京急建設(株))設立
- 11.11 ワンマンバス、羽田空港駅～空港ターミナル間の運行開始
- 12.13 光電式自動踏切防護装置を生妻第2踏切道で使用開始

1962(昭和37)年

- 3.15 観音崎ホテル竣工
- 7.30 追浜に自動車教習所を開校
- 10.1 (株)川崎自動車教習所設立

1963(昭和38)年

- 1.25 都心乗入線品川～泉岳寺駅間の第1期建設工事着手
- 4.5 三崎観光ハイヤー(株)(現京急三崎タクシー(株))設立
- 4.12 上大岡ビル竣工
- 5.2 金沢八景～堀ノ内駅間に列車選別装置を設置
- 10.1 ホーム監視テレビの本格的な使用開始(横浜駅下りホーム)
- 11.1 京浜久里浜～野比駅間開通
 - 穴守線を空港線に改称
 - 井田車両工場(現久里浜工場)の操業開始
 - 駅名変更により「湘南」を「京浜」に改称
- 11.3 葉山上山口分譲地の販売開始
- 11.28 (株)京浜共栄会(のち(株)京急共栄会)がグループ会社となる(2011年7月清算)

1964(昭和39)年

- 2.25 鈴木三郎助が取締役社長に就任
- 3.25 大師線の小島新田～塩浜駅間営業休止
- 5.20 更埴陸送(株)がグループ会社となる(のち京急物流(株)、2005年6月譲渡)
- 5.23 佐藤晴雄が取締役社長に就任
- 7.17 (株)京急自動車学校 上大岡校開校
- 8.1 (株)東京観光ホテル(のち(株)ホテル京急(2013年3月清算))がグループ会社となる
- 10.1 新社紋制定、社名略称の冠称「京浜」を「京急」に変更
- 11.1 飯網高原温泉開発(株)がグループ会社となる
- 12.2 葉山マリナ全館開業
- 12.一 横須賀根岸台分譲地の販売開始

1965(昭和40)年

- 1.1 社旗制定
- 3.15 城ヶ島温泉ホテル(現城ヶ島京急ホテル)竣工
- 6.6 野比第1期分譲地の販売開始
- 8.19 羽田に観光バスセンター新設

1966(昭和41)年

- 1.1 特殊代用信号機を全線27踏切道(第1種乙踏切)で正式使用開始
 - 第1種甲踏切4か所を自動化
- 3.23 浦賀駅に、日本初のプログラム式列車運行制御装置(PTC)設置使用開始

- 3.27 野比～津久井浜駅間開通
5.21 京浜川崎駅付近下り線高架工事竣工、使用開始(上り線は5月11日)

- 7.7 津久井浜～三浦海岸駅間開通・特急を終日10分間隔で運転開始

- 7.19 観音崎ビーチホテル(のち観音崎ビーチホテル)竣工

- 12.10 京浜川崎駅前付近で踏切道の除却工事と京浜川崎駅改良工事竣工

- 京浜川崎駅に新型連動装置新設
- 朝のラッシュ時に金沢文庫～品川駅間特急8両編成の運転開始

- 12.12 京急新橋地下駐車場(株)設立

1967(昭和42)年

- 5.27 電車の戸開閉操作を運転士から車掌に切り替え

6. 一 700形を新造(初の4扉車)

- 7.9 「京急川崎レジャーセンター」営業開始

- 11.19 生麦駅の改良工事竣工(初の橋上駅)

11. 一 合成電車線使用開始(川崎大師～東門前駅間)

1968(昭和43)年

- 1.29 武山球場竣工

- 4.1 ATS(自動列車停止装置)を品川～堀ノ内駅間で部分使用開始

- 4.27 「京急油壺マリンパーク」営業開始

- 6.1 運転司令所を新設

- 6.21 快速特急列車の運転開始

- 都心乗り入れ、品川～泉岳寺駅間開通
- 誘導式列車無線装置の使用開始(泉岳寺～京浜川崎駅間)

- 9.22 横須賀池田建売住宅の販売開始

- 10.1 「京急サニーマート」営業開始

- 京急三浦海岸グラウンド完成

- 10.27 横須賀池田分譲地の販売開始

- 12.21 大師電気鉄道「発祥之地」記念碑を川崎大師駅構内に建立

- 横浜駅東口～高速道路経由～羽田空港間のワンマンバスの運行を開始

1969(昭和44)年

- 6.25 運輸省指定区間(品川～堀ノ内駅間)のATS設置完了

- 6.30 「京急三浦ビーチセンター」オープン

- 11.17 神武寺駅に第1種継電連動装置設置、これにより全線24か所の継電化完了

- 11.22 中川幸一が取締役社長に就任

- 12.9 本線と本線直通運転全区間のATS地上装置完成、使用開始

1970(昭和45)年

- 2.16 (株)ホテルバシフィック東京設立

- 4.6 京急幼稚園開園

- 11.12 空港線、大師線でATS地上装置の使用開始(全線、全列車で使用開始)

- 11.20 休止中の大師線、小島新田～塩浜駅間廃止

- 12.1 鈴ヶ森～平和島駅間の全線高架化線開通(上り線1月20日開通)

1971(昭和46)年

- 1.24 休止中の空港線、羽田空港～穴守駅間廃止

- 2.15 京急レジャーサービス(株)(現京急サービス(株))設立

- 2.23 鶴見川新橋梁の上り線使用開始

4. 一 マルチプルタイタンパー導入

- 7.1 新造1000形と600形屋上に冷房装置取付け初の冷房車就役

- 7.27 「ホテルバシフィック東京」開業



- 10.1 平和島と京浜久里浜両駅に初の乗車券センター営業開始、駅業務のオンライン化始動

- 12.23 電車に盲導犬の乗車を認める

1972(昭和47)年

- 3.31 六郷川新橋梁の切り替え完成、使用開始

- 4.1 京急新橋地下駐車場営業開始

- 5.26 大森電力司令所完成、変電所の集中制御開始

- 6.1 新橋地下街「しんちか」オープン

- 7.1 金沢八景に「八景京急ボウル」オープン

1973(昭和48)年

- 3.19 大森営業所で低床式バスの使用を開始

- 10.1 神奈川地区で盲導犬のバス乗車を認める

- 12.8 (株)平和嶋が長野県青木湖畔に「ホテルブルーレイク」開業(2001年3月清算)

- 12.15 駅の集中放送装置全線完成、車掌によるワイヤレスマイク使用開始

1974(昭和49)年

- 1.17 金沢文庫電車基地完成(収容能力272両)、車上進路設定装置使用開始

- 5.11 京急第2ビル完成

- 5.26 横浜駅相対式ホームを島式ホームに改良

- 7.11 (株)京急ツーリスト(のちの京急観光(株))設立

- 10.1 社員持株制度発足

- 12.2 朝のラッシュ時に金沢文庫～横浜駅間で民鉄初の特急12両編成運転開始

1975(昭和50)年

- 4.26 三浦海岸～三崎口駅間開通

- 5.27 片桐典徳が取締役社長に就任

- 7.23 南総興業(株)(現(株)市原京急カントリークラブ)がグループ会社となる

1976(昭和51)年

- 3.31 京急レストラン(株)がグループ会社となる

- 8.1 空港線車輛を大型化

- 10.15 北品川～青物横丁駅間の高架化工事完成。「北馬場」「南馬場」を統合、「新馬場駅」開業

1977(昭和52)年

- 11.1 大師線の車両を大型化

- 12.13 京急土地(株)設立

1978(昭和53)年

- 6.1 京浜電鉄デ51形・湘南電鉄デ1形を復元し、久里浜工場内に永久保存

- 6.16 初のバス運賃自動精算装置導入

- 6.21 都営地下鉄線に8両編成の乗り入れ開始

- 7.20 「京急富津観光ホテル」開業(2001年8月休止)

- 12.27 800形を新造

1979(昭和54)年

- 5.1 「川崎京急スイミングスクール」オープン

- 7.8 800形が1979年度ローレル賞受賞



- 10.26 長沢隧道貫通

12. 4 バス横浜シティ・エア・ターミナル(YCAT)～新東京国際空港間(旅客限定)運行開始

- 12.16 港南丸山台ニュータウン第1回建売住宅の販売開始

- 12.19 鶴見市場～花月園前駅間下り高架線の使用開始(上り線は3月1日)

1980(昭和55)年

- 5.23 京浜久里浜駅に初のエスカレーター(昇り)設置

- 6.27 京急長沢～津久井浜駅間の複線化工事完成

- 8.24 「市原京急カントリークラブ」オープン

- 11.11 金沢文庫第1京急ビル(賃貸)完成

1981(昭和56)年

- 2.1 京急第5ビル(賃貸)完成

- 3.18 京急第3ビル(賃貸)完成

- 3.27 港南丸山地区区画整理事業完成

- 3.30 本社を泉岳寺ビルへ移転統合

- 3.31 鎌倉小町京急ビル(賃貸)完成

- 6.22 平日ダイヤを全面改正、朝のラッシュ時に通勤快車を新設、金沢文庫～品川駅間を12両編成で運転

- 6.25 飯田道雄が取締役社長に就任

1982(昭和57)年

- 4.1 京急商事(株)設立(2011年3月清算)

- 5.10 鎌倉御成町京急ビル(賃貸)完成

- 6.7 品川駅の改良工事が竣工、12両編成列車の発着が可能となる

- 12.1 「谷津坂」を「能見台」と駅名改称

- 12.27 2000形を新造

1983(昭和58)年

- 5.20 「京急ニュータウン金沢能見台」建売住宅販売開始

- 8.28 2000形が1983年度ブルーリボン賞受賞

- 11.28 京急第1ビル完成、30日に「ウィング高輪」オープン

1984(昭和59)年

- 6.13 新社是制定

- 9.20 ホテル京急(株)(現(株)観音崎京急ホテル)設立

1985(昭和60)年

- 1.9 京急猪苗代リゾート(株)設立

- 3.2 「京浜逗子」と「逗子海岸」を統合、「新逗子」に駅名改称

- 3.25 1500形を新造

- 7.20 「観音崎京急ホテル」開業

1986(昭和61)年

- 3.16 京急ニュータウン三浦海岸の建売住宅販売開始

- 7.15 「京急猪苗代リゾートホテル」開業

1987(昭和62)年

- 4.1 初のフリー乗車券「三浦半島ぐるりっぷ」発売開始

- 4.25 「ウィング久里浜」オープン

- 6.1 駅名を改称、冠称「京浜」から「京急」へ

- 6.26 芹沢守利が取締役社長に就任

- 12.13 南太田駅の待避設備完成

- 12.15 京急商事(株)がグループ会社となる(2011年3月清算)

1988(昭和63)年

- 1.4 創立「90周年シンボルマーク」、「コーポレートスローガン」発表

- 1.11 1500形16両を新造(初のアルミ合金製車体導入)

- 3.29 京急幼稚園が富岡地区から能見台地区へ移転

- 5.10 片桐典徳取締役名誉会長が、勲一等瑞宝章を受章

- 6.2 創立90周年記念式典挙行

- 7.26 電車の冷房化率100%達成

- 8.1 逗子にフライホール式電車線電力蓄勢装置新設

- 10.14 京浜観音開眼50周年法要挙行

- 11.11 「京急クアリゾート平和島」オープン

- 11.13 弘明寺～上大岡駅間の立体交差工事完成

- 11.20 高速バスの座席予約システム運用開始

- 11.30 新社歌制定

1989(昭和64・平成元)年

- 1.15 品川バスターミナルが完成、使用開始

- 3.31 高輪京急ホテル(京急第7ビル)完成

- 4.1 大船～江ノ島有料道路を廃止
- 12.20 (株)京急百貨店設立
- 1990(平成2)年**
- 3.29 久里浜検車区竣工
- 7.21 横浜～清里間の高速バスの運行開始(夏季路線)
- 10.5 1500形初のVVVF車両を新造
- 12.2 新馬場～大森海岸駅間の立体交差化工事下り線が完成(上り1989年6月25日完成)、これにより新馬場第1踏切道から立会川第3踏切道までの13か所の踏切道廃止
- 12.14 深夜急行バス、横浜駅～関内駅～京急久里浜駅間の運行開始
- 1991(平成3)年**
- 3.31 京急線、都営浅草線、京成線、北総・公団線による4線連絡運転開始
- 4.1 新日本自動車(株)がグループ会社となる(2002年9月清算)
- 6.24 (株)ホテルパンフィック千葉設立(1995年2月清算)
- 6.27 平松一郎が取締役社長に就任
- 11.22 (株)京急流通企画、京急都市開発(株)設立
- 1992(平成4)年**
- 1.18 品川駅高輪口を皮切りに自動改札機の導入開始
- 4.16 「京急ウィング号」の運行開始
- 9.18 大船駅東口「ルミネウィング」オープン
- 11.28 鎌倉駅～大塔宮間、鎌倉～大仏前間でレトロ調バス「京急りんどう号」運行開始
- 12.3 (株)京急アドエンタープライズ設立
- 1993(平成5)年**
- 3.25 横須賀テレコムリサーチパーク設立
- 3.31 羽田駅周辺利用者のため人道橋「天空橋」を開通
- 4.1 空港線延伸第1期工事が完成、羽田駅開業(初代羽田空港駅を廃止)
- 都営浅草線方面からの直通急行列車(6両編成)の空港線への乗り入れ開始
- 4.24 品川～荻間「荻エクスプレス」号の運行開始
- 12.8 自動精算機を品川など8駅に順次導入
- 1994(平成6)年**
- 1.19 (株)京急ステーションサービス設立(2010年7月清算)
- 3.29 600形を新造
- 
- 4.1 ストアードフェアシステムを導入、「ルトラカード」を発売
- 京急グループクレジットカード「NAGISA」を発行
- 7.29 「京急ハウツ」オープン(サニーマート内)

- 10.1 バス共通カードの使用開始(大森・横浜営業所)
- 10.15 鉄道総合同令所完成、運輸司令システム業務開始
- 1995(平成7)年**
- 2.1 (株)ホテルパンフィック東京が(株)高輪京急ホテルを合併し、商号が(株)ホテル京急となる
- 3.6 羽田営業所と横浜営業所能見台車庫でハイブリッドバスを各1両使用開始
- 3.20 大森営業所でリフト付バス1両を使用開始
- 4.1 特殊乗車券「京急ぐるりっぷ」、三浦半島宿泊パック「ぐるりプラン」発売開始
- 品川～横浜間で日中と夜間の一部の快特の最高速度120キロ／時に、横浜以南で快特と特急の最高速度110キロ／時にスピードアップ
- 4.3 (株)京急ショッピングセンター設立
- 11.1 鉄道総合同令所で、運輸・工務・電気の総合的管理を開始
- 1996(平成8)年**
- 2.16 「お客様案内係」を品川など8駅に配置
- 3.22 「京急金沢文庫キッズワールド」オープン
- 5.7 芹沢守利前会長が、勲一等瑞宝章を受章
- 7.30 電車車掌に女性社員を登用
- 9.20 YCATが横浜駅東口(スカイビル)に移転、同所に成田空港・羽田空港行きバス乗り場を移転
- 10.1 「京急百貨店・ウィング上大岡」グランドオープン
- 1997(平成9)年**
- 3.31 大師線3線式乗り入れ契約を解除(京急電鉄・味の素・神奈川臨海鉄道)
- 4.27 横須賀中央駅改良工事完成(中央Yデッキと直結)
- 6.22 上大岡第1・第2踏切道立体交差化事業下り高架橋の使用開始(上り線5月12日)
- 6.27 小谷昌が取締役社長に就任
- 10.1 横須賀リサーチパーク(YRPセンター1番館・2番館)竣工
- 創立「100周年記念シンボルマーク」、「コーポレートスローガン」発表
- 12.19 バス路線、横浜駅～木更津駅間、川崎駅～木更津駅間、羽田空港～木更津駅間の運行開始(東京湾アクアライン経由)
- 1998(平成10)年**
- 2.25 創立100周年
- 3.28 2100形、運行開始
- 

- 4.1 貸切バス事業を京急観光バス(株)へ事業統合(京浜急行電鉄・川崎鶴見臨港バス、日本観光興業貸切バス事業統合)
- 4.17 (株)京急トラフィックサービス設立
- 5.26 創立100周年記念式典挙行
- 6.1 お台場に「ホテル グランパンフィック メリディアン」開業
- 7.29 長野飯綱高原に「長野京急カントリークラブ」オープン
- 7.31 (有)ピーアンドエス(現(株)京急メモリアル)設立
- 10.10 「京急ファミリー倶楽部(ほっとプラザ)」オープン
- 11.16 羽田空港駅開業記念式典を挙行
- 11.18 空港線延伸第2期工事に伴い「羽田空港」駅開業、「羽田」を「天空橋」に駅名改称
- 鉄道ダイヤ改正(日本初の空港間直通電車「エアポート快特」運転開始)
- 1999(平成11)年**
- 2.1 油壺観光(株)が三崎観光開発(株)を合併
- 4.1 全改札口の自動化が完了し、乗降確認システムを導入
- 三崎観光(株)が油壺観光(株)を合併
- (株)京急システム設立
- 京急バス(株)設立
- 4.30 (有)環境ソリューション(現 京急サービス(株))設立
- 2000(平成12)年**
- 3.24 川崎第3京急ビル竣工
- 5.11 京急電鉄制服および作業服、鉄道会社初の「エコマーク」認定を取得
- 6.1 臨港グリーンバス(株)設立(2011年3月清算)
- 6.27 ホテルパンフィック東京がISO9001を認証取得
- 8.15 (株)京急ファシリティ設立
- 9.16 駅係員による構内売店販売業務を開始(新大津・北久里浜・津久井浜)
- 10.2 高速バス ノクターン号「女性専用車両」運行開始
- 11.24 駅直結型の「京急キッズランド井土ヶ谷保育園」開園
- 12.15 (株)京急自動車学校が京急湘南開発(株)を合併
- 12.20 共通乗車カードシステム「バスネット」導入開始
- 12.26 横浜京急バス(株)、横須賀京急バス(株)〈のちの湘南京急バス(株)〉設立
- 2001(平成13)年**
- 3.1 三浦ディーエスダブリュ(株)設立(2010年2月清算)
- 3.28 久里浜工場がISO14001を認証取得
- 4.1 臨港交通(株)が川崎臨港ハイヤー(株)を合併
- 5.16 京急フレッシュヤーズ(株)設立
- 6.13 (株)京急流通サービス清算
- 6.16 (株)京急ステーションサービス(現(株)京急ステーションコマース)設立
- 7.3 弘明寺へ身代地蔵菩薩奉納
- 9.12 (株)京急百貨店がISO14001を認証取得

- 9.28 (株)京急ビジネス設立
- 10.1 京急ロイヤルフーズ(株)が京急房総観光(株)を合併
- 10.22 私鉄初 品川・羽田空港駅ほかでISO9001:2000を認証取得
- 2002(平成14)年**
- 2.1 青物横丁京急ビル竣工
- 3.1 (株)ホテル京急が京急都市開発(株)を合併
- 3.18 「京急キッズランド上大岡保育園」開園
- 4.1 (株)京急ハウツ設立
- 京急管財(株)設立
- 6.1 運輸司令所、電力司令所、車両センター、工務保安センターを総合同令所に統合
- 7.11 YRPが政府関係機関初のPFI事業者に選定される
- 7.24 「BIG FUN平和島」オープン
- 9.10 青物横丁駅改良工事が完成
- 9.17 京浜急行電鉄(株)が(株)葉山マリーナーの株式を取得
- 10.28 平和島温泉クアハウスがISO9001を認証取得
- 11.1 (株)京急ビルテック平和島、平和島サービス(株)設立
- 11.28 大鳥居第1京急ビル、大鳥居東口改札口開業
- 12.21 無線LAN倶楽部サービス提供開始
- 12.25 (株)京急百貨店がニュージャパンモーター(株)を合併
- 2003(平成15)年**
- 3.1 「ウィング新橋」オープン
- 3.3 (株)京急フレッシュワン平和島設立
- 3.10 「京急メモリアルサービス久里浜」営業開始
- 3.31 (株)京急マリーンフーズ設立
- 4.1 京浜急行バス(株)設立
- 5.1 京急線全駅で全面禁煙を実施
- 5.23 大鳥居第2京急ビル開業
- 6.24 海洋深層水風呂「みうら湯」弘明寺店オープン
- 9.11 障がいのある方の雇用のための特例子会社(株)京急ウィズ設立
- 10.1 会社分割により自動車事業を京浜急行バス(株)に承継
- 2004(平成16)年**
- 1.29 「京急安浦」を「県立大学」に駅名改称
- 3.1 京急建設(株)がISO14001を認証取得
- 4.1 「京急キッズランド上大岡保育園」が認可保育園として新たに開園
- 4.15 (株)ホテル京急が障がい者雇用特例認定される
- 7.1 (株)樓閣設立
- 10.1 (株)京急ライフクリエイト設立
- 11.1 「京急グループポイントサービス」開始
- 11.8 新潟県中越地震による上越新幹線の復旧作業に軌道検測車(EM30)をJR東日本へ貸与
- 12.1 羽田空港第2旅客ターミナル開業
- 羽田空港駅に「京急ステーションコンシェルジュ」を配置

- 品川駅高架下にフードテマパーク「品達ラーメン 麵達七人衆」オープン

12.17 京急サービス(株)がISO9001を認証取得

12.21 金沢文庫第2京急ビル竣工

12.24 (株)ホテル京急がISO14001を認証取得

- (株)楼蘭がISO14001を認証取得

2005(平成17)年

1.7 (株)京急システムがISO9001を認証取得

1.26 ホテルバシフィック東京が宿泊のお客さまから善意として寄せられた155万6893円を(財)日本ユニセフ協会に寄贈

3.14 600形「KEIKYU BLUE SKY TRAIN」運行開始



4.1 「京急カード」発行

5.9 「女性専用車両」試験運転開始

5.12 (株)ホテルグランバシフィック設立

5.16 鉄道本部内に「安全対策担当」を新設

6.19 観音崎京急ホテルにビューティー&リラクゼーションスパ「SPASSO」オープン

6.29 石渡恒夫が取締役社長に就任

10.3 臨港エステート(株)設立

10.7 久里浜線延伸区間「三崎口～油壺(仮称)間」の免許一旦取り下げ

11.1 京急線全駅および京急グループ各店舗、合計150か所に「こども110番」設置

11.21 (株)京急ウィズが「クリーニング工場」営業開始

2006(平成18)年

1.17 京急電気工事(株)設立

2.28 京急百貨店100か月連続前年同月実績超えを達成

6.16 主要駅に「AED(自動体外式除細動器)」を設置

8.1 総合司令所に気象庁が配信する緊急地震速報を活用した「緊急地震速報システム」を設置

○ 京浜急行電鉄(株)が(株)京急ストアを完全子会社化

9.12 お客さまご案内窓口「京急ご案内センター」開設

10.1 京浜急行電鉄(株)が川崎鶴見臨港バス(株)を完全子会社化

- 鉄道安全管理規程制定

2007(平成19)年

1.20 「湘南佐島なぎさの丘」販売開始

3.1 (株)京急アド交通メディアワーク設立

3.16 施設部の現業部門を分社化して京急鉄道施設(株)が営業開始

3.18 ICカード乗車券「PASMO」導入

3.31 新1000形6次車両を新造(京急初のステンレス車両導入)



4.1 京急サービス(株)による認可保育園「京急キッズランド上永谷保育園」が開園

○ (株)京急ファシリティが京急管財(株)を合併し、(株)京急ビルマネジメントに商号変更

5.1 (株)ホテル京急が(株)楼蘭を合併

5.8 平松一朗取締役相談役が、旭日大綬章を受章

7.2 (株)京急イーエックスイン設立

7.28 品川駅に外貨自動両替機設置

11.11 「京急 E X イン 大森海岸駅前」開業

2008(平成20)年

2.25 創立110周年を記念して駅係員、乗務員の制服を更新

4.19 京急開発(株)、「横浜イーストスクエア」竣工

5.30 ウイング高輪WESTに秋田県アンテナショップ「あきた美彩館」オープン

6.1 「ホテルバシフィック東京」、「ホテル グランバシフィック メリディアン」が新たに「バシフィックホテルズ」としてブランド展開開始

○ 「ホテル グランバシフィック メリディアン」を「ホテル グランバシフィック LE DAIBA」に改称

8.8 「京急 E X イン 新馬場駅北口(現 京急 E X イン 品川・新馬場駅北口)」開業

10.1 ユニオネックス(株)の全株式を取得し、連結対象子会社に

- 神武寺駅にて米軍専用改札を運用開始

11.18 駅メロディの導入開始

2009(平成21)年

2.14 高機能ATSを全線で運用開始

4.1 (株)京急ショッピングセンターが京急新橋地下駐車場(株)を合併

8.1 「みさきまぐろきっぷ」発売開始

9.30 駅全売店をセブン・イレブン展開することで業務提携

2010(平成22)年

3.18 「よこすがグルメきっぷ」発売開始

4.16 「京急 E X イン 浅草橋駅前」開業

5.16 鉄道ダイヤ改正(「エアポート快特」、「エアポート急行」の新設など)

6.28 1000形車両引退



9.14 「京急 E X イン 横浜駅東口」開業

9.30 「ホテルバシフィック東京」営業休止

10.14 「京急 E X イン 蒲田」開業

10.21 「羽田空港国際線ターミナル」駅開業、「羽田空港」を「羽田空港国内線ターミナル」に駅名改称

- 羽田空港国際線ターミナルへバス乗り入れ開始

- 京急線全駅にて駅ナンバリングを導入

- 社名略称を「京急電鉄」に、英文会社名を「Keikyu Corporation」に変更

11.1 京急開発(株)が(株)京急ジョイフルを合併

2011(平成23)年

4.29 「SHINAGAWA GOOS(シナガワ グース)」、「京急 E X イン 品川駅前」開業



7.30 トリプルタワーマンション「リヴァリエ」販売開始

10.1 「京急グループポイントサービス」が「京急プレミアポイント」にリニューアル

11.6 京急グッズショップ「おとどけいきゅう 鮫洲店」開店

11.11 「京急 E X イン 高輪」開業

2012(平成24)年

3.31 京急タクシーグループが、全車両にPASMO電子マネーの導入を完了

5.23 京急線全駅にて定期乗車券の払い戻し取り扱い開始

10.1 京急百貨店オンラインショップ「吉日屋」開設

10.21 京急蒲田駅付近連続立体交差事業全乗車区間の上下線高架化完了

- 鉄道ダイヤ改正(品川～羽田、横浜～羽田直通電車を10分間隔で運行)

2013(平成25)年

3.23 交通系ICカード全国相互利用サービス開始

4.1 (株)京急ストアがユニオネックス(株)を合併

- 「京急キッズランド港町駅前保育園」、「京急キッズランド黄金町保育園」開園

6.27 原田一之が取締役社長に就任

7.18 梅屋敷駅にて京急初の副駅名称「東邦大学前」を導入

7.26 京急百貨店が百貨店初のエコマーク認定「小売店舗」を取得

11.3 小谷昌取取締役相談役が旭日大綬章を受章

11.19 「高架下新スタジオ(Site-A～Dおよびかいだん広場)」が「第57回神奈川建築コンクール一般建築部門」にて優秀賞を受賞

2014(平成26)年

2.19 横浜市金沢区と「津波発生時における施設等の提供協力に関する協定」を締結

2- 車両内にて公衆無線LANサービス提供開始

3.1 訪日外国人向け無料公衆無線LANサービス開始

4.2 神奈川新町駅前に商業施設「新町第1京急ビル」「新町第2京急ビル」開業

5.1 新1000形「KEIKYU YELLOW HAPPY TRAIN」運行開始



7.18 葉山マリーナ開業50周年

スイス・モントルーマリーナと姉妹クラブ提携

7.19 「みさきまぐろきっぷ」優待施設を追加

7.23 横浜市金沢区他7者と「環境未来都市 横浜」かなざわ八橋(はっけい)協定」締結

8.16 IR施設運営を見据えた新規事業プロジェクトチーム発足

11.8 鉄道ダイヤ改正
(品川～羽田空港国際線ターミナル駅間を「エアポート快特」11分で運行)

11.13 京急ストア、神奈川県と「連携と協力に関する包括協定」締結

11.17 「ザ・タワー横須賀中央」入居開始

12.5 京急開発(株)、「平和島物流センタ」竣工

2015(平成27)年

2.26 台湾鉄道管理局と「友好鉄道協定」締結

4.1 「ウイング高輪 EAST」リニューアルオープン

- 京浜急行電鉄(株)が京急鉄道施設(株)を吸収合併

4.25 「京急ツーリストインフォメーションセンター(京急TIC)コンシェルジュ」品川駅での案内開始

5.28 「ミシュラン・グリーンライナー」羽田空港～東京駅線で運行開始

6.26 「品川開発推進室」新設

7.1 (株)京急リブコ設立

- 10.14 日本鉄道賞表彰選考委員会による「高度な安定輸送実現」特別賞を受賞
- 10.21 羽田空港国際線ターミナル駅に「ウィングエアポート羽田」開業
- 12.4 タイ空港鉄道・SRTETと「友好鉄道協定」締結
- 12.7 「モーニング・ウィング号」運行開始
- 12.11 京急蒲田駅高架下に「ウィングキッチン京急蒲田」開業
- 2016(平成28)年**
- 3.16 久里浜線延伸(三崎口～油壺(仮称)駅間)事業および延伸区間における三浦市三戸・小網代地区の大規模宅地開発事業凍結を発表
- 3.24 「京急 E X イン 秋葉原」開業
- 3.28 横浜への本社移転を発表
- 4.1 京急鶴見駅前に「京急お忘れものセンター」開設
- 4.25 ウィングエアポート羽田に「品達 羽田」開業
- 4.27 「京急川崎駅前ビル」開業
- 「京急 E X イン 京急川崎駅前」、「ウィング川崎」(現ウィングキッチン京急川崎)オープン
- 5.11 京急グループ総合経営計画を発表
- 5.20 (株)ホテルグランバシフィックを譲渡
- 6.23 「京急 E X イン 品川・泉岳寺駅前」開業
- 8.25 「京急 E X イン 東銀座」開業
- 10.24 三浦海岸駅で「どこでもドア®(マルチドア対応ホームドア)」実証実験開始

2017(平成29)年

- 1.23 訪日外国人向け無料公衆無線LANサービス「KEIKYU FREE Wi-Fi」サービス開始
- 「京急 E X イン 横須賀リサーチパーク」リブランド開業
- 2.4 「葉山女子旅きっぷ」が「かながわ観光大賞」受賞
- 3.7 「プライムコネクト 金沢文庫」竣工
- 3.28 座席指定券購入サイト「KQuick」サービス開始
- 「京急線アプリ」配信スタート
- 4.1 「おとどけいきゅうプラス横浜港大さん橋店」開店
- 4.4 川崎市と「包括連携協定」締結
- 5.1 「モーニング・ウィング号」と下り「ウィング号」を座席指定列車に変更
- 5.27 京浜急行バス、油壺行系統を「京急油壺マリンパーク」まで路線延長
- 6.9 観音崎京急ホテルに「snow peak glamping 京急観音崎」オープン



- 6.23 川崎港町トリプルタワーズシティ「リヴァリエ」プロジェクトが完了
- 7.14 京急鶴見駅に「ウィングキッチン京急鶴見」開業
- 10.16 京浜急行電鉄(株)が(株)京急ステーションサービスを合併
- 10.25 「京急 E X イン 羽田」開業
- 2018(平成30)年**
- 2.25 創立120周年記念式典を実施
- 3.1 京急観光(株)の一部事業を(株)日本旅行に事業譲渡
- 3.28 2000形車両引退



- 4.1 京浜急行バス(株)が子会社3社を吸収合併(株)Rバンクの株式取得(子会社化)
- 4.25 「京急ツーリストインフォメーションセンター 品川駅」新設
- 4.28 京急油壺マリンパーク開館50周年記念式典を実施
- 日ノ出町～黄金町駅間の高架下スペースに「Tinys Yoko hama Hinodecho」オープン
- 4.29 石渡恒夫取締役会長が旭日大綬章を受章
- 6.21 京急×都営交通×京成相互直通50周年
- 7.4 横浜国立大学と「産学連携の協力推進に係る協定」締結
- 9.1 「プライムパークス品川シーサイド ザ・レジデンス」竣工
- 9.30 インドネシアにて初の海外分譲マンション「SOUTHGATE PRIME TOWER」販売開始
- 10.1 「京急 E X イン 品川駅前」・「京急 E X イン 高輪」を「京急 E X ホテル 品川駅前」・「京急 E X ホテル 高輪」にリブランド
- 11.13 城ヶ島西部地区再整備への参画を発表
- 11.18 羽田空港国内線ターミナル駅(現 羽田空港第1・第2ターミナル駅)開業20周年記念式典を実施

2019(平成31・令和元)年

- 1.1 「プライムパークス品川シーサイド ザ・タワー」竣工
- 1.21 開業120周年記念式典を実施
- 1.22 神奈川県と「SDGs推進に係る連携と協力に関する協定」締結
- 1.28 羽田空港国際線ターミナル駅に鉄道事業者として初めて錯覚を活用した案内サイン「錯視サイン」を設置
- 3.1 京浜急行バスが水素で発電する燃料電池バス「SORA」運行開始
- 3.3 大師線連続立体交差事業の東門前～小島新田駅間地下化切替工事が完了
- 3.1 「プライムフィット中目黒」竣工

- 3.22 京急グループが hostel 事業に参入、浅草エリアに「plat hostel keikyu asakusa karin」オープン
- 3.28 「京急 E X イン 浜松町・大門駅前」開業
- 3.31 京急線とシーサイドラインの金沢八景駅が直結
- 4.1 京急グループの流通事業を(株)京急百貨店、(株)京急ストア、京急ロイヤルフーズ(株)の3社に再編
- 大森町～梅屋敷駅間高架下にもつくり複合施設「梅森プラットフォーム」オープン
 - 京急グループ全社で「生分解性ストロー」を導入開始
- 6.19 800形車両引退



- 7.1 優等列車の混雑緩和を目的としたポイント付与とアプリ「KQスタンプ」を活用したサービスを開始
- 8.3 「京急 E X イン 羽田・穴守稲荷駅前」リブランドオープン
- 9.2 「京急グループ本社」竣工記念式典を実施



- 9.4 ホステル2号店「plat hostel keikyu asakusa station」オープン
- 9.17 「京急グループ本社」移働開始
- 10.1 加算運賃の引下げを実施
- 10.1 「葉山女子旅きっぷ」リニューアル発売開始
- 11.28 京急グループ本社がCASBEE-スマートウェルネスオフィス認証「Sランク」取得
- 12.27 横浜市現市庁舎街区活用事業基本協定書を締結

2020(令和2)年

- 1.16 ホステル3号店「plat hostel keikyu minowa forest」オープン
- 1.21 京急ミュージアムオープン
- 2.28 金沢八景駅に「ウィングキッチン金沢八景」開業
- 3.1 「三浦Cocoon」が「かながわ観光大賞 優秀賞」受賞



- 3.14 6駅の駅名変更を実施
- 3.18 モバイルPASMO使用開始
- 3.26 日ノ出町～黄金町駅間の高架下スペースに「日ノ出町フードホール」開業
- 3.27 ホステル4号店「plat hostel keikyu haneda home」オープン
- 4.1 「京急キッズランド新高島保育園」開園
- 4.7 「京急 E X イン 東京・日本橋」開業
- 4.17 ホテル京急油壺 観潮荘に「油壺温泉」が誕生
- 6.17 京急東神奈川駅に「アイカサ」を導入
- 6.29 横浜市新市庁舎に、商業施設「ラクシス フロント」開業
- 7.3 天空橋駅に「Hicity口」を新設
- 9.1 「京急 EX イン 羽田イノベーションシティ」開業
- 10.1 「三浦半島まるごときっぷ」発売開始
- 10.6 Apple Pay™のPASMOサービス開始
- 10.22 観光型MaaS「三浦Cocoon」サービス開始
- 11.21 羽田空港第3ターミナル駅の接近メロディが「パブリカ」に
- 12.10 日ノ出町フードホール内に「横浜ジン蒸留所」オープン

2021(令和3)年

- 1.13 複合施設「SHINAGAWA 1930」開業
- 3.1 「梅森プラットフォーム」第2ユニットオープン
- 3.20 地域コミュニティ型マンションギャラリー「よしみちガーデン」オープン
- 3.25 京王線発「みさきまぐろきっぷ」発売開始
- 3.26 「長井海の手公園等 交流拠点機能拡充事業の基本協定」締結
- 3.31 「SHINAGAWA GOOS」開館
- 「三浦市における地域資源を活用した観光活性化に関する連携協定」締結
- 5.6 1000形第20次車両運用開始(京急初のL/C腰掛採用、トイレを設置)



- 5.12 「京急グループ新総合経営計画」発表
- 5.28 北仲通B-1地区における開発計画策定に向け、(株)日新、東急不動産(株)、第一生命保険(株)と「パートナーシップ協定」締結
- 6.2 東京都市計画事業泉岳寺駅地区第二種市街地再開発事業特定建築者の業務に関する基本協定書を締結
- 6.22 横須賀・三浦エリアで「観光型MaaS」の実証実験を実施
- バス車内の混雑状況を「可視化」する実証実験を実施
- 6.26 「オープントップXR観光バスツアー@横浜」開催

民鉄16社比較

鉄道事業単体

(2020年度)

項目 社名	資本金 (百万円)	従業員数 (人)	営業キロ (km)	客車 車両数 (両)	旅客 運輸収入 (百万円)	客車 走行キロ (千km)	輸送人員 (千人)	延人キロ (百万人キロ)
京急	43,738	2,859	87.0	798	51,950	116,190	334,904	4,354
東武	102,135	3,531	463.3	1,909	101,744	277,822	677,046	8,576
西武	56,665	3,730	176.6	1,286	70,863	176,087	472,222	6,130
京成	36,803	1,828	152.3	620	35,791	97,110	208,714	2,534
京王	59,023	2,531	84.7	873	54,770	131,333	450,644	5,174
小田急	60,359	3,760	120.5	1,086	77,866	192,346	525,225	7,581
東急	100	3,855	104.9	1,255	97,278	152,926	805,783	7,376
東京メトロ	58,100	9,881	195.0	2,750	223,928	296,597	1,819,487	14,943
相鉄	100	1,066	38.0	410	23,196	51,293	174,827	1,846
名鉄	101,158	5,185	444.2	1,076	59,544	186,691	296,235	5,228
近鉄	100	7,216	501.1	1,918	93,419	282,134	426,231	7,210
南海	72,983	2,628	154.8	696	37,092	96,245	178,163	2,705
京阪	100	1,327	91.1	708	35,541	89,464	208,198	2,834
阪急	100	3,592	143.6	1,283	69,075	170,228	485,104	6,482
阪神	29,384	1,325	48.9	358	24,202	45,539	183,550	1,657
西鉄	26,157	4,706	106.1	311	14,358	38,908	79,048	1,120

グループ連結

(2020年度)

項目 社名	従業員数 (人)	営業収益 (百万円)	親会社株主に帰属する 当期純利益 (百万円)
京急	9,055	234,964	△ 27,211
東武	20,345	496,326	△ 24,965
西武	22,844	337,061	△ 72,301
京成	11,150	207,761	△ 30,289
京王	13,542	315,439	△ 27,519
小田急	13,960	385,978	△ 39,804
東急	24,655	935,927	△ 56,229
東京メトロ	11,818	295,729	△ 52,927
相鉄	5,085	221,136	△ 13,057
名鉄	29,309	481,645	△ 28,769
近鉄	30,343	697,203	△ 60,187
南海	9,133	190,813	△ 1,861
京阪	6,967	253,419	△ 4,574
阪急	23,192	568,900	△ 36,702
阪神			
西鉄	19,204	346,121	△ 12,074

KEIKYU
H A N D
B O O K
京急グループ会社要覧
2021-2022

京急電鉄

www.keikyu.co.jp

京急

検索



京急ご案内センター

京急ご案内センター

TEL 03-5789-8686 / 045-225-9696

平日9:00～19:00 土・日・祝日9:00～17:00

※営業時間に変更になる場合がございます。

※本書は特別の記載のない限り、2021年6月29日現在の資料による。※禁無断転載複製

発行：京浜急行電鉄株式会社 広報・マーケティング室

KEIKYU
京急グループ